

横須賀市都市計画マスタープラン

見直し検討会議 資料

【横須賀市の概況】

1. 人口推移	2
2. 人口動態	13
3. 少子高齢化の状況	16
4. 産業の状況	18
5. 土地利用概況	23
6. 都市計画、都市施設等の概要	38
7. 交通の状況	46
8. 都市特性の整理	48

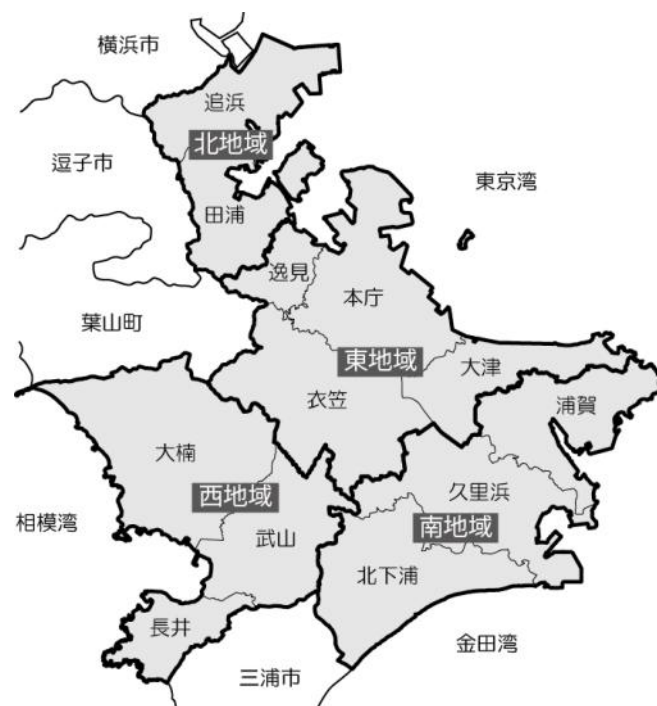
平成 26 年 11 月 10 日

【横須賀市の概況】

■ 広域的な位置図



■ 4地域12地区の区分図

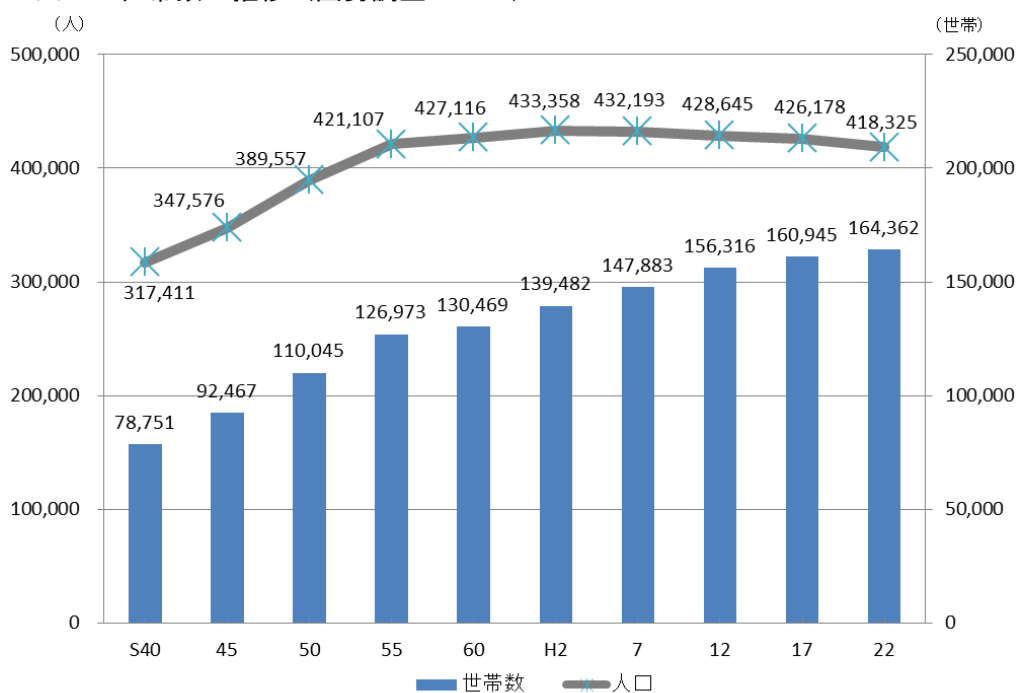


1. 人口推移

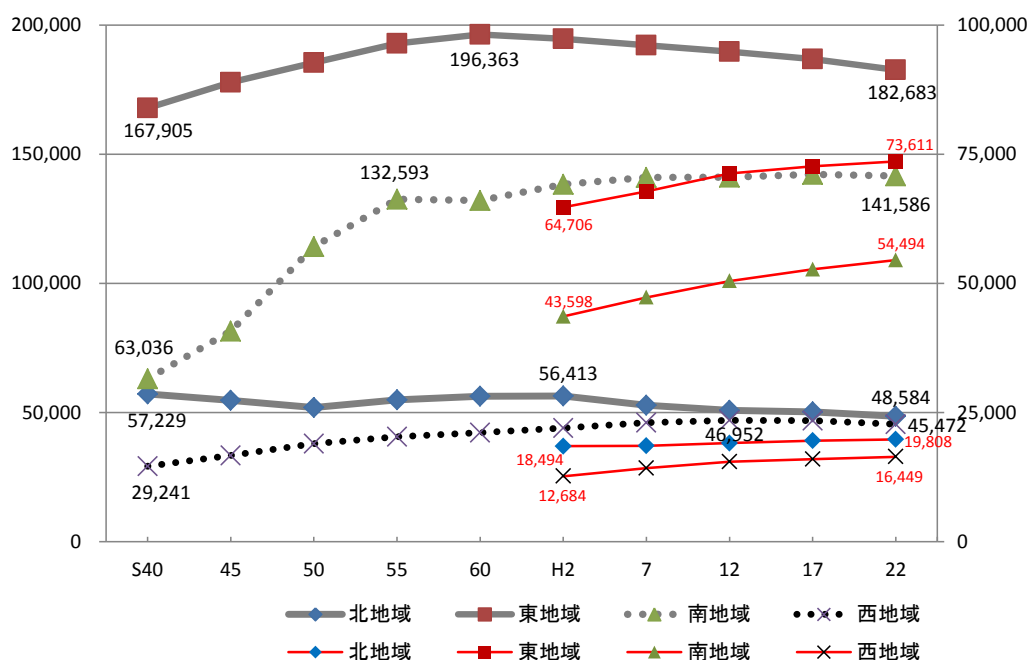
(1) 人口・世帯数の推移

- ・横須賀市の人口は、S40年以前からの増加がH2年に止まり、以後ゆるやかに減少しH22年に約41.8万人となった。それに対し世帯数は増加が続く傾向にある。
- ・4地域別にみると、人口では、北地域はH2年までのゆるやかな増加の後、横ばい状態にある。東地域はS60年から増加から減少に転じている。南地域はS55年までの大きな伸びの後は横ばい状態にある。西地域はおおむね横ばい状態が続いている。
- ・世帯数は東と南地域での増加傾向が高くなっている。

■全市の人口・世帯数の推移（国勢調査ベース）

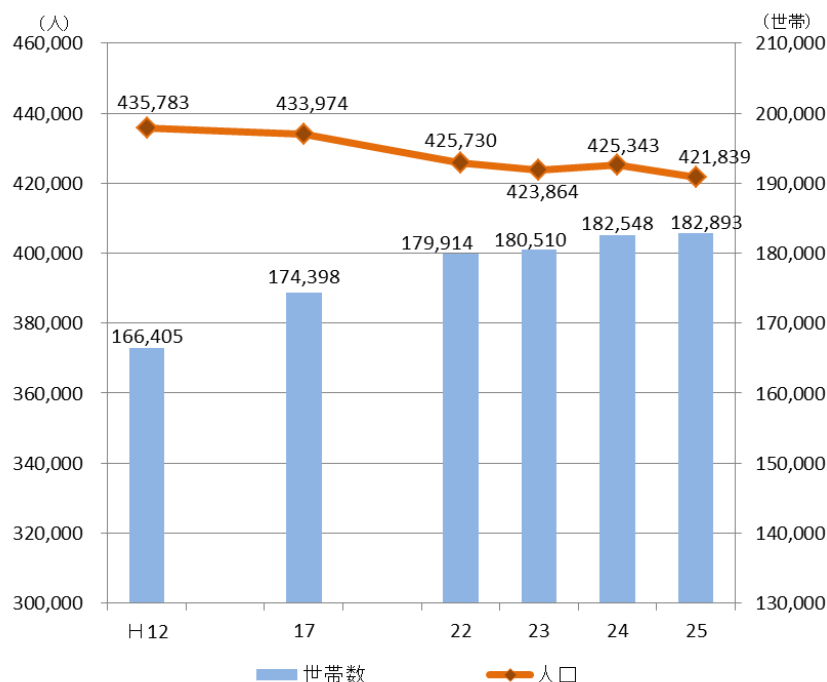


■4地域の人口・世帯数の推移（国勢調査ベース）

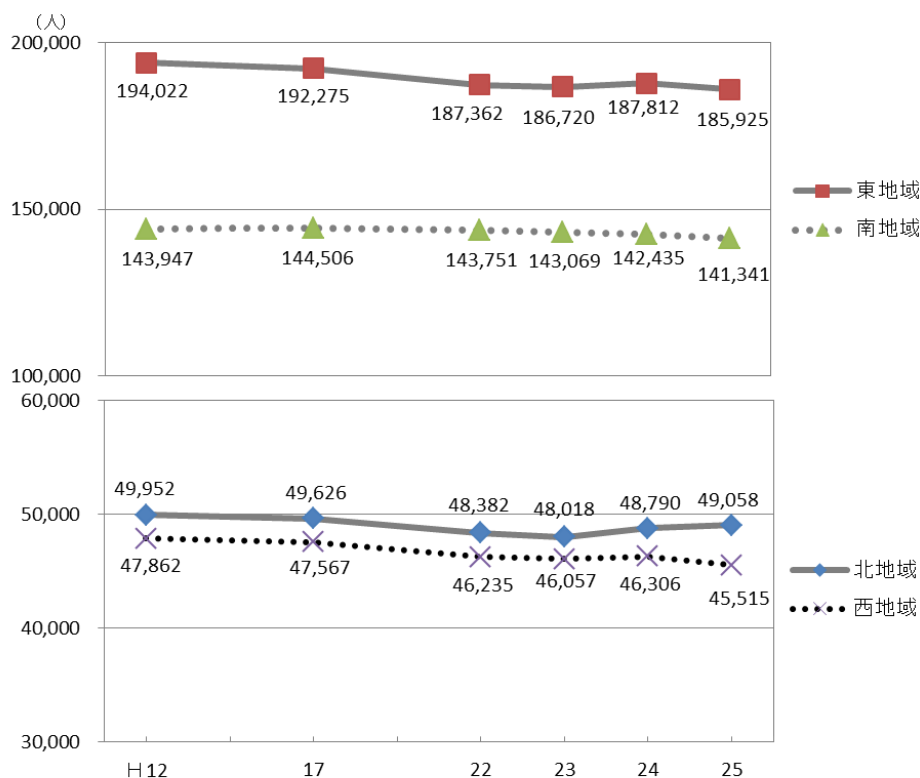


- ・近年の人口の推移では、全市でH12年の約43.6万人からH25年に約42.1万人に減少している。世帯数は増加しており、H12年の約16.6万世帯がH25年で約18.3万世帯となっている。
- ・4地域別にみてもH12年からH25年の人口は全て減少しており、その中で東地域が約8千人と減少が大きい。北地域の減少数は約9百人と少なく、H24年以降に増加がみられる。

■全市の人口・世帯数の推移（住民基本台帳ベース）



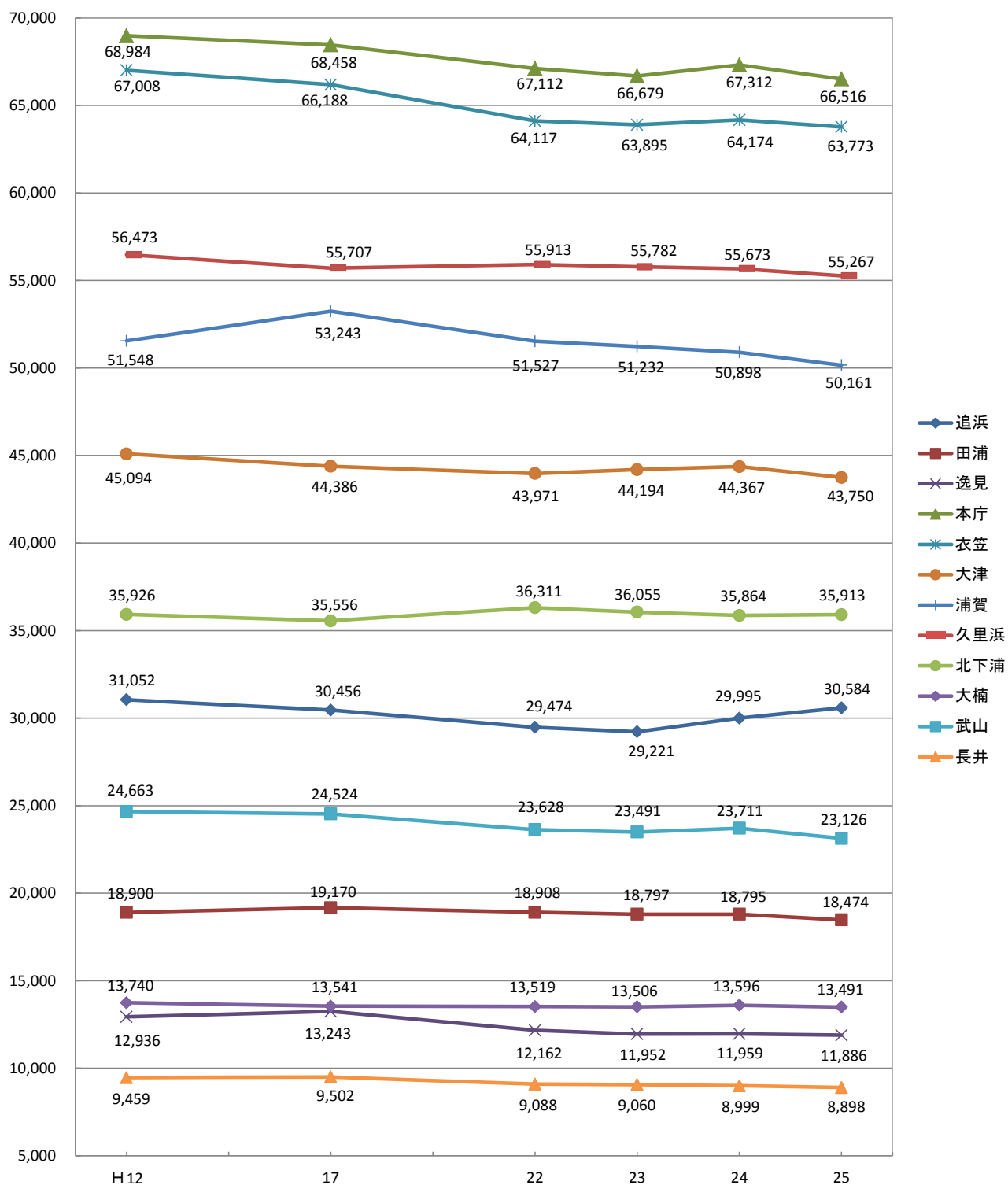
■4地域の人口の推移（住民基本台帳ベース）



(2) 地区別の人口推移

- ・12地区別の人口推移は、H12年からH25年にかけて全地区に減少はみられるが、衣笠の約3.3千人と本庁の約2.5千人の減少が大きい。
- ・北下浦と大楠は、増減の変化が少なく、一定の人口が保たれている。
- ・追浜は減少からH24年以降増加に転じ、H25年までの2年間に約1.4千人の増加がある。

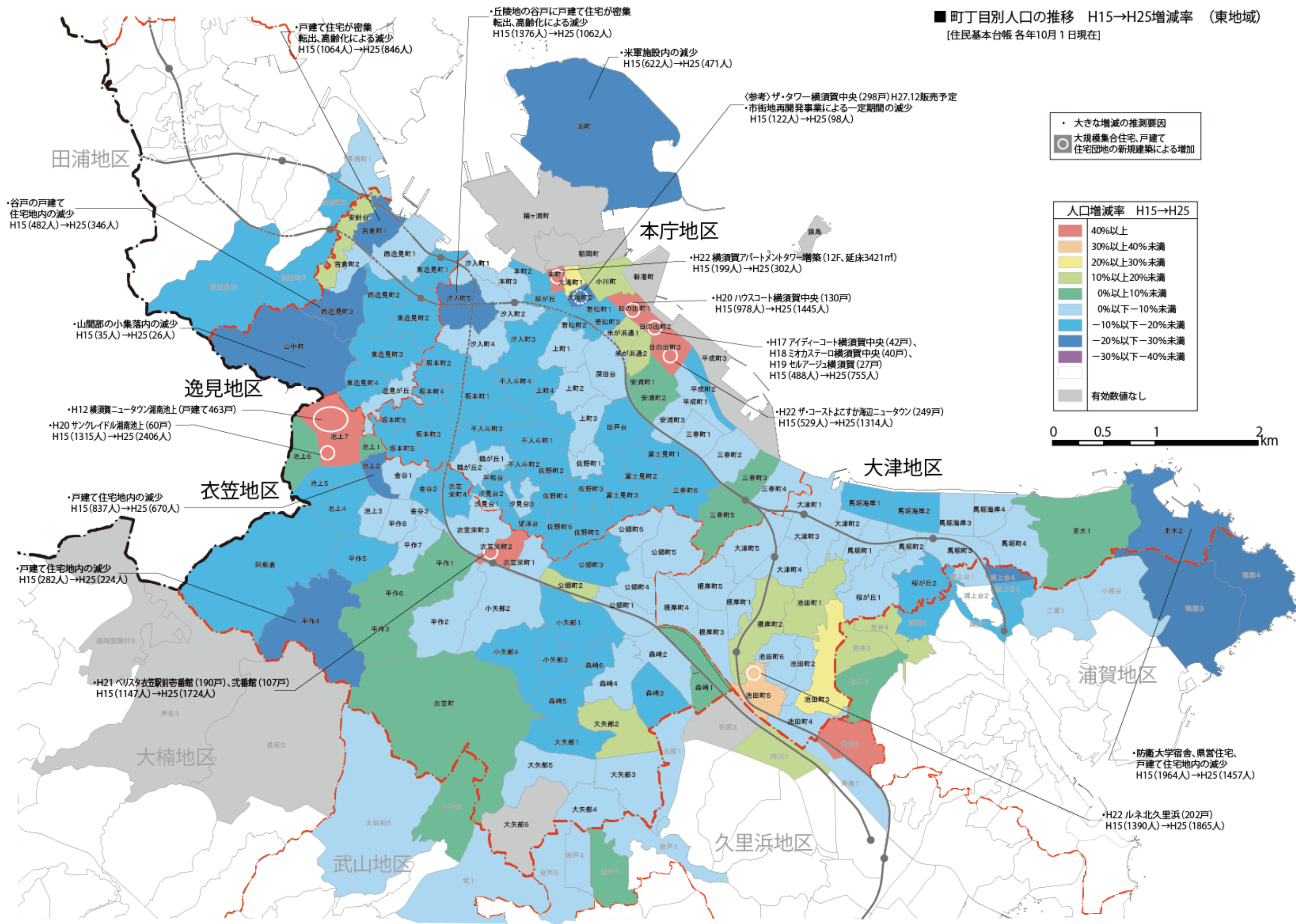
■ 12地区別の人口推移



[住民基本台帳 各年10月1日現在]

 大規模集合住宅、戸建て
住宅団地の新規建築による増加

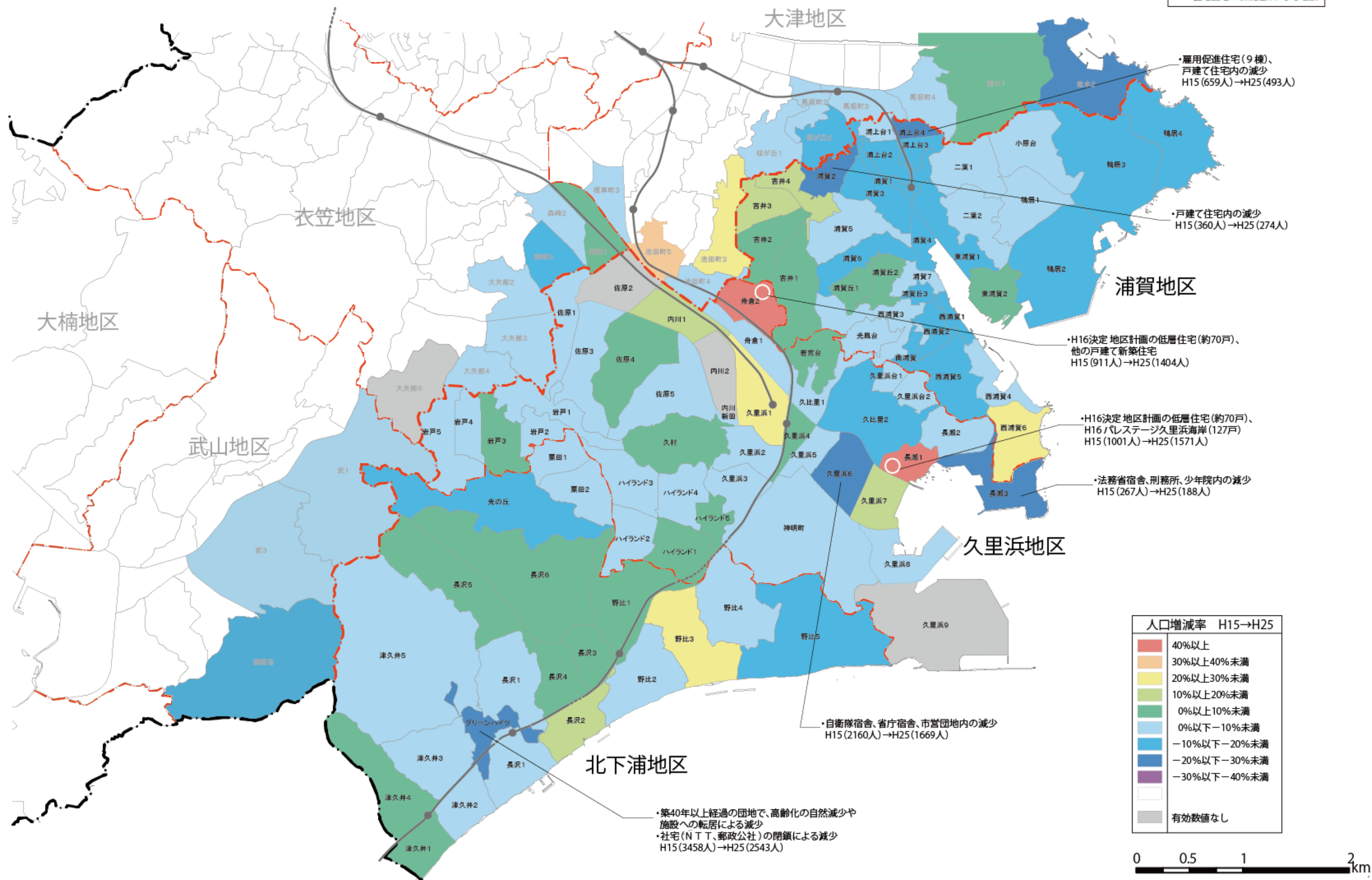




■町丁目別人口の推移 H15→H25増減率 (南地域)

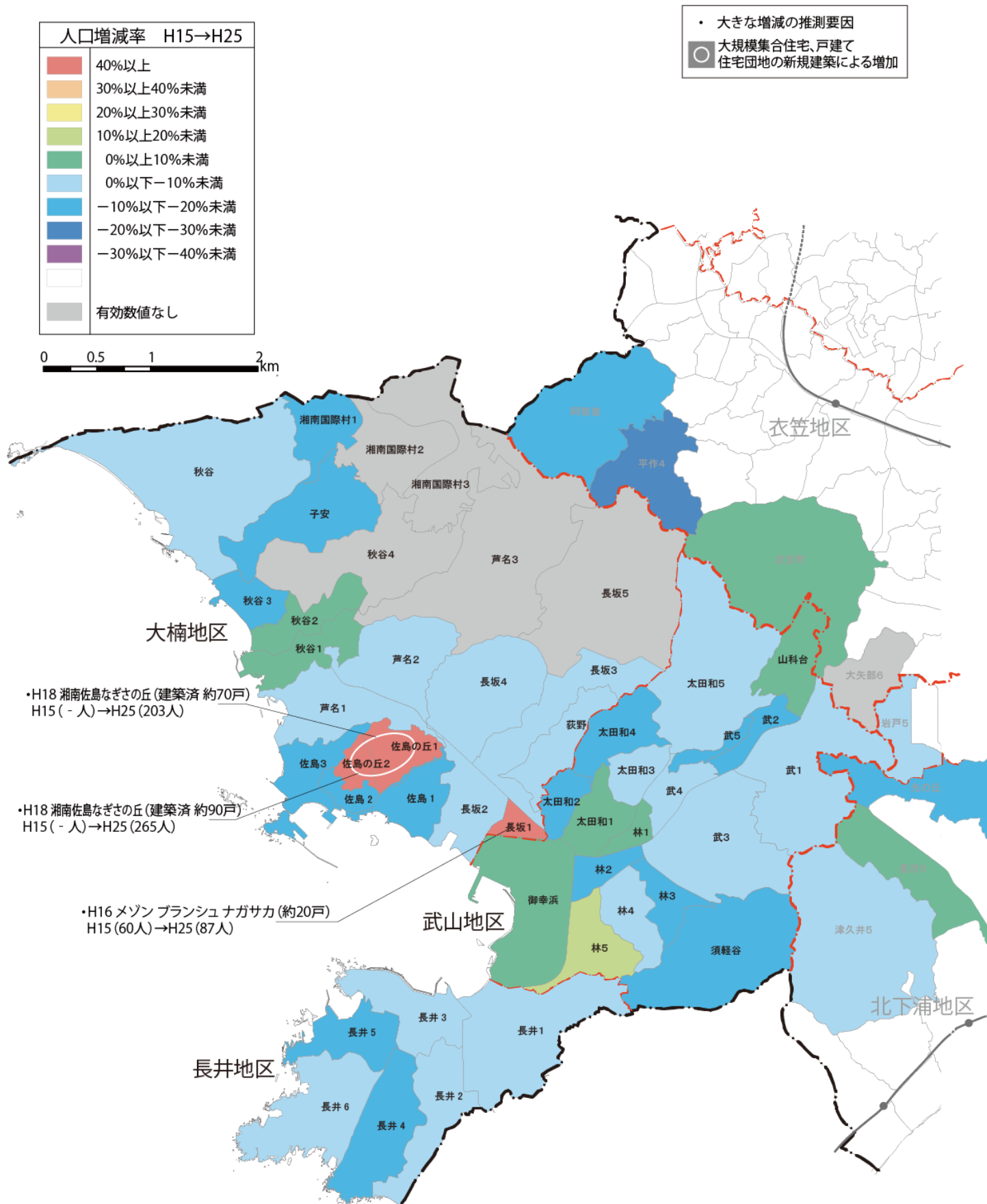
[住民基本台帳 各年10月1日現在]

- 大きな増減の推測要因
- 大規模集合住宅、戸建て住宅団地の新規建築による増加



町丁目別人口の推移 H15→H25増減率 (西地域)

[住民基本台帳 各年10月1日現在]



町丁目別世帯数の推移 H15→H25増減率 (北地域)

[住民基本台帳 各年10月1日現在]

・大きな増減の推測要因

○ 大規模集合住宅、戸建て
住宅団地の新規建築による増加

・H16 住居表示実施の旧鷹取町1、2の境界変更による増加
H15 (287世帯)→H25 (593世帯)

・H16 住居表示実施の旧鷹取町1、2の
境界変更による減少
H15 (747世帯)→H25 (542世帯)

・H17 京急シティ追浜Lウイング (397戸)
H15 (69世帯)→H25 (508世帯)

・H24.2 ルネ追浜 (420戸)
H15 (145世帯)→H25 (608世帯)
〈H26.6 II期販売予定〉

〈参考〉ザ・パークハウス追浜 (709戸) H26.6販売予定

・H15.9 サンデュエル湘南浜見台 (111戸)
H15 (211世帯)→H25 (383世帯)

・港が丘地区計画による増加
H15 (49世帯)→H25 (303世帯)

世帯数増減率 H15→H25

100%以上
50%以上100%未満
30%以上50%未満
20%以上30%未満
10%以上20%未満
0%以上10%未満
0%以下-10%未満
-10%以下-20%未満
-20%以下-30%未満
-30%以下-40%未満
有効数値なし

0 0.5 1 2 km

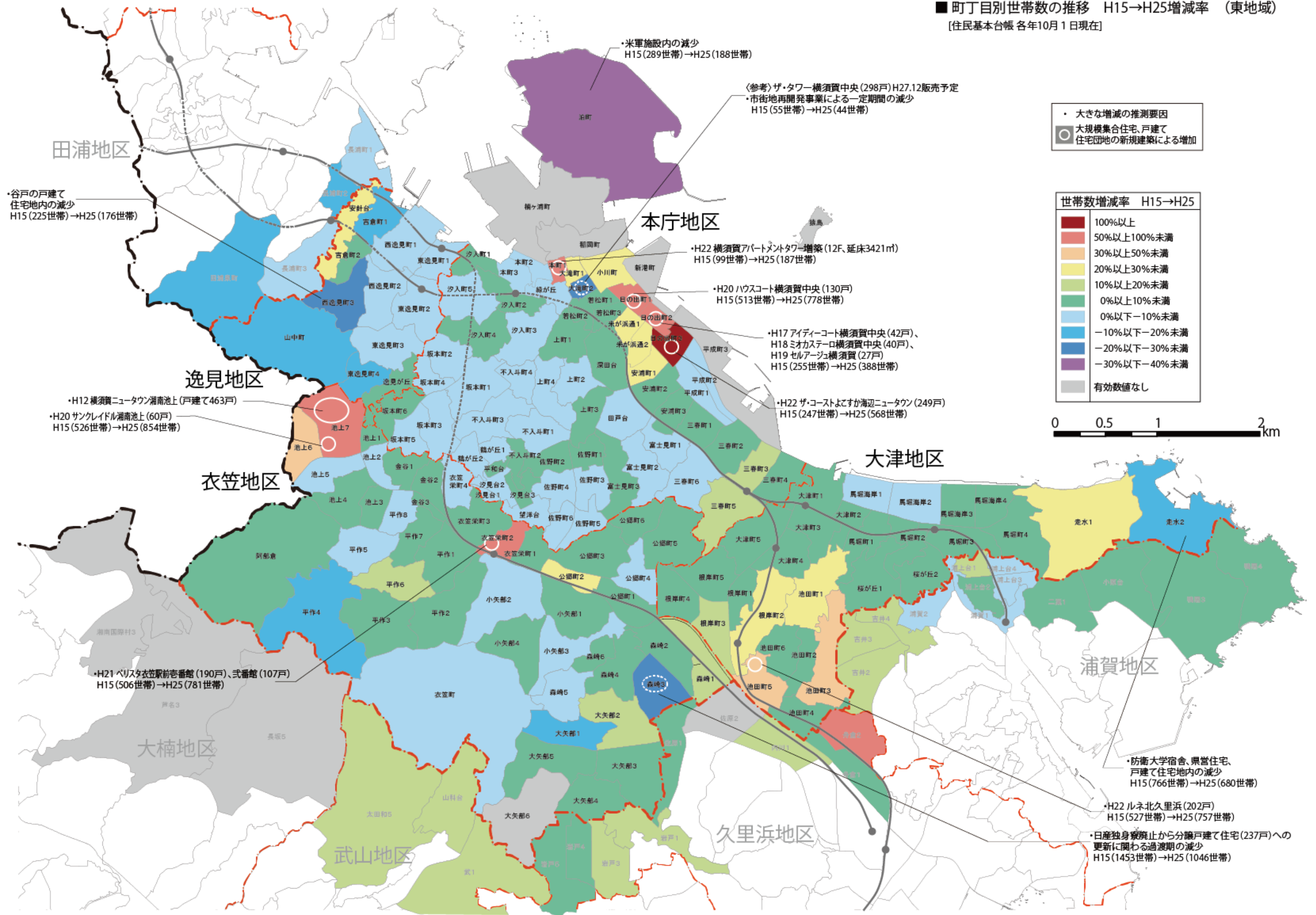
■ 町丁目別世帯数の推移 H15→H25増減率 (東地域)

[住民基本台帳 各年10月1日現在]

- 大きな増減の推測要因
- 大規模集合住宅、戸建て住宅団地の新規建築による増加

世帯数増減率 H15→H25	
100%以上	
50%以上100%未満	
30%以上50%未満	
20%以上30%未満	
10%以上20%未満	
0%以上10%未満	
0%以下-10%未満	
-10%以下-20%未満	
-20%以下-30%未満	
-30%以下-40%未満	
有効数値なし	

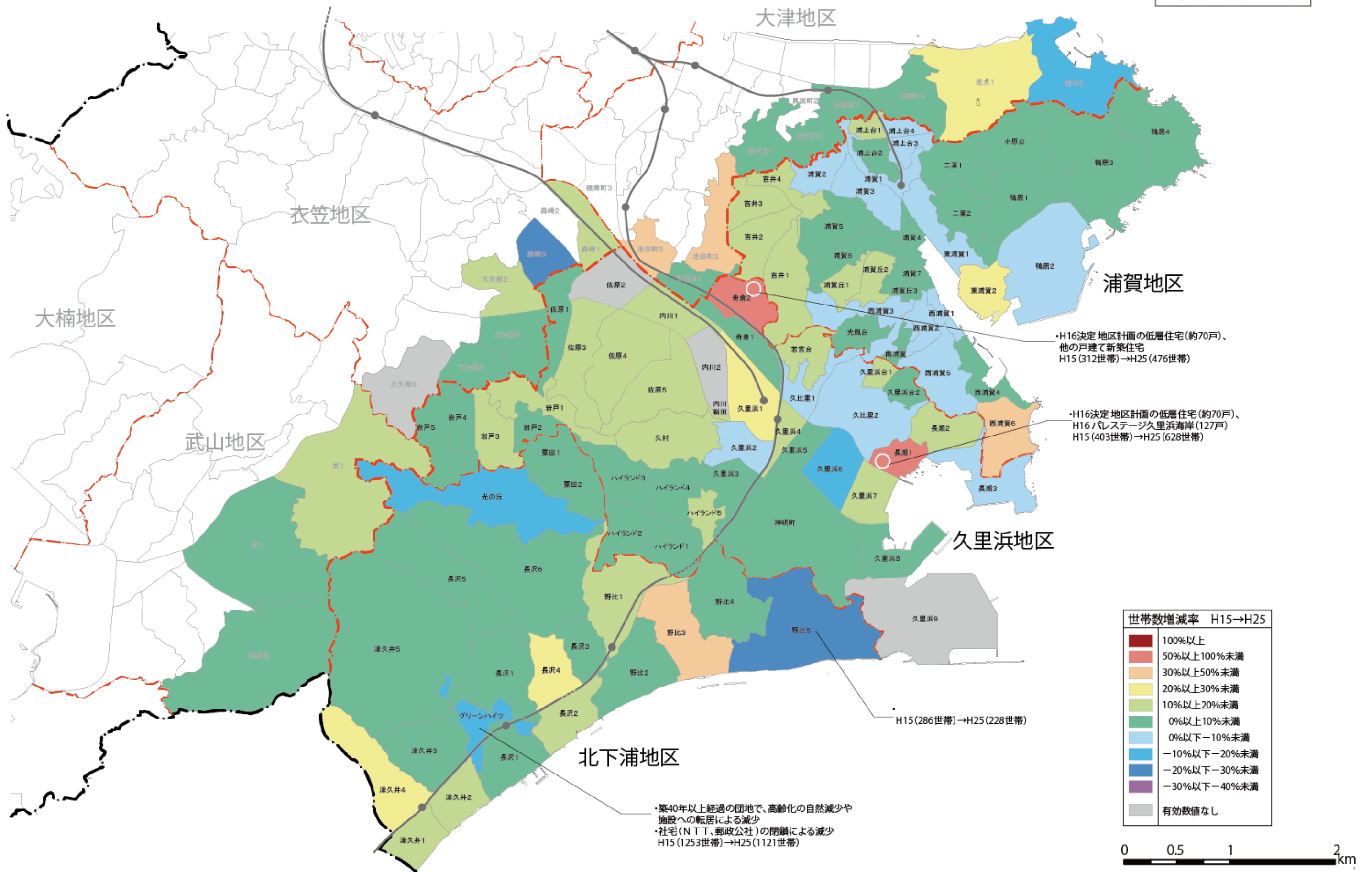
0 0.5 1 2 km



■ 町丁目別世帯数の推移 H15→H25増減率 (南地域)

[住民基本台帳 各年10月1日現在]

- 大きな増減の推測要因
- 大規模集合住宅、戸建て住宅団地の新規建築による増加



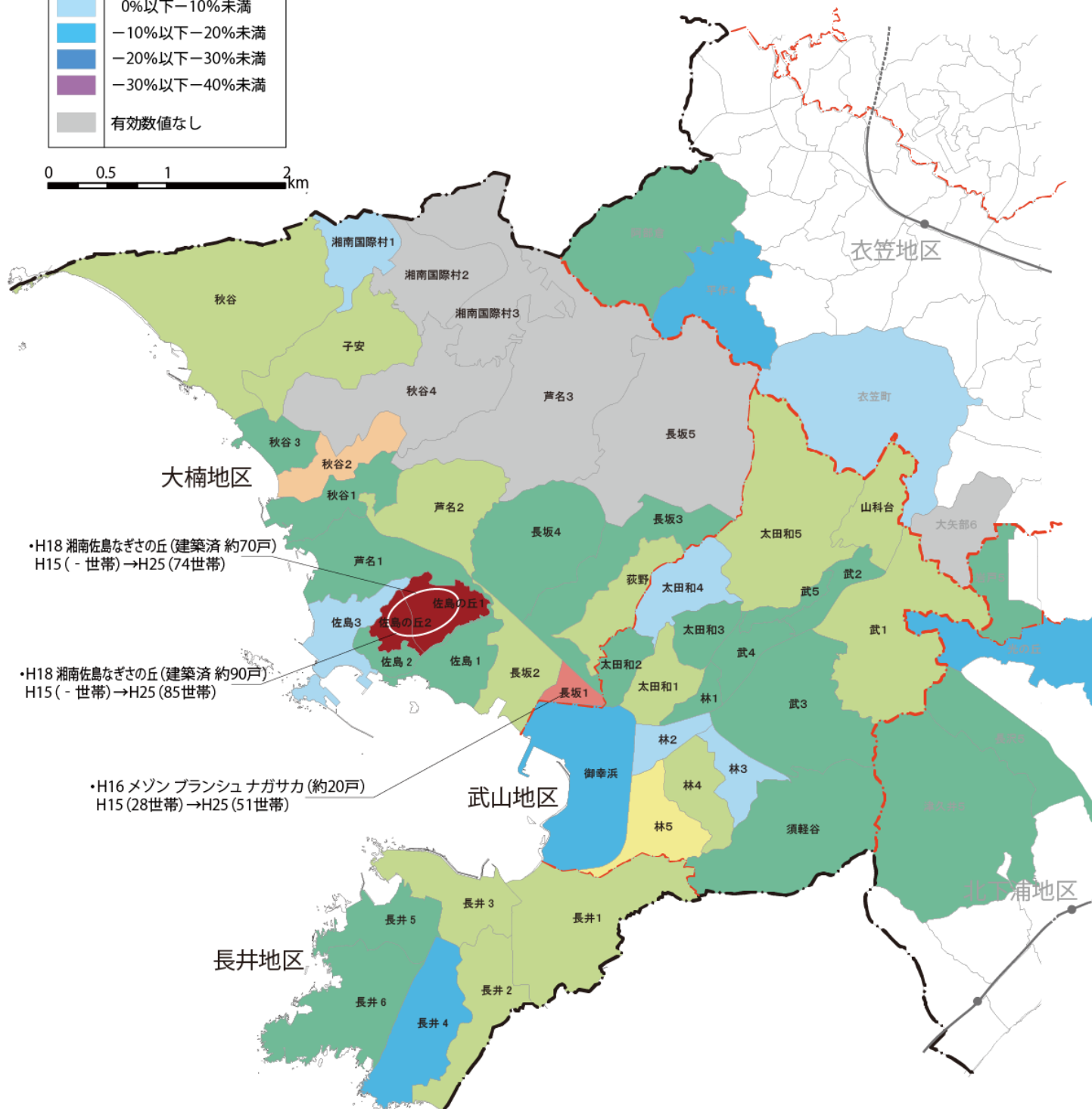
■ 町丁目別世帯数の推移 H15→H25増減率 (西地域)

[住民基本台帳 各年10月1日現在]

世帯数増減率 H15→H25	
	100%以上
	50%以上100%未満
	30%以上50%未満
	20%以上30%未満
	10%以上20%未満
	0%以上10%未満
	0%以下-10%未満
	-10%以下-20%未満
	-20%以下-30%未満
	-30%以下-40%未満
	有効数値なし

・ 大きな増減の推測要因

○ 大規模集合住宅、戸建て住宅団地の新規建築による増加

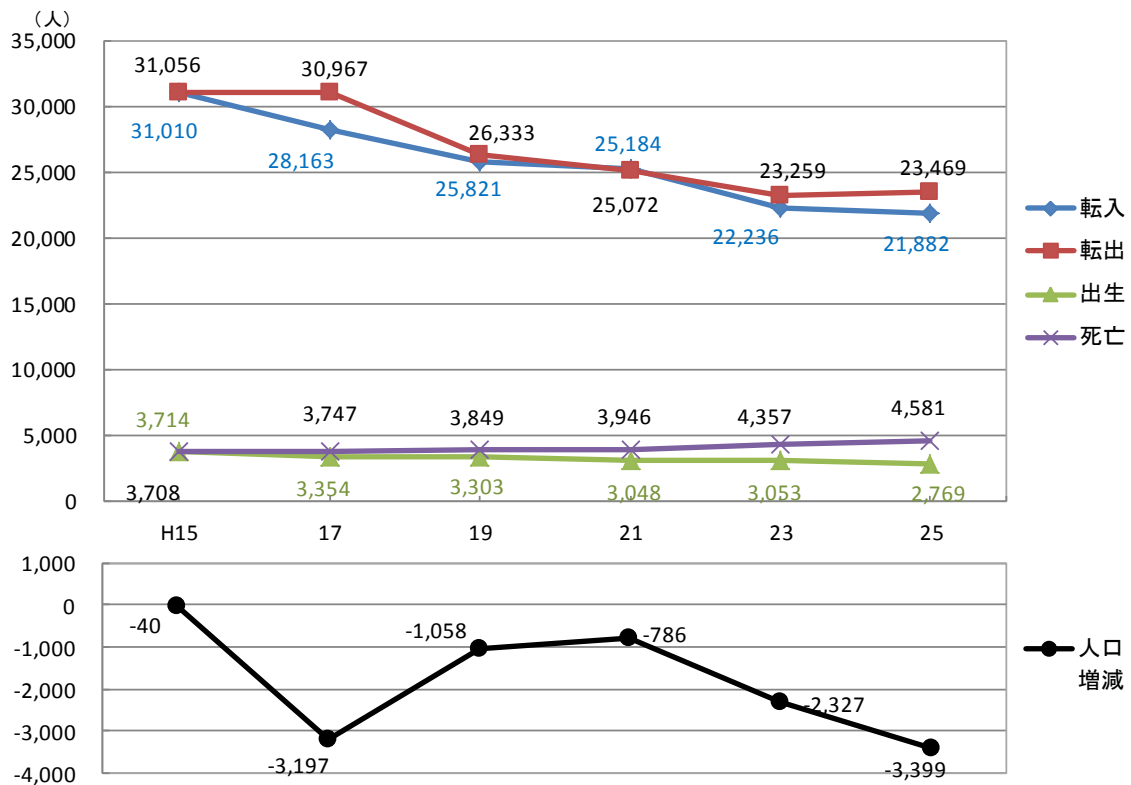


2. 人口動態

(1) 人口増減の状況

- ・本市の最近 10 年間の人口増減の状況は、おおむね転出が転入を上回りながら減少し、出生の減少と死亡の増加が進む傾向にある。
- ・全体の増減数では、H17 年の約 3.2 千人の減少が大きく転出数の影響がみられる。
- ・H21 年では転入数が転出数を超え、減少が抑えられている。
- ・H25 年は転出と転入、死亡と出生の差が、ともに減少の方向に開き、約 3.4 千人の減少となっている。

■全市の人口増減の推移（毎月人口調査）

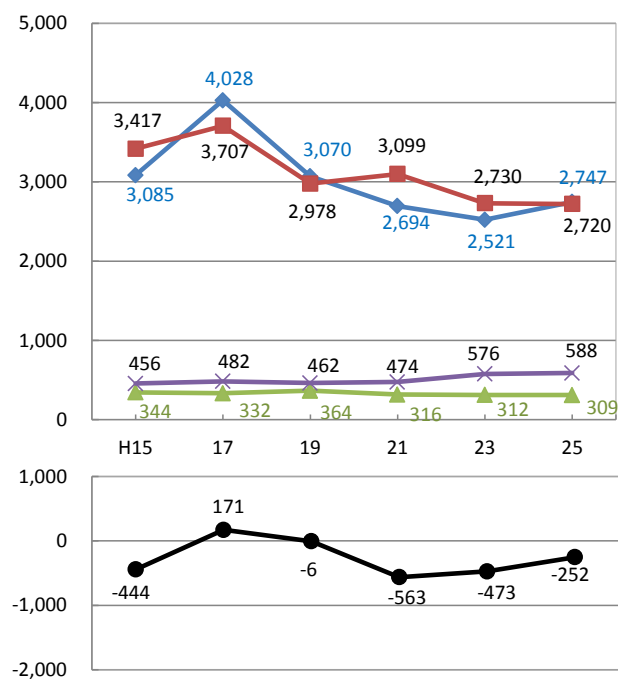


- ・4 地域別では、H17 年に東地域で、約 3.3 千人の減少がみられ、転出超過の傾向を示している。
- ・北地域は、H23 年から H25 年にかけて転入数の増加がみられ、転出数を超えた。
- ・南地域は、H21 年まで増加がみられたが、それ以降 H25 年までに約 1.4 千人の減少がみられる。
- ・西地域では、変化は少ないが減少傾向が続いている。

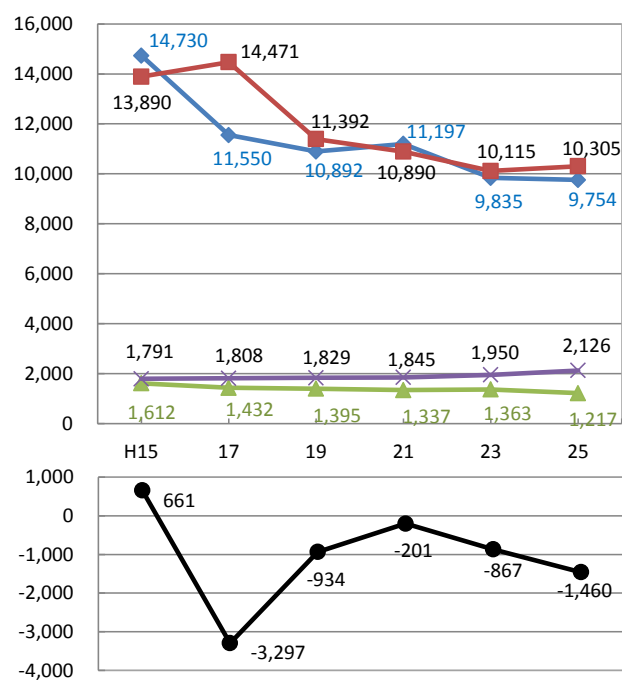


■ 4 地域の人口増減の推移（毎月人口調査）

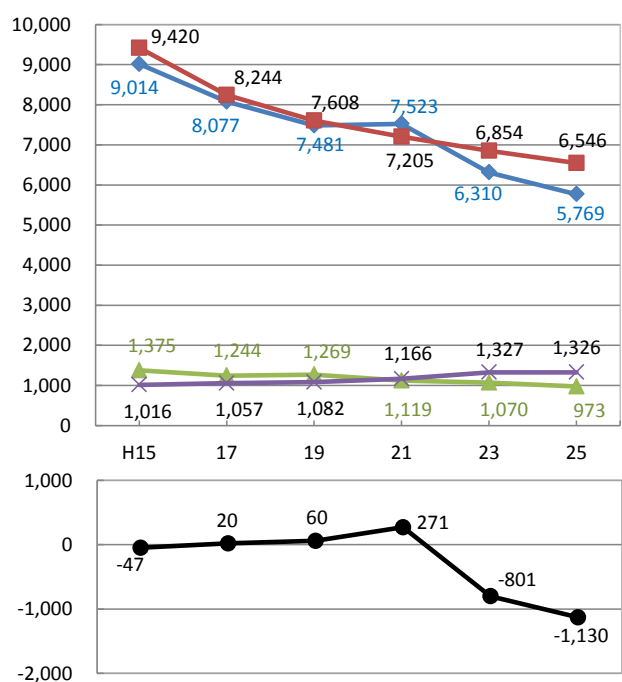
【北地域】



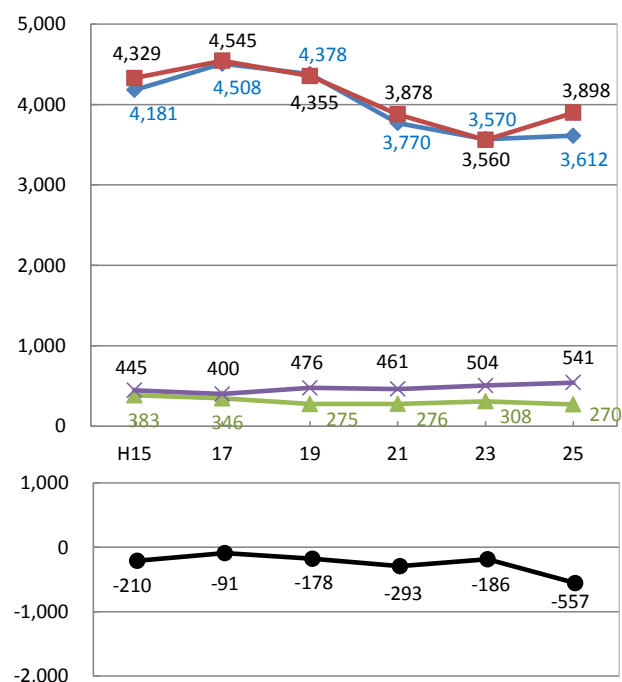
【東地域】



【南地域】



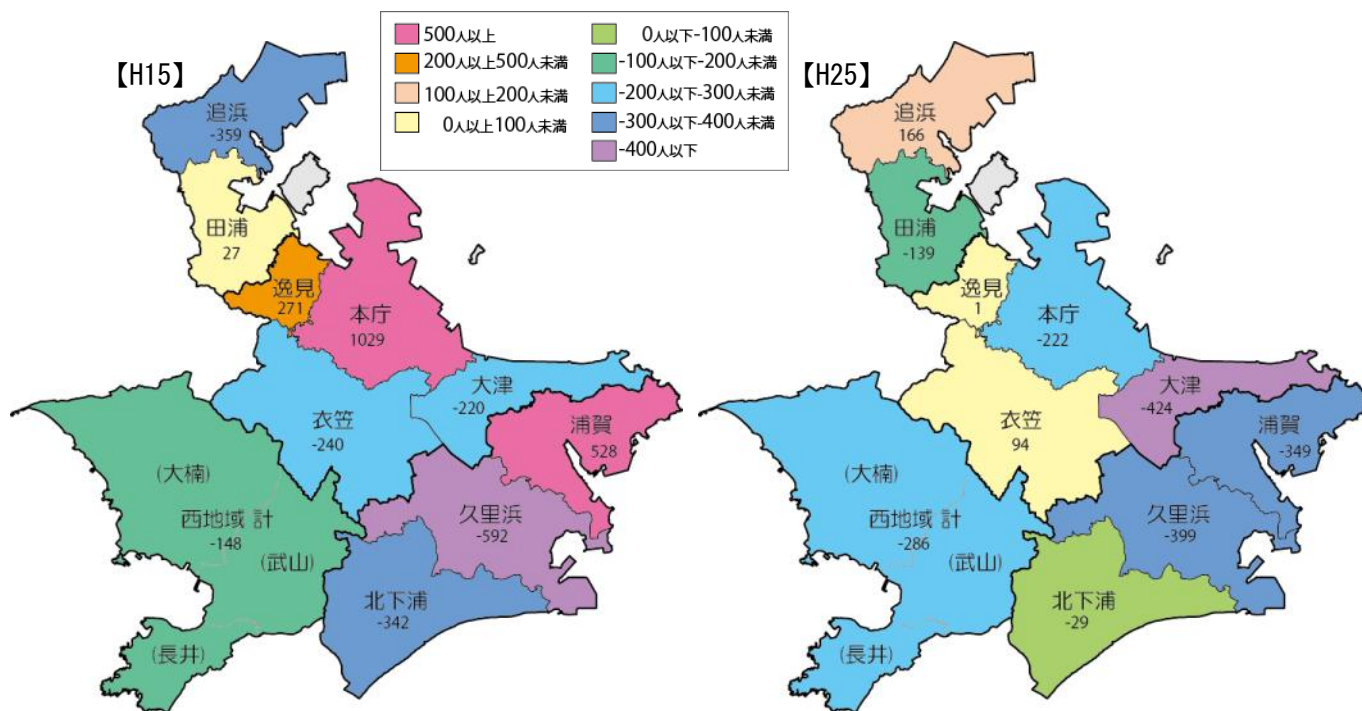
【西地域】



(2) 地域別の社会増減

- ・12 地区での社会増減をH15 年とH25 年でみると、H15 年は本庁、浦賀に増加が目立っている。H25 年では追浜と逸見、衣笠に増加がみられるものの全体的に減少している。

■ 1 2 地区別の社会増減の比較（毎月人口調査）



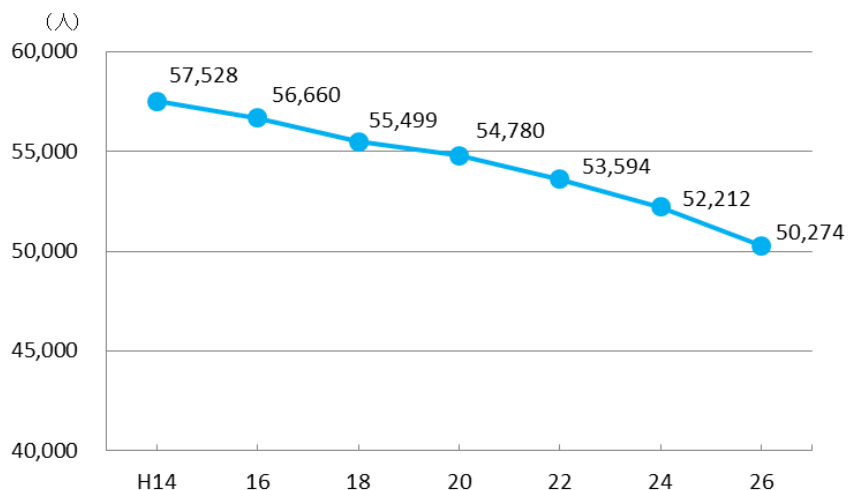
※長井、武山、大楠地区の合計を西地域計として表示

3. 少子高齢化の状況

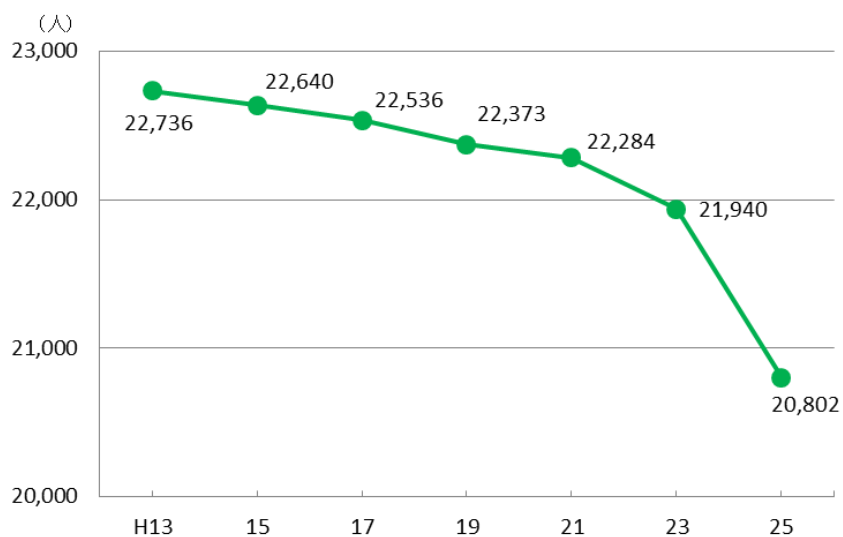
(1) 少子化の状況

- ・横須賀市の0歳～14歳の人口推移をみると、H14年の約5.8万人がH26年には約5万人となり、10年余りでおよそ7千人が減少している。
- ・小学校児童数の推移では、H13年の約2.3万人からH25年に約2.1万人と約2千人が減少している。そのうちH21年以降の減少が、約1.5千人を占めている。

■全市の0歳～14歳の人口推移（住民基本台帳 各年4月1日現在）



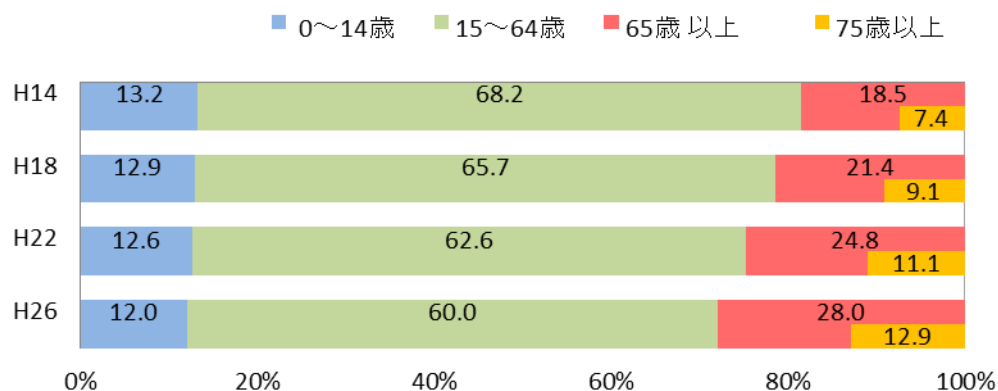
■小学校児童数の推移（学校基本調査）



(2) 高齢化の状況

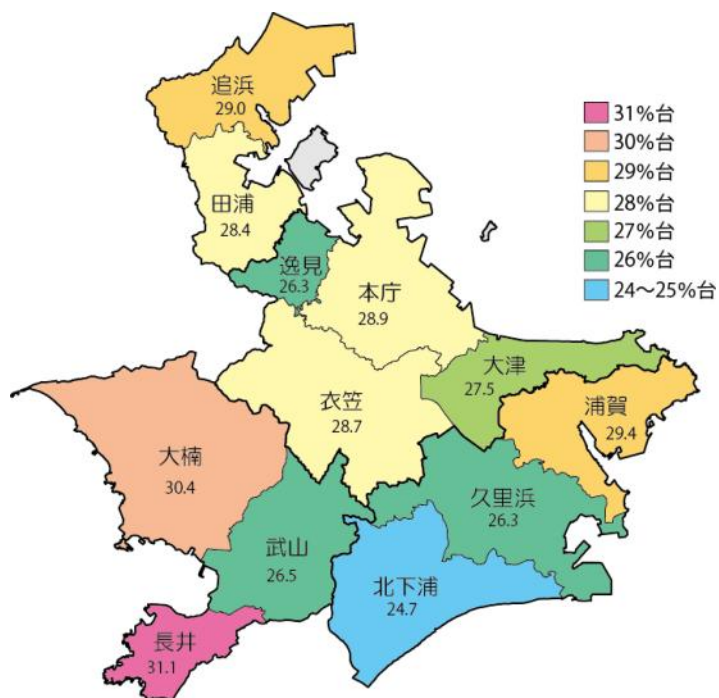
- ・65歳以上の人口の割合は一定の増加傾向を示しており、H14年に18.5%がH26年に28%になっている。75歳以上もH14年の7.4%からH26年の12.9%へと同様の増加がみられる。
- ・地区別の高齢化率では、65歳以上で長井、大楠が30%を超えて、また、75歳以上は長井、本庁で14%を超えて、他の地区より高くなっている。

■全市の年齢3区分別人口構成比の推移（住民基本台帳 各年4月）

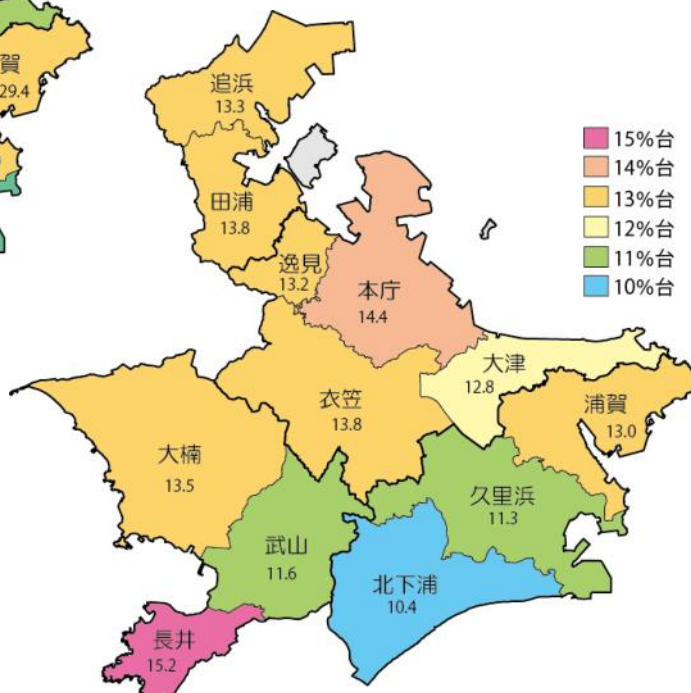


■12地区の高齢化の状況

【65歳以上の割合（H26.4）】



【75歳以上の割合（H26.4）】

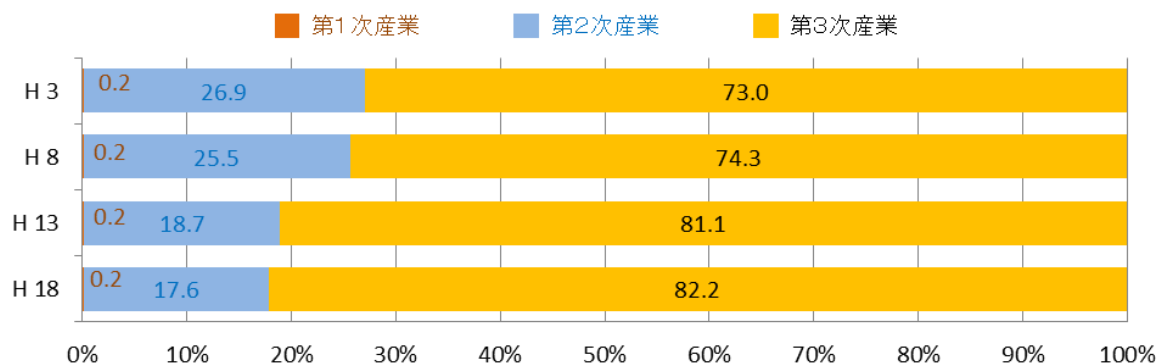


4. 産業の状況

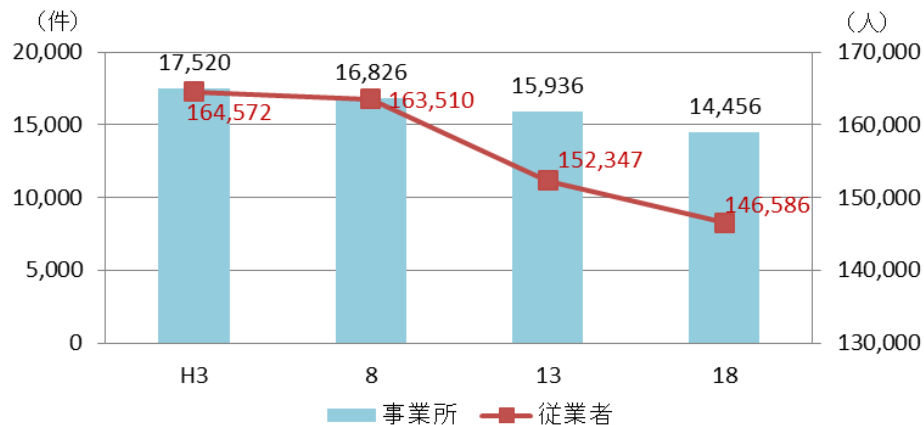
(1) 事業所、従業員の状況

- ・ 3 分類別の従業者数は H 8 年から H13 年にかけての第 2 次産業従業者の減少が大きく約 7 % の減少がみられる。第 3 次産業も人数の減少が徐々に進んでいるが、全体に占める割合は増加している。
- ・ 事業所数は H 3 年の約 1.75 万件から H18 年に約 1.45 万件と約 3 千件の減少がある。

■産業 3 分類別従業者数の割合の推移（事業所・企業統計調査）

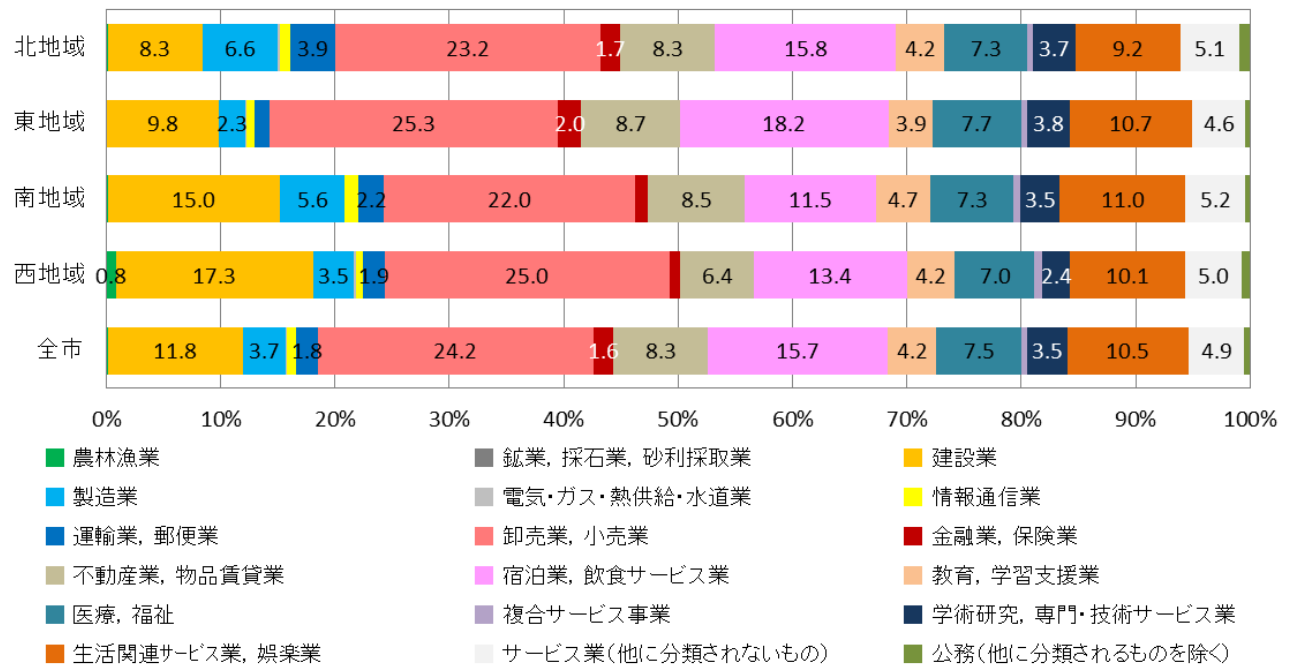


■事業所数・従業者数の推移（事業所・企業統計調査）



- ・産業別の事業所数は、全市でみると卸売業・小売業の約 24%、宿泊業・飲食サービス業の約 16%と建設業の約 12%を合わせて過半の割合を占めている。
- ・北地域では、製造業の約 7 %、運輸業・郵便業の約 4 %が特徴的に高い。
- ・東地域では、卸売業・小売業の約 25%、宿泊業・飲食サービス業の約 18%が高い。
- ・南地域では、建設業の 15%、製造業の約 6 %が高い。
- ・西地域では、農林漁業の約 1 %、建設業の約 17%、卸売業・小売業の 25%が高い。

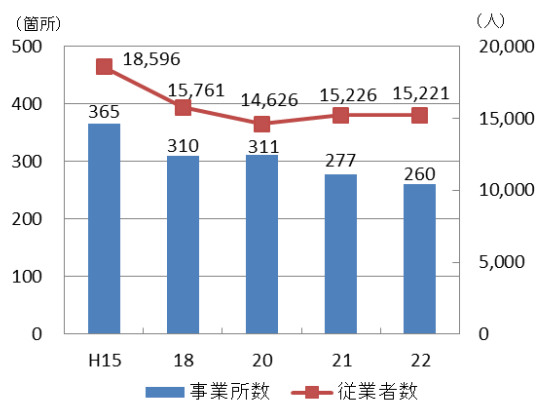
■産業大分類別事業所数（H21 経済センサス基礎調査）



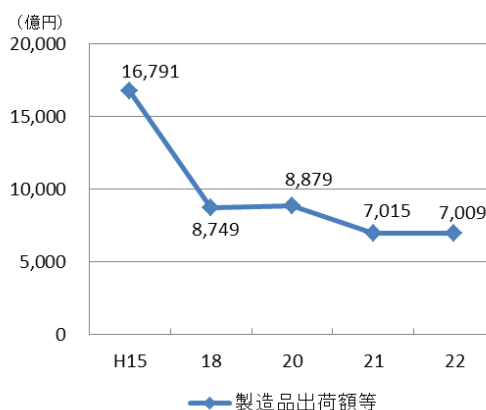
(2) 工業の状況

- ・事業所数はH15年からH22年にかけて105件が減り、約3割の減少となっている。
- ・従業者数は、H15年からH20年の間に約4千人の減少があり、その後、微増、横ばいの状況となっている。
- ・製造品出荷額等は、H15年からH20年の減少が約8千億円と半減にあたる大きさである。
- ・地区別の事業所数の推移では、H15年からH22年にかけて減少が久里浜で30箇所、衣笠で18箇所と他の地区よりも多くなっている。

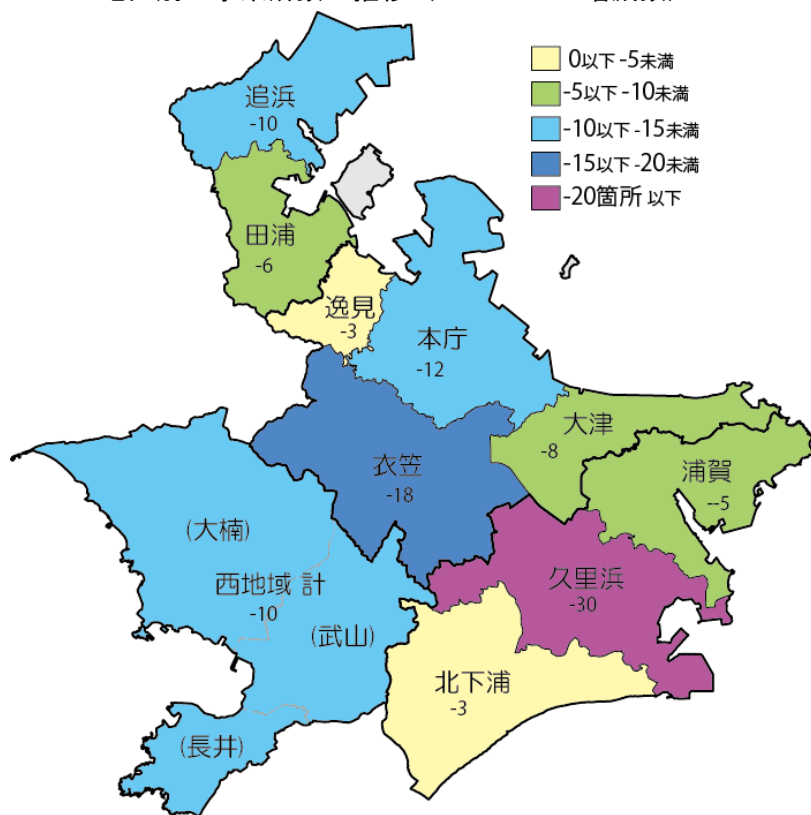
■ 事業所数・従業者数の推移



■ 製造品出荷額等の推移



■ 12地区別の事業所数の推移 (H15→H22 増減数)

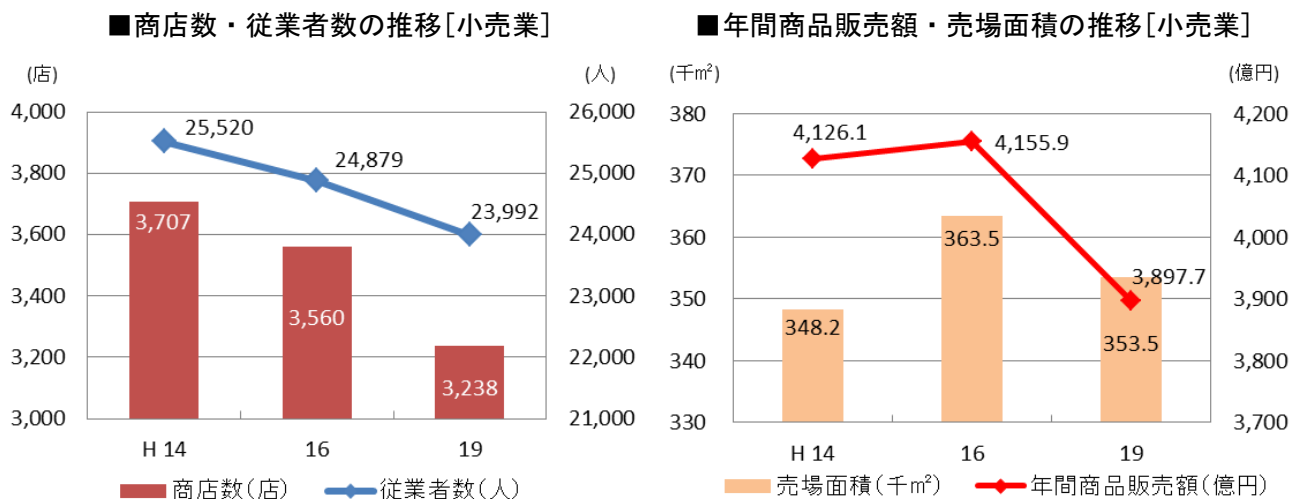


※長井、武山、大楠地区の合計を西地域計として表示

資料：工業統計調査

(3) 商業の状況

- ・小売業の商店数、従業者数は、H14年からH19年にかけて同調する形をみせて、減少している。
- ・年間販売額はH16年に伸びをみせたが、H19年に約260億円分の減少となっている。
- ・売場面積は、H19年に約1万㎡減少しているが、H14年からH16年にかけては約1.5万㎡増加しているため、減少の割合は少なくなっている。



資料:商業統計調査

- ・大規模小売店舗はH25年3月時点で、東地域に25件が立地し10件は5千㎡以上の店舗面積である。なかでも本庁地区には16件が集中し、うち8件が5千㎡以上の店舗面積となっている。
- ・南地域は16件が立地し、うち6件が5千㎡以上の店舗面積となっている。
- ・北地域では追浜地区に1件、西地域では武山地区に1件が立地している。

■ 大規模小売店舗一覧（◎店舗面積 5,000 m²以上）

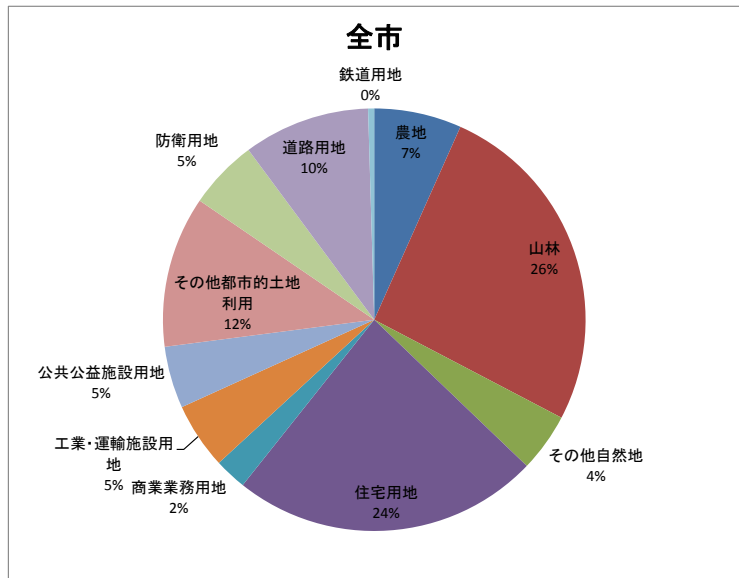
名 称	所在地	店舗面積(m ²)	主な小売業者		開店年月	地 区	地 域
			名 称	品物の種類・業種			
追浜駅前第1街区市街地再開発ビル ◎	追浜本町1-28	7,748	ユニオネックス(株)	食料品	H60.11	追浜	東
コジマNEW横須賀店	日の出町3-16-1	3,500	(株)コジマ	住・生活関連品	H15.2	本庁	
ホームズ横須賀店 ◎	平成町2-14-5	16,559	(株)島忠	住・生活関連品	H14.12	本庁	
ワットマン堀ノ内店	三春町3-13	2,517	(株)ワットマン	住・生活関連品	H5.11	本庁	
古澤ビル	三春町4-4-11	4,298	(株)ヤマダ電機	住・生活関連品	S63.5	本庁	
LIVINよこすか店 ◎	平成町3-21	17,738	合同会社西友	総合	H12.9	本庁	
ヨコスカシーウインドウ ◎	本町2-1	29,636	(株)ダイエー (株)ベスト電器	総合 住・生活関連品	H3.4	本庁	
横須賀APT	本町3-27	3,999	(株)ジーンズメイト	衣料品	H5.12	本庁	
ヴィスポヨコスカ ◎	平成町2-14	5,563	ゼビオ(株)	住・生活関連品	H19.6	本庁	
ゴルフ5横須賀店	三春町4-6-1	1,254	(株)アルペン	住・生活関連品	H19.9	本庁	
雑賀屋ビルディング ◎	大滝町1-10	15,964	(株)さかい屋	総合	S25.11	本庁	
ニューセンタービル ◎	若松町1-5	5,092	-	寄合	S47.9	本庁	
横須賀中央合同ビル ◎	若松町2-1	7,374	-	寄合	S50.5	本庁	
横須賀モアーズ ◎	若松町2-21	22,400	(株)横浜岡田屋 (株)エスパティオ	寄合	H9.10	本庁	
エイビイ平成町店 ◎	平成町3-13	9,920	(株)エイヴィ	スーパー	H12.4	本庁	
(株)田原屋	大滝町2-1	2,243	(株)田原屋	スーパー	S30.6	本庁	
ヨコビル	若松町1-6	1,460	-	未 定	S41.2	本庁	
KEIKYU FHab 湘南池上店	池上7-4134-4	1,551	(株)京急ストア	食料品	H16.12	衣笠	
西友衣笠店	衣笠栄町1-70-89	2,472	合同会社西友	総合	S43.5	衣笠	
オリンピック会館	小矢部3-1033	3,697	(株)家具の大正堂	家具	S50.10	衣笠	
ドン・キホーテ横須賀店	大津町1-74	1,516	(株)ドン・キホーテ	総合	H12.5	大津	
さかい屋三春町SC	大津町1-73-4	1,938	(株)ビーシーデポ コーポレーション	住・生活関連品	H11.9	大津	
西友馬堀店	馬堀海岸2-28-124	1,899	合同会社西友	食料品	H1.3	大津	
ニトリ横須賀店 ◎	池田町4-103	5,588	(株)ニトリ	住・生活関連品	H20.12	大津	
クリエイトS・D横須賀根岸町店	根岸町3-16-15	1,259	(株)クリエイトエス・ディー	住・生活関連品	H23.10	大津	
エイビイ大津ショッピングセンター ◎	大津町1-73	5,620	(株)エイヴィ	スーパー	H4.5	大津	
クリエイトS・D横須賀鴨居店	鴨居2-2706-1	1,291	(株)クリエイトエス・ディー	住・生活関連品	H16.12	浦賀	南
ママの広場鴨居店	鴨居2-2704-6	1,509	浦賀生活協同組合	食料品	H16.11	浦賀	
そうてつローゼン湘南山手店	吉井2-5-1	2,998	相鉄ローゼン(株)	食料品	H12.7	浦賀	
(仮称)クリエイトS・D横須賀浦賀店	浦賀5-21-1	1,147	(株)クリエイトエス・ディー	住・生活関連品	H25.5	浦賀	
ケーヨーデイツー久里浜店 ◎	舟倉1-786	9,654	(株)ケーヨー	住・生活関連品	H14.3	久里浜	
久里浜京急ビル ◎	久里浜4-597	6,200	(株)京急ストア	食料品	S62.4	久里浜	
むらせ久里浜ショッピングビル ◎	久里浜7-1430	7,291	(株)ダイクマ (株)ヤマダ電機	住・生活関連品 食料品	H12.12	久里浜	
エイビイ佐原店 ◎	佐原3-1	5,158	(株)エイヴィ (株)西松屋チェーン	食料品 衣料品	H15.7	久里浜	
五本木ビル	佐原1-7-3	1,346	富士シティオ(株)	食料品	S55.9	久里浜	
コープかながわ 岩戸店	岩戸2-415-168	1,153	生活協同組合 コープかながわ	食料品	H8.6	久里浜	
イオン横須賀久里浜ショッピングセンター ◎	久里浜5-1	14,000	イオンリテール(株)	総合	H20.8	久里浜	
カインズホーム横須賀久里浜店 ◎	久里浜8-12	6,750	(株)カインズ	住・生活関連品	H20.11	久里浜	
野比ショッピングプラザ	野比1-737	3,663	富士シティオ(株)	食料品	H7.11	北下浦	
ファッションセンターしまむら野比店	野比1-1089-6	1,226	(株)しまむら	衣料品	H18.6	北下浦	
(仮称)ノジマ野比店	野比1-939-1	2,185	(株)ノジマ	住・生活関連品	H24.10	北下浦	
ワットマン新野比店	栗田2-1281-21	1,337	(株)ワットマン	住・生活関連品	H11.11	北下浦	
エイビイ武山SC	武1-1281-1	3,500	(株)エイヴィ	スーパー	H8.11	武山	西

資料：大規模小売店舗一覧(神奈川県産業労働局観光商業部商業流通課)平成 25 年 3 月 31 日現在

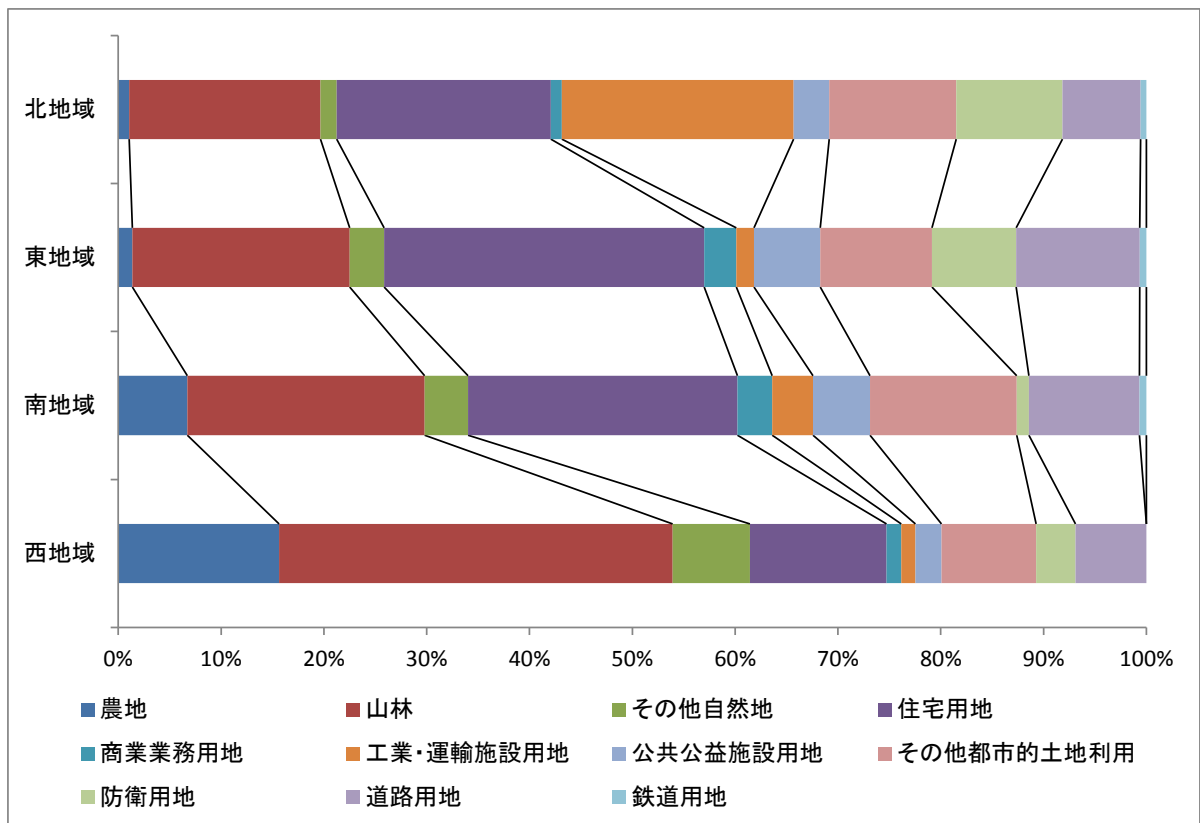
5. 土地利用概況

■横須賀市の土地利用構成（2010 年都市計画基礎調査）

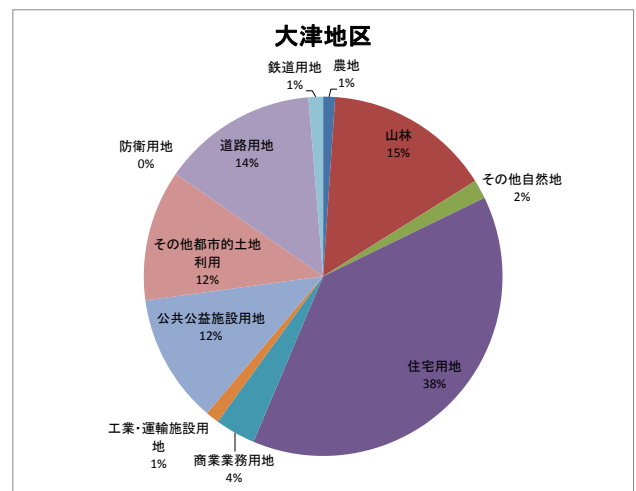
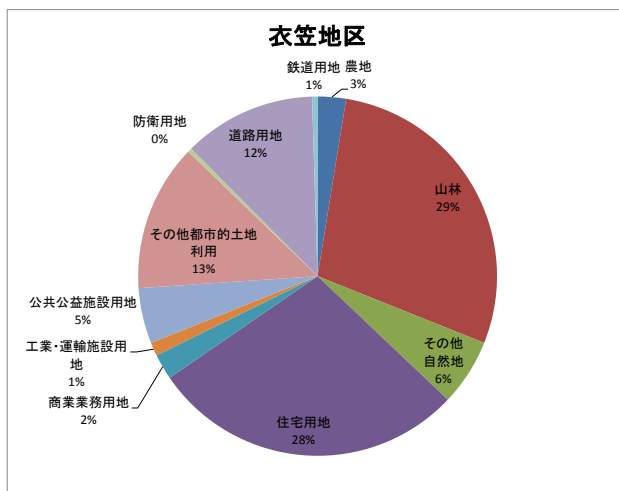
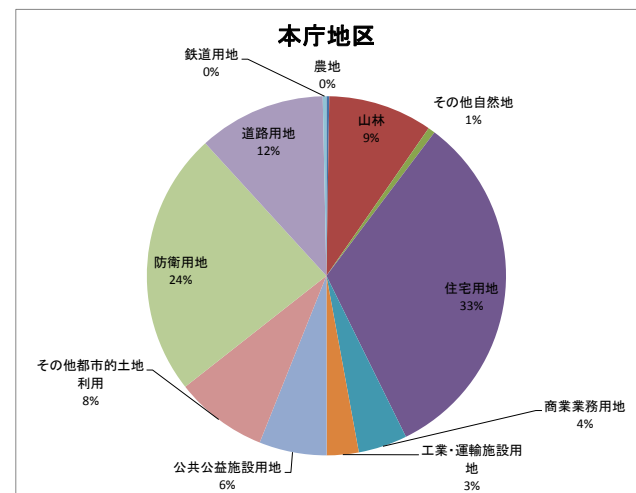
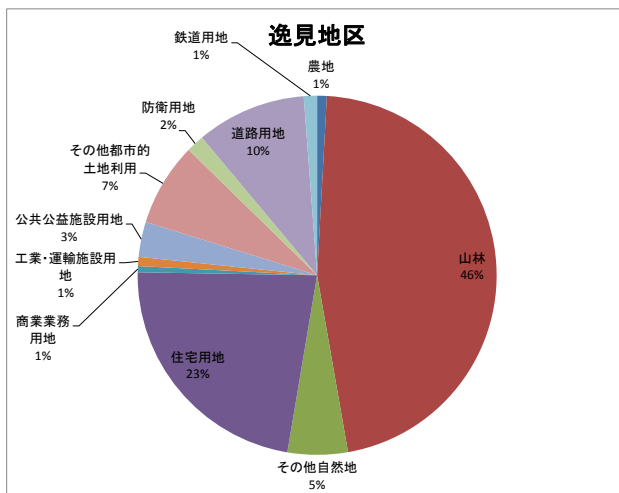
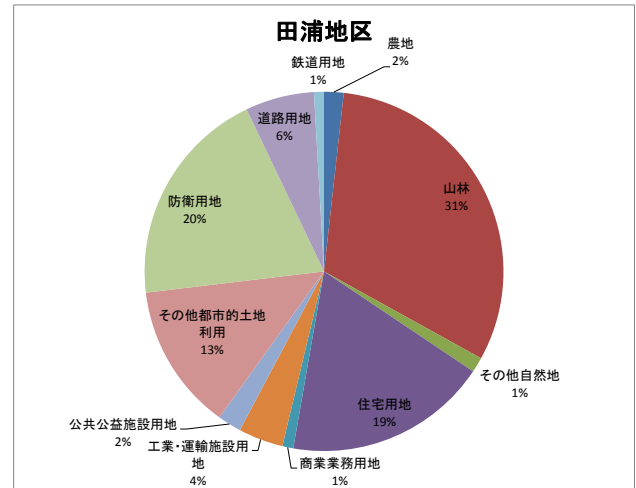
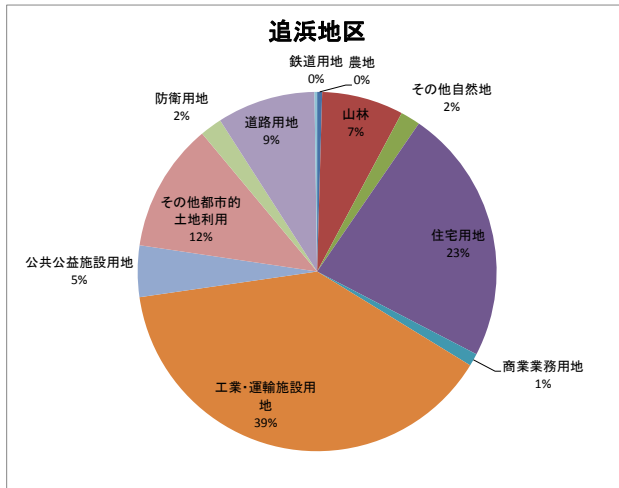
- ・本市の自然的土地利用は丘陵部の傾斜地山林を中心とした山林が市域の約 3 割を占め、農地の比率は 1 割に満たない。
- ・宅地のほとんどは住宅用地であり、市域の約 2 割を占める。産業系の土地利用は工業・運輸施設用地が 5%、商業業務用地は 2%にとどまる。
- ・その他の都市的土地利用を見ると、防衛用地の割合が大きいこと、その他都市的土地利用の割合が大きいことなどが本市の特徴といえる。

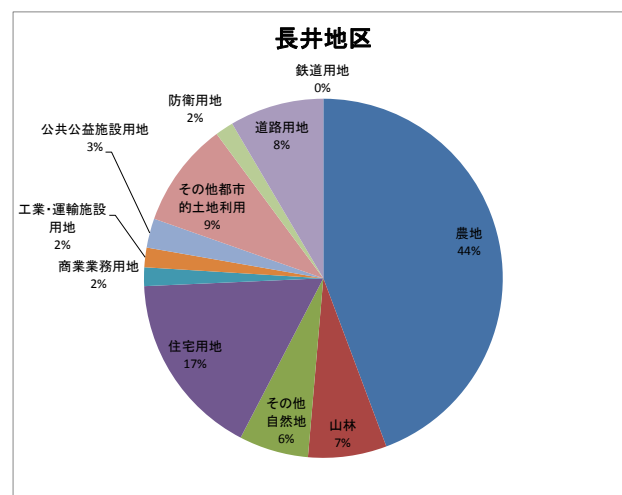
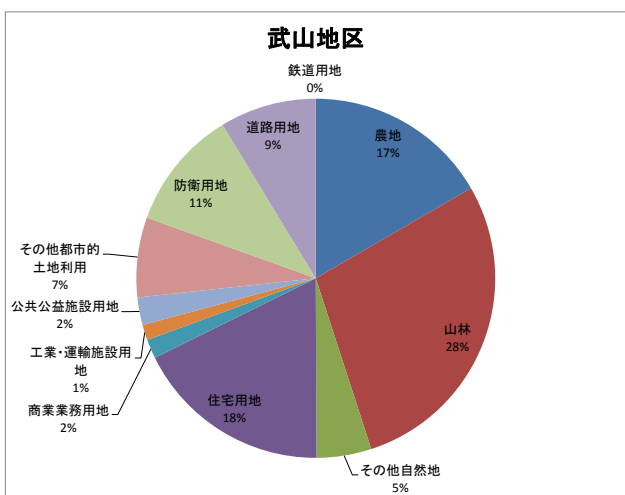
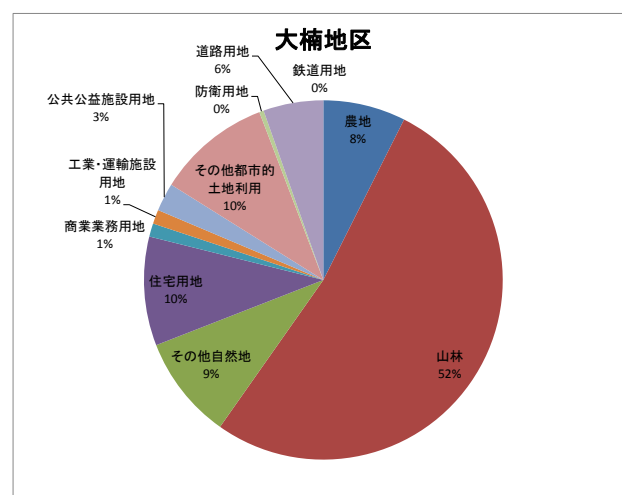
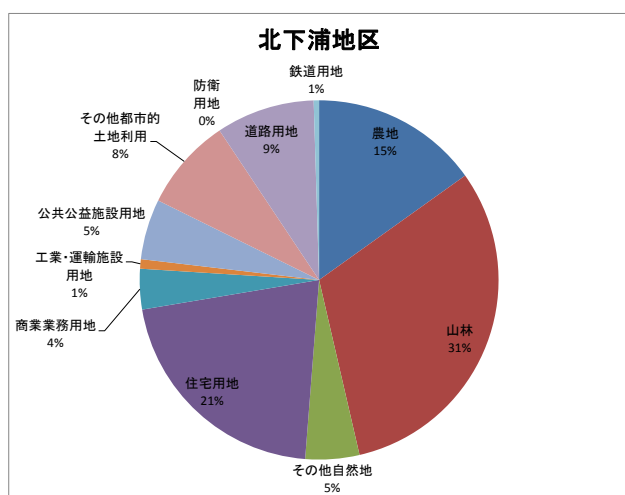
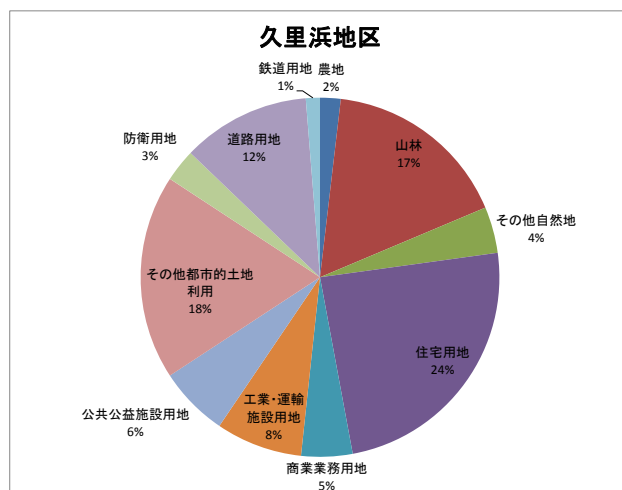
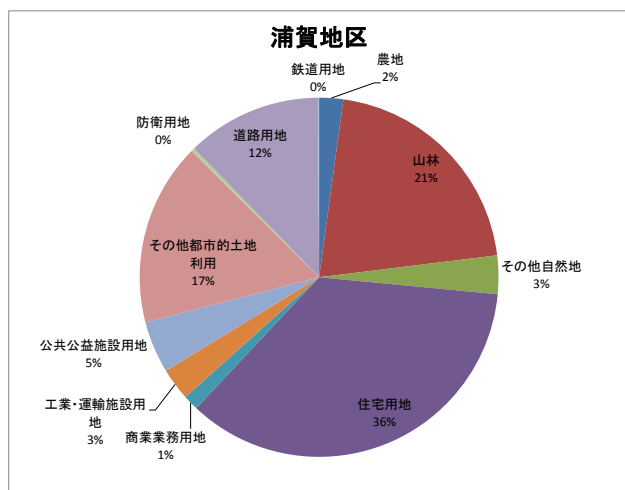


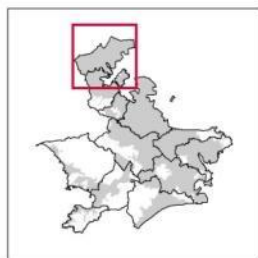
■ 4 地域別土地利用構成（2010 年都市計画基礎調査）



■12 地区別土地利用構成（2010 年都市計画基礎調査）



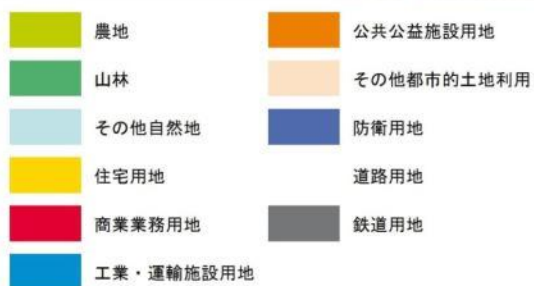
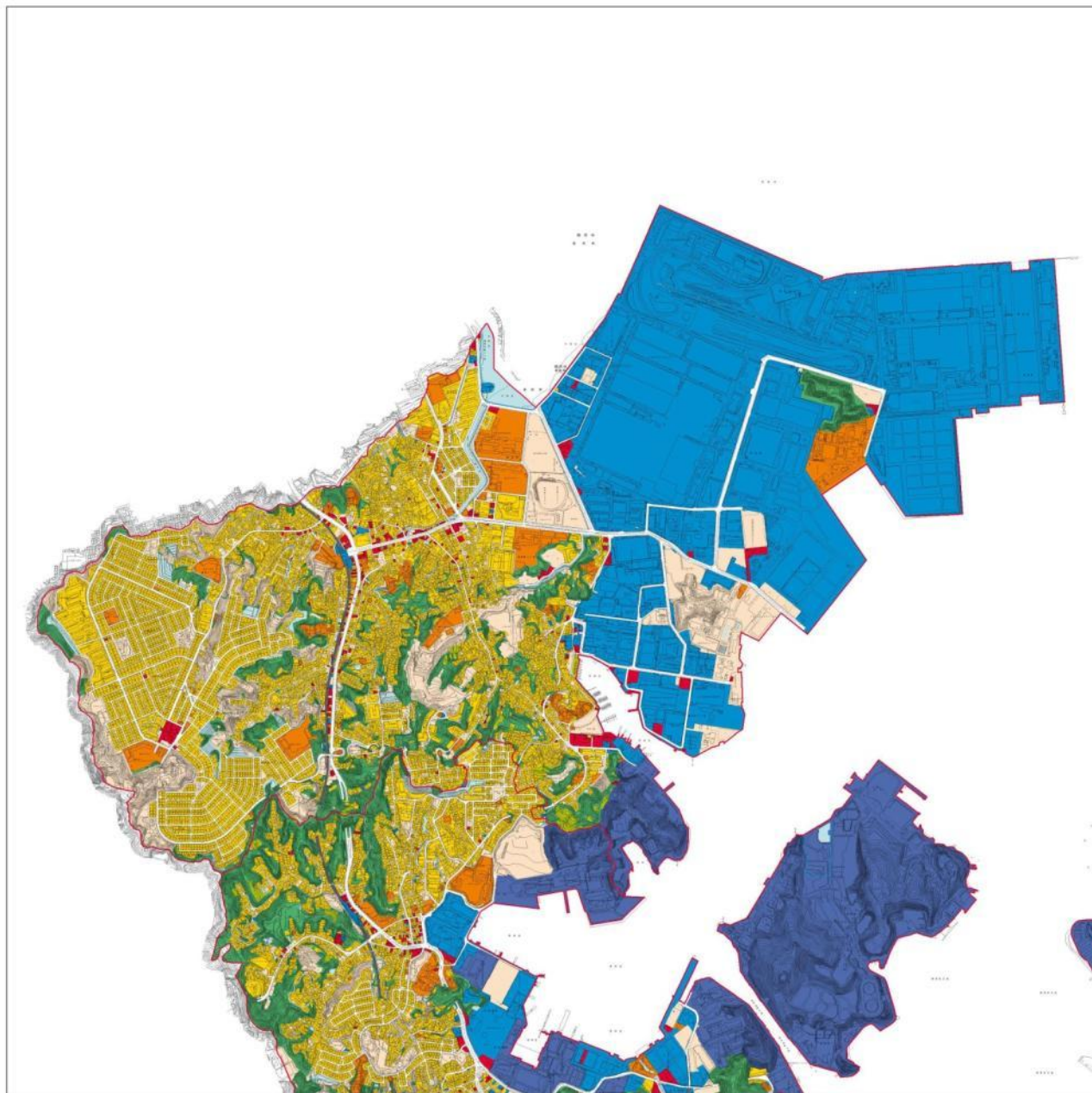


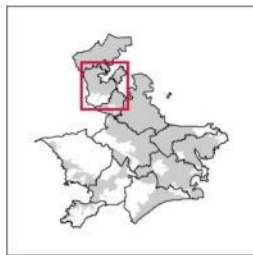


土地利用現況図 01 追浜地区



0 500 1,000 1,500 m

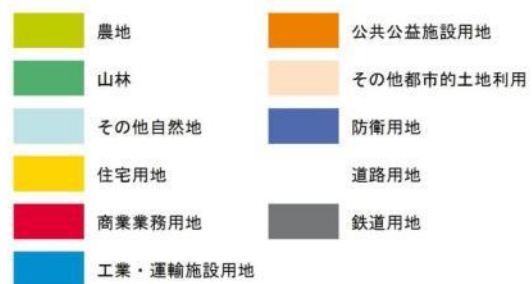
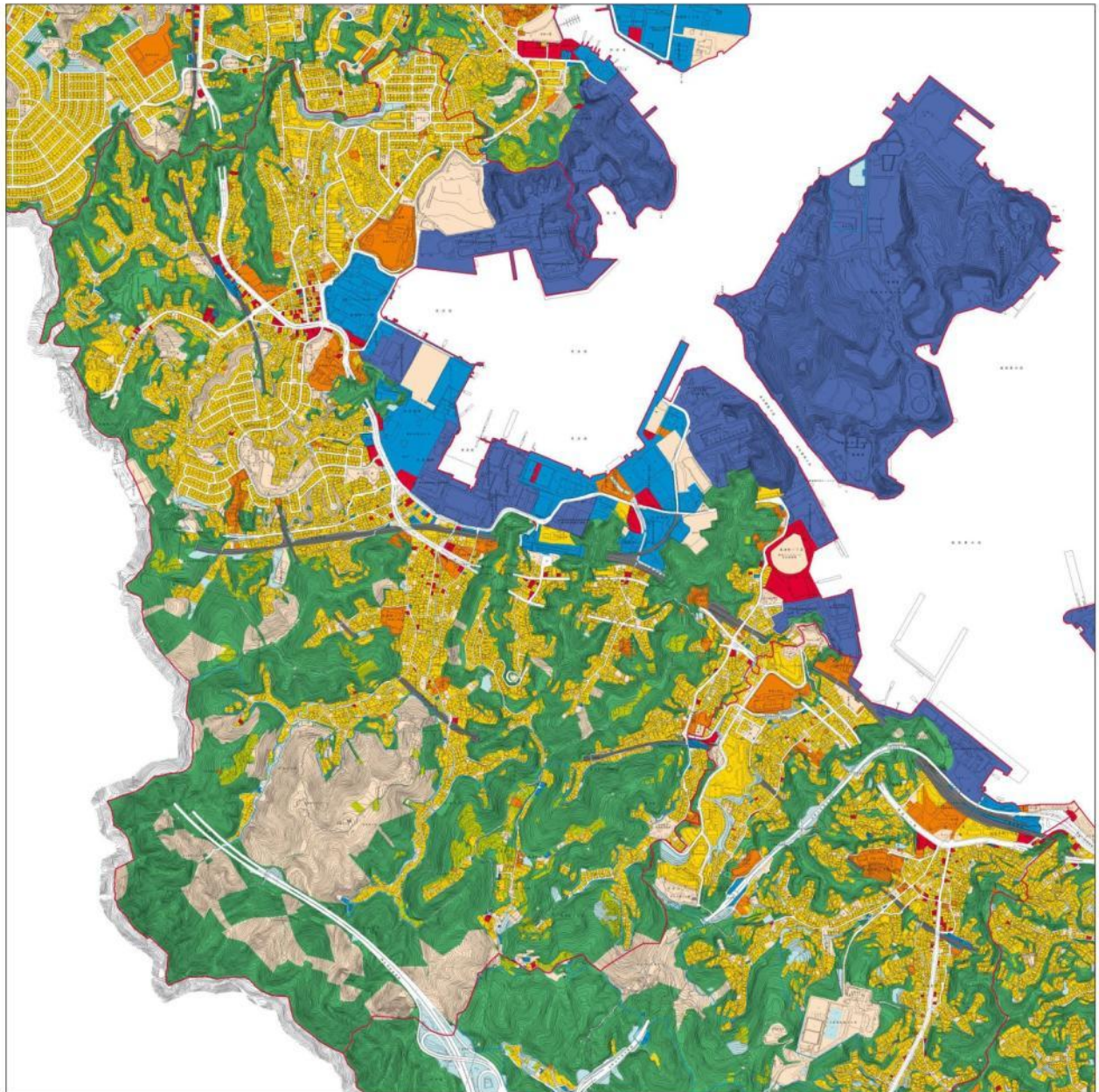


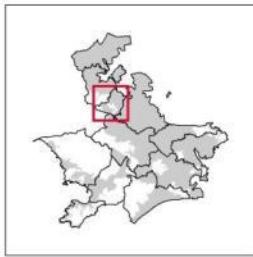


土地利用現況図 02 田浦地区

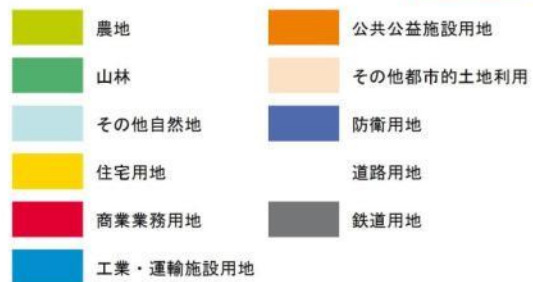
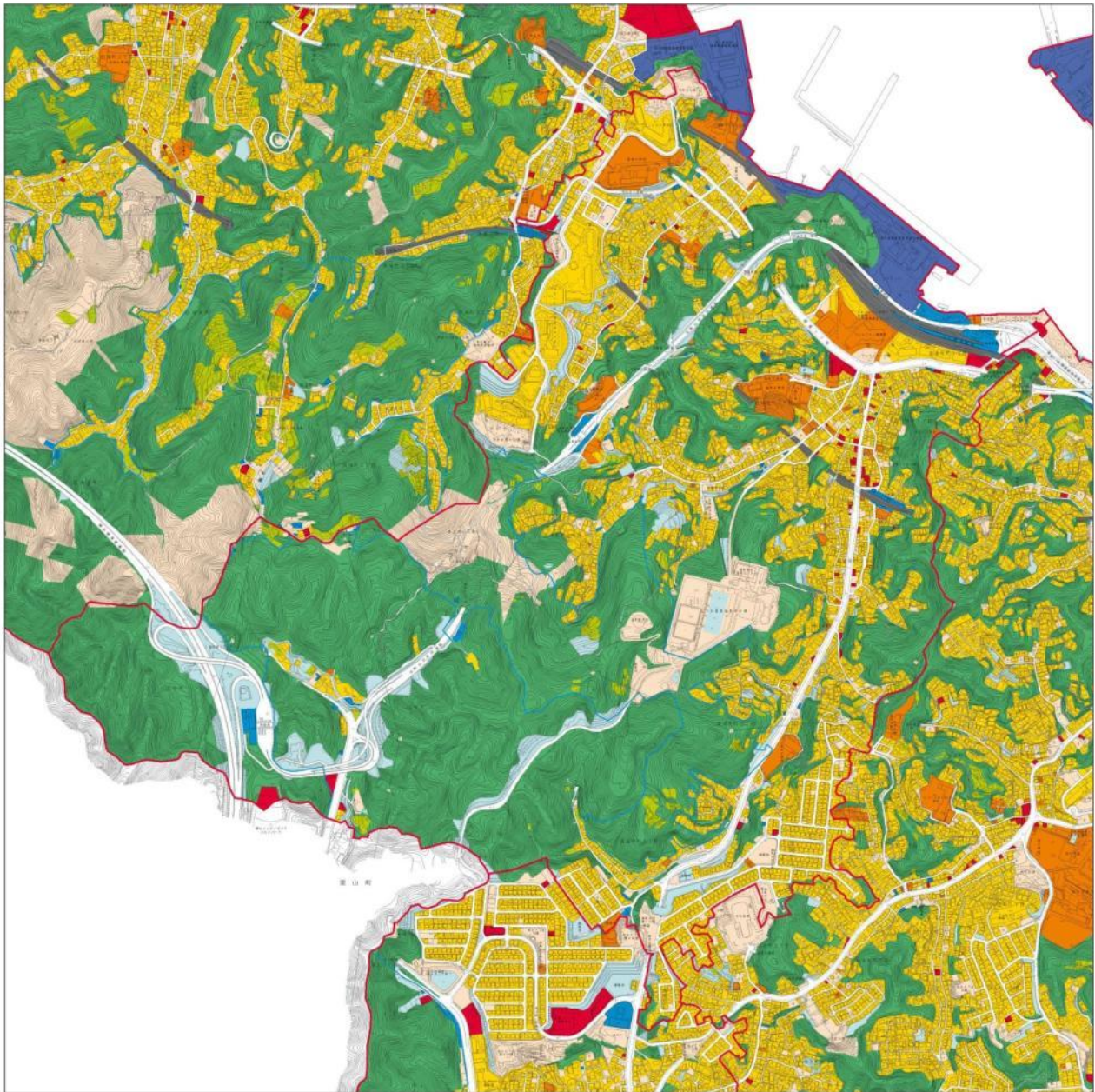


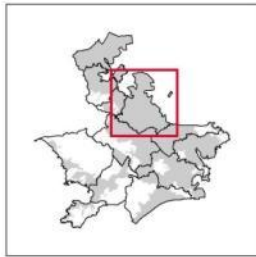
0 500 1,000 1,500
m



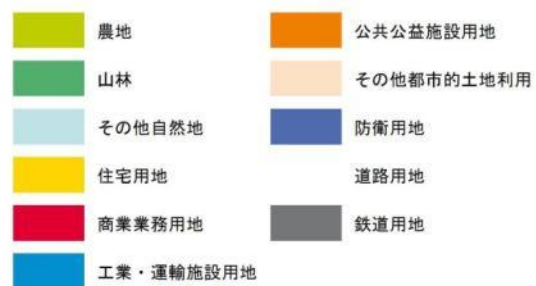
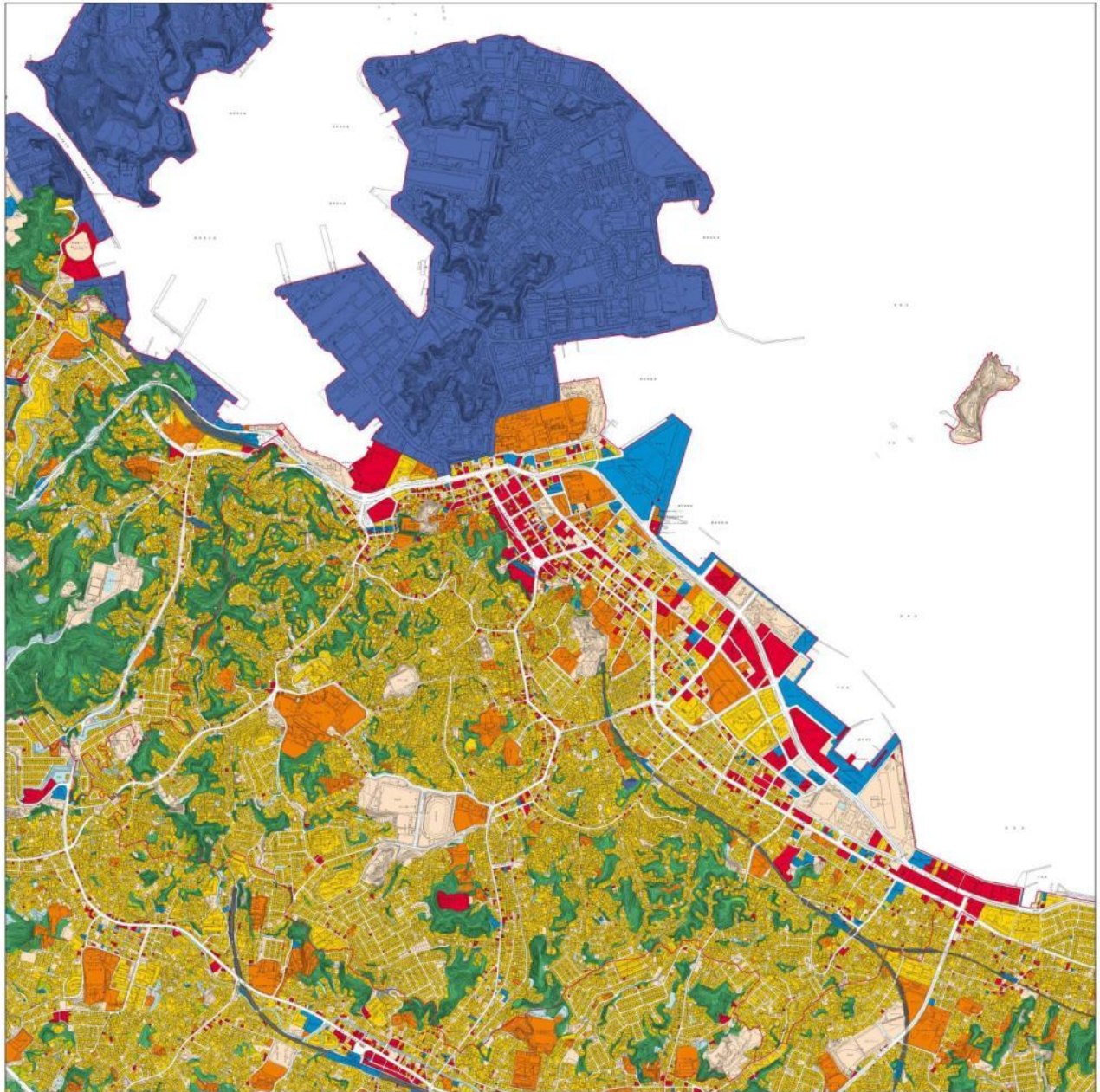


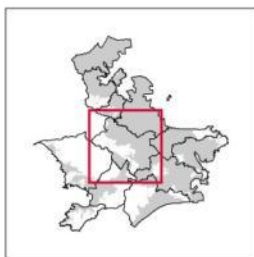
土地利用現況図 03 逸見地区



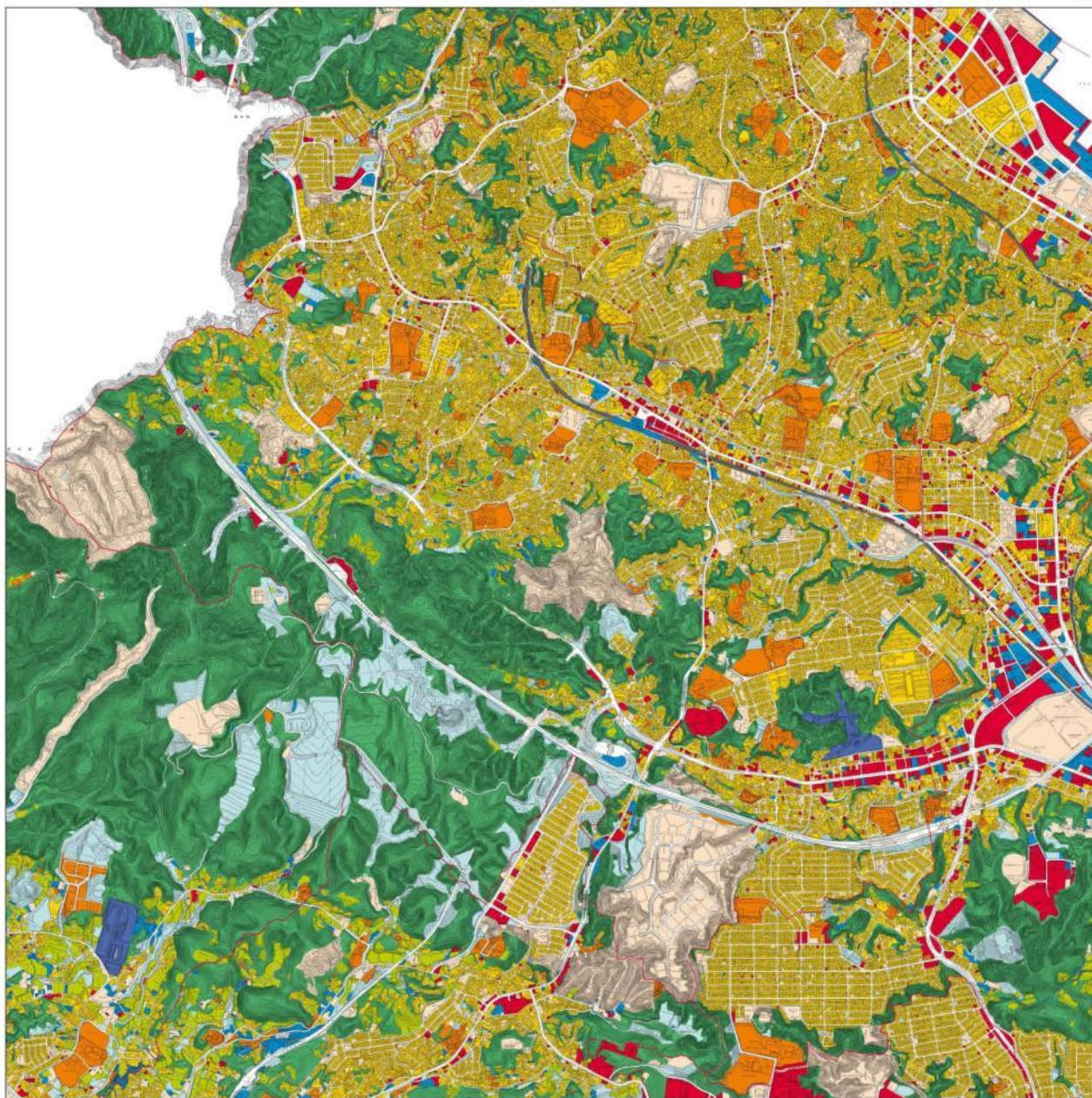


土地利用現況図 04 本庁地区

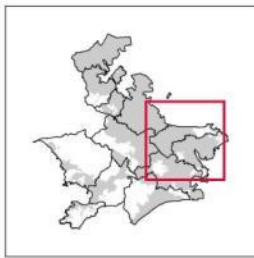




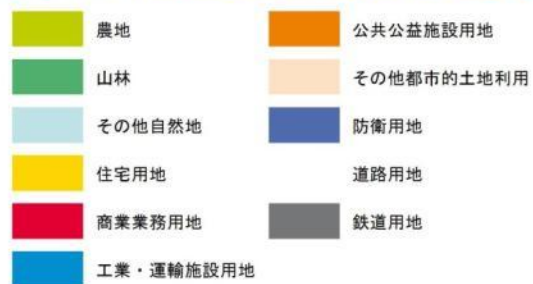
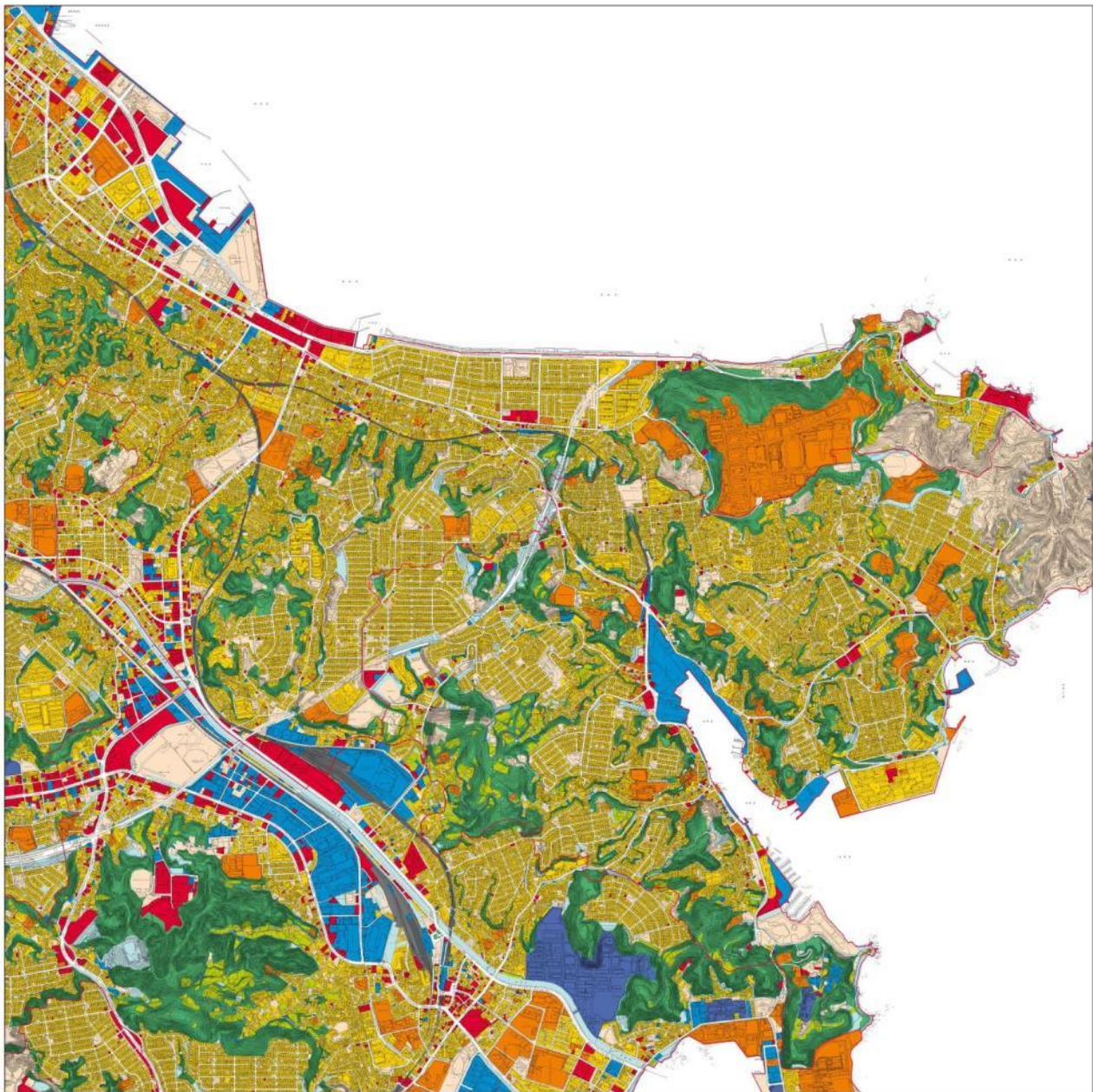
土地利用現況図 05 衣笠地区

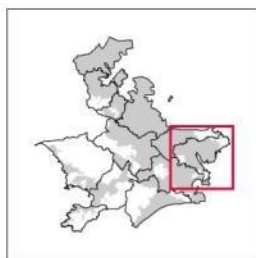


	農地		公共公益施設用地
	山林		その他都市的土地利用
	その他自然地		防衛用地
	住宅用地		道路用地
	商業業務用地		鉄道用地
	工業・運輸施設用地		

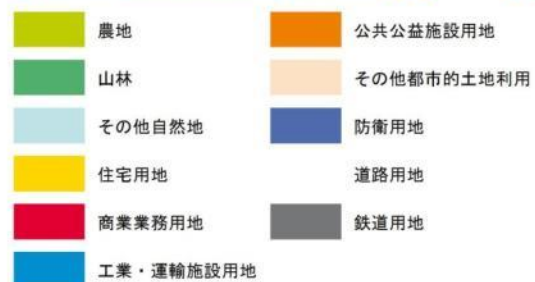
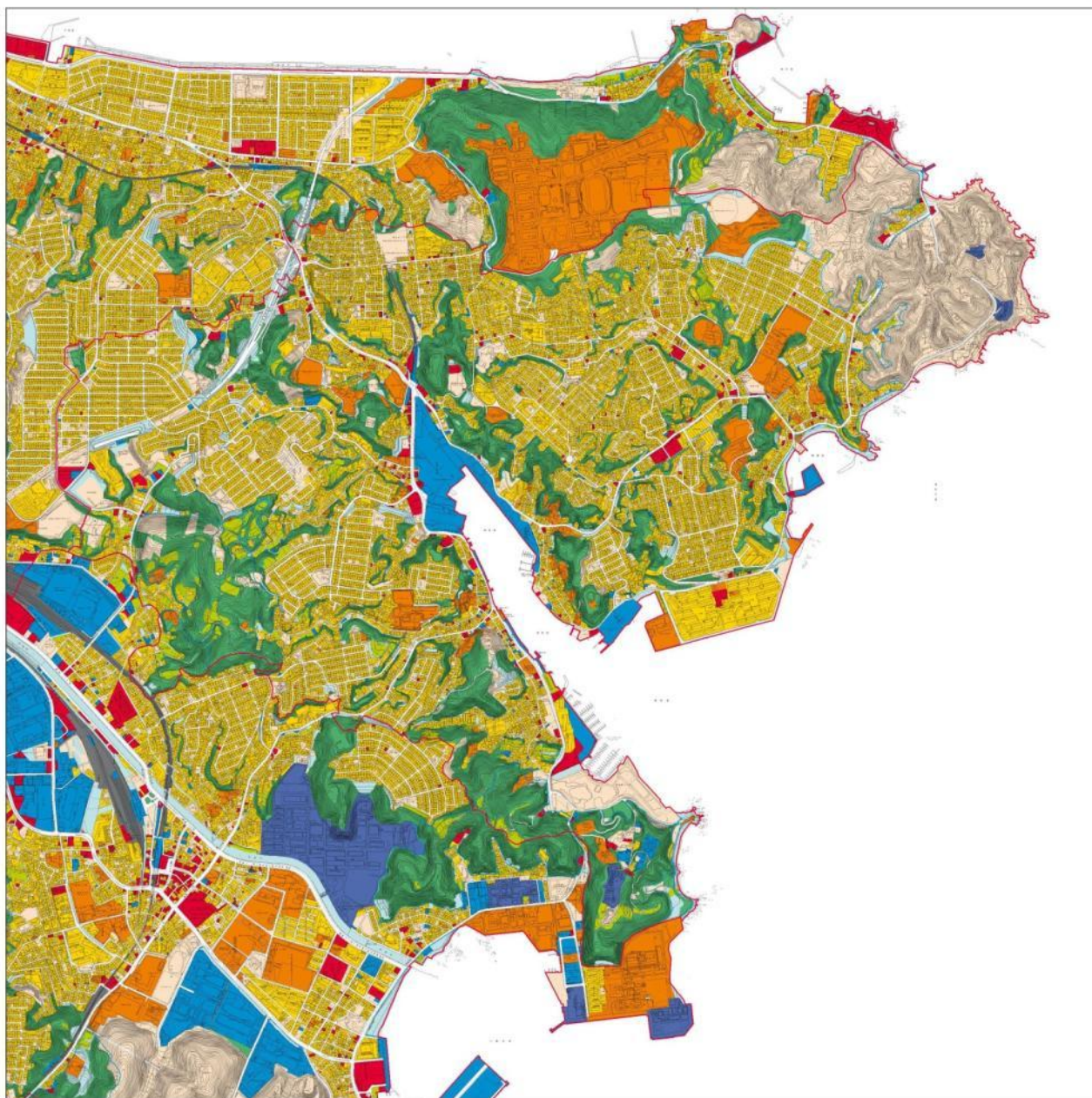


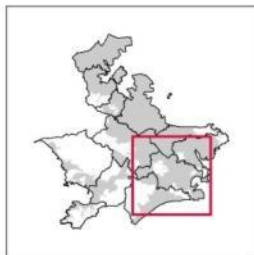
土地利用現況図 06 大津地区





土地利用現況図 07 浦賀地区

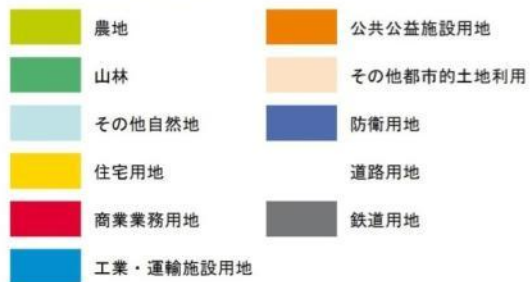
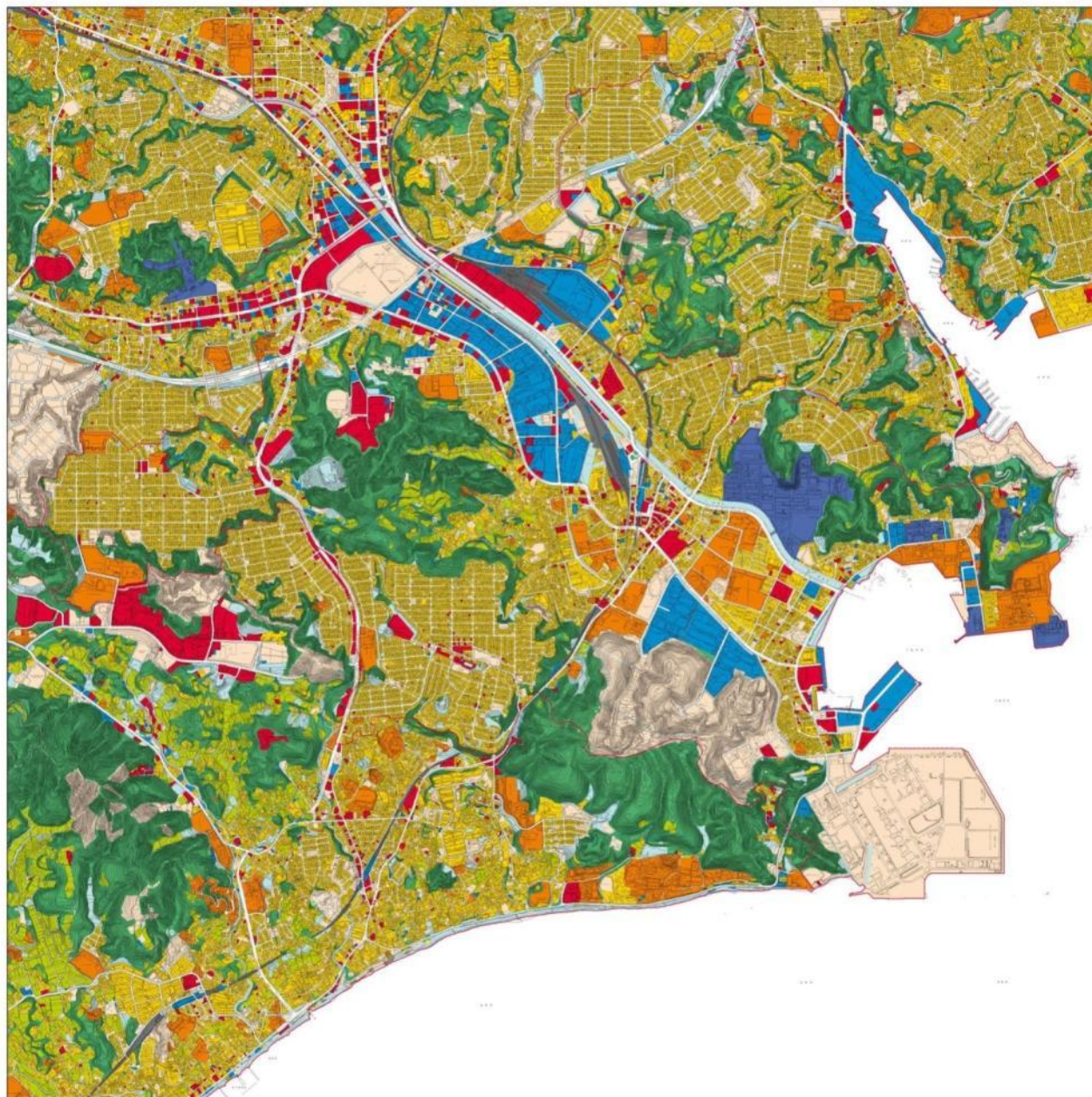


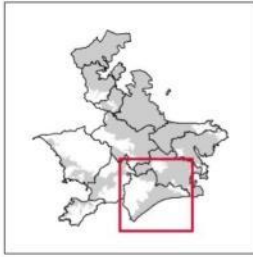


土地利用現況図 08 久里浜地区

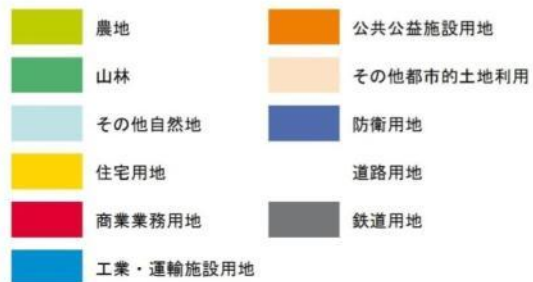
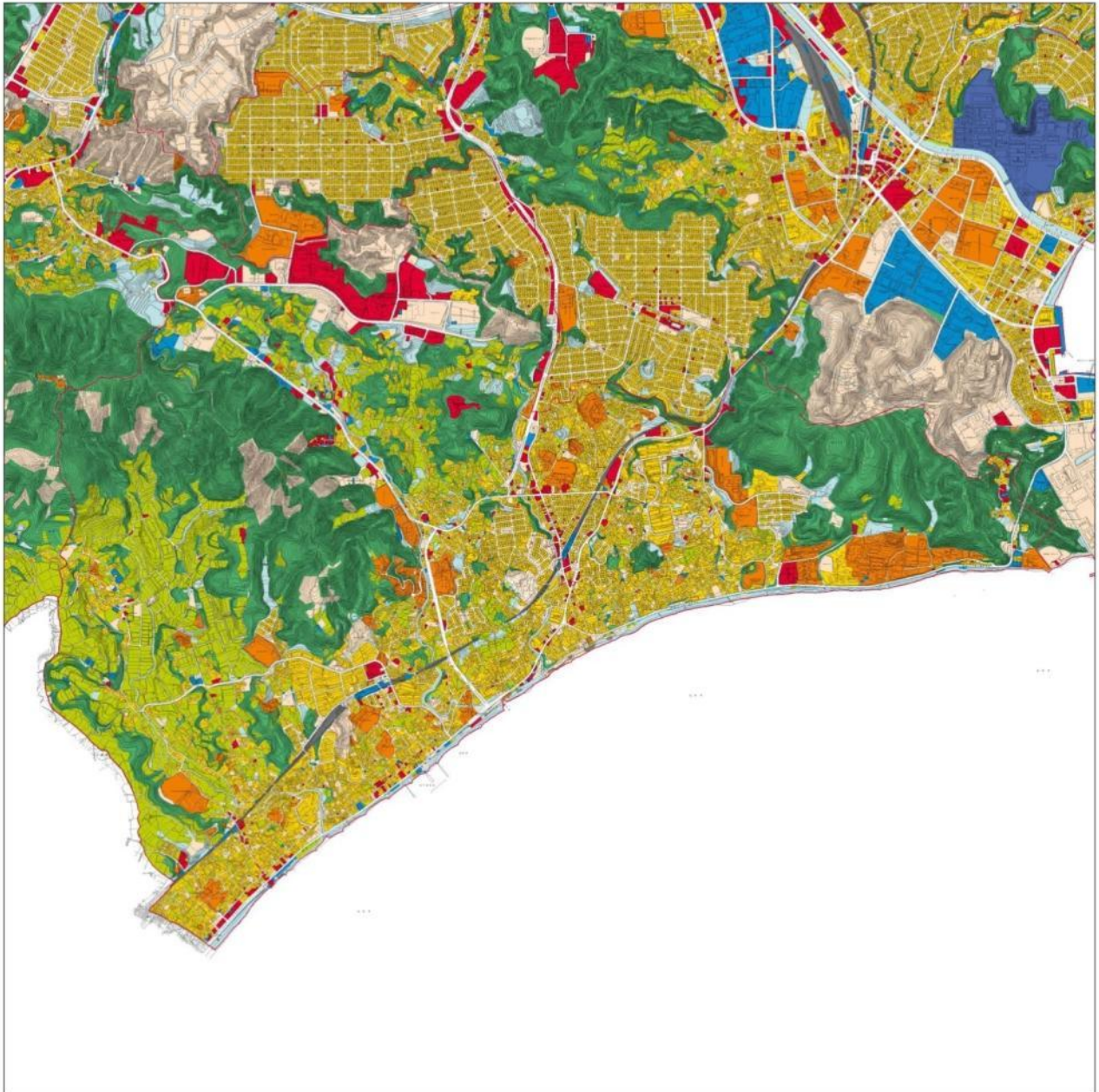


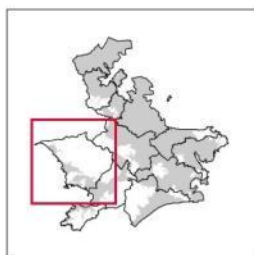
0 500 1,000 1,500
m



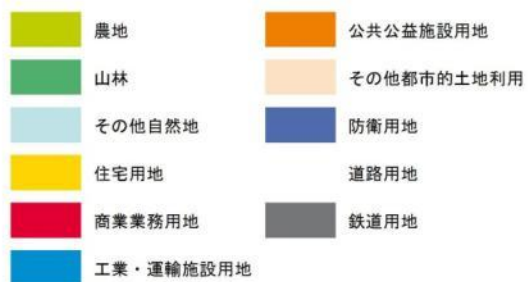
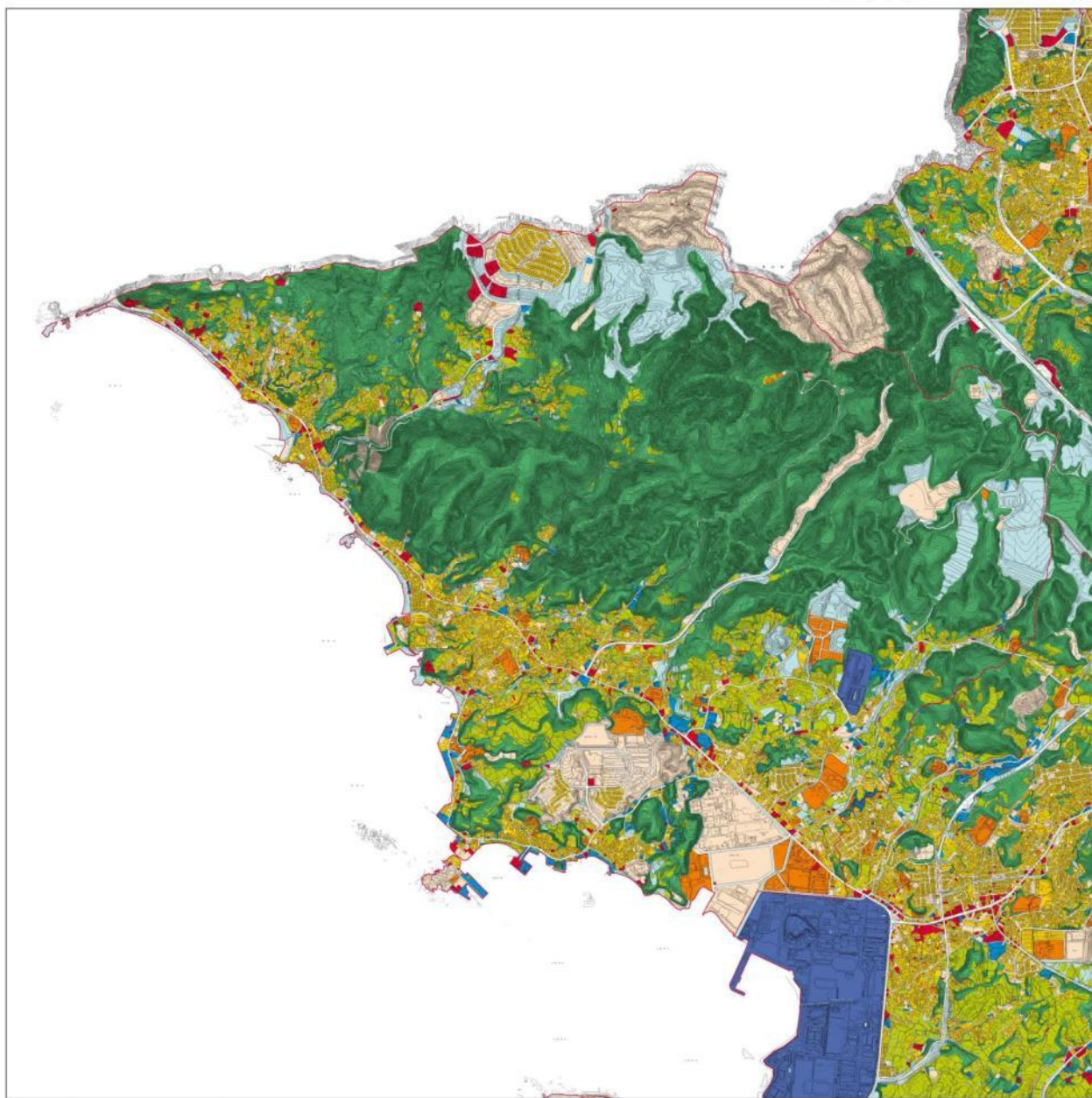


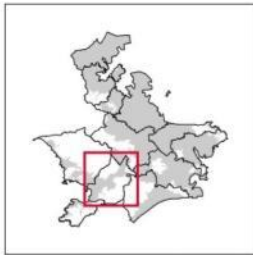
土地利用現況図 09 北下浦地区



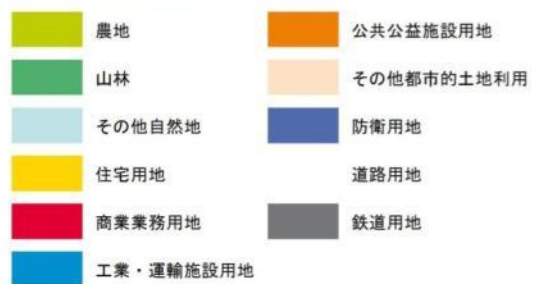
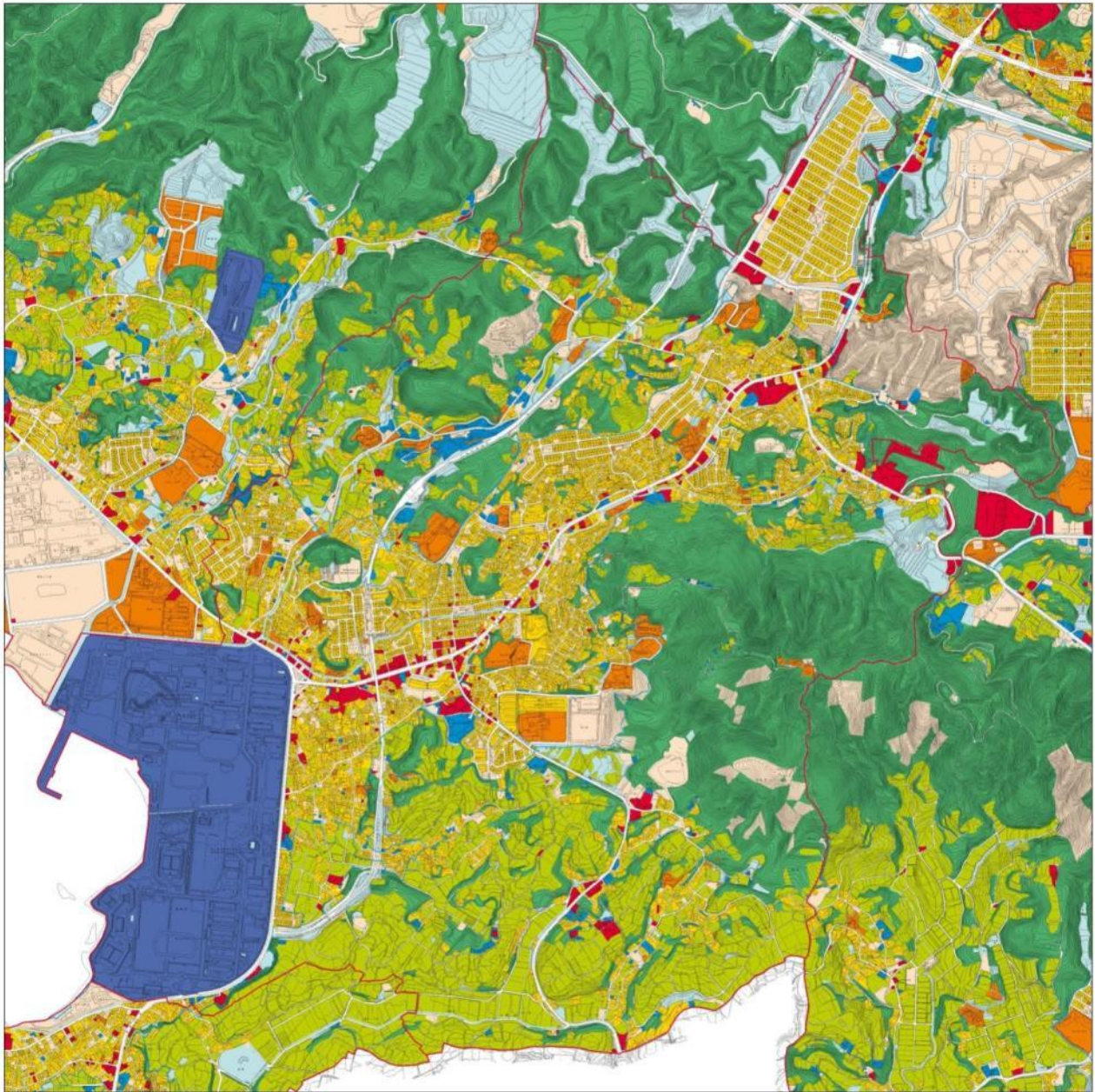


土地利用現況図 10 大楠地区

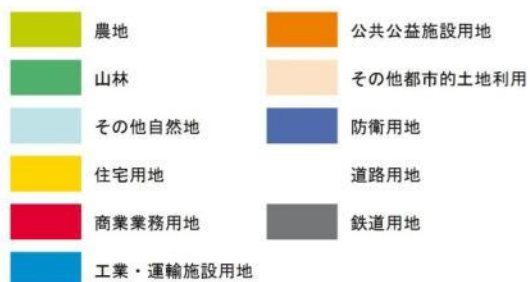
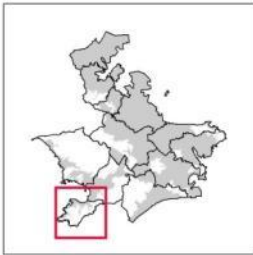




土地利用現況図 11 武山地区



土地利用現況図 12 長井地区



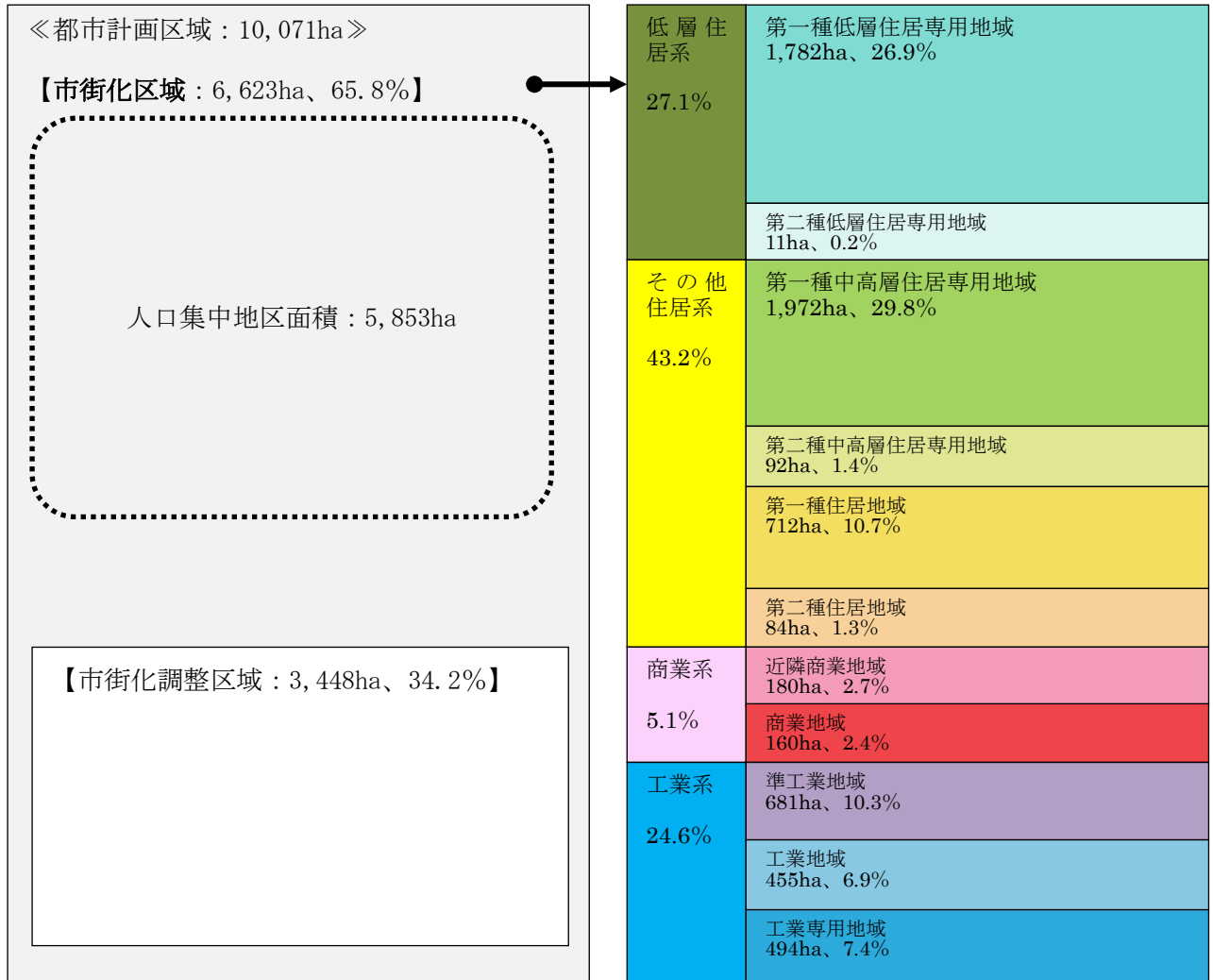
6. 都市計画、都市施設等の概要

(1) 市街化区域や用途地域

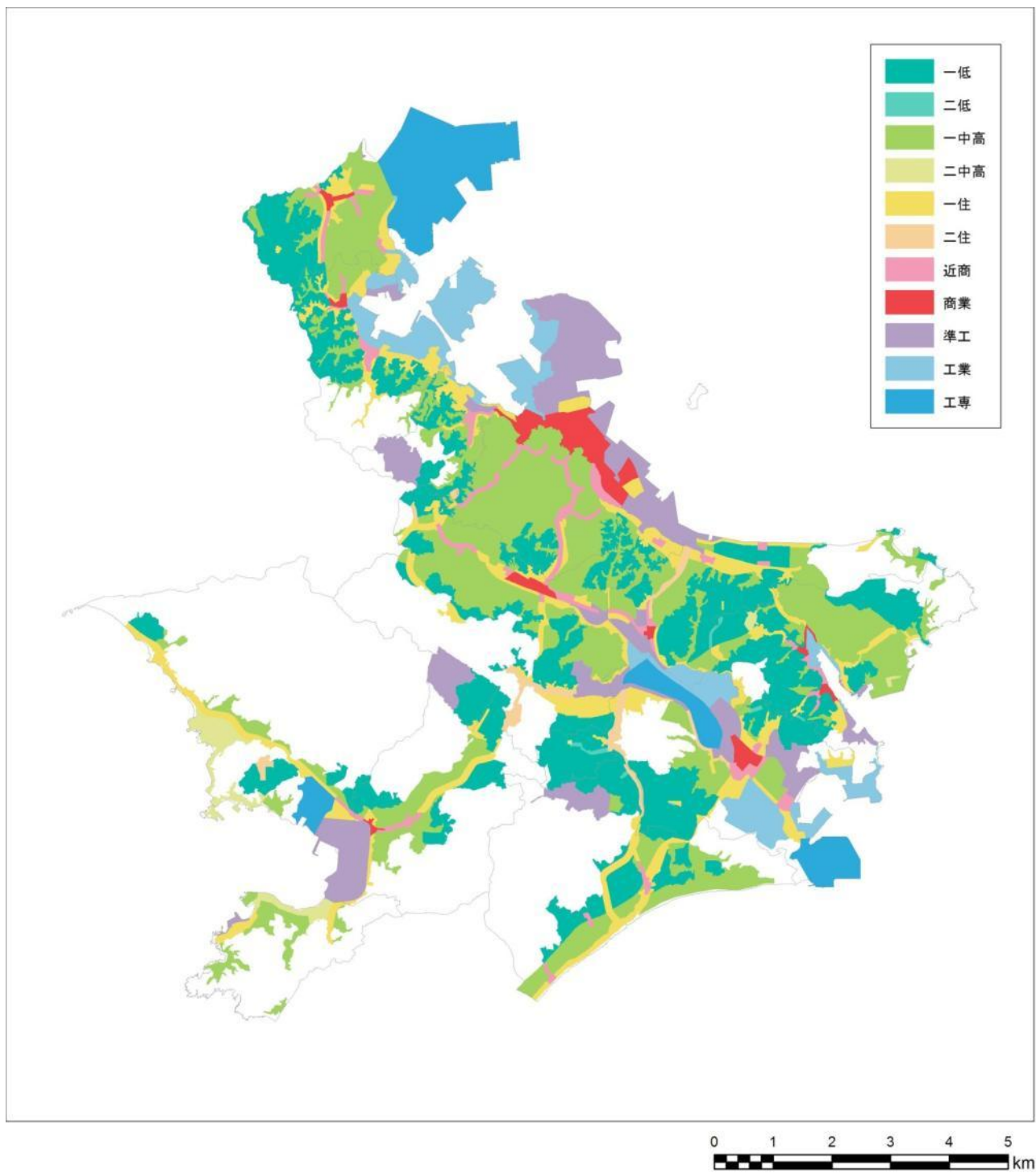
- ・ 行政区域全体が都市計画区域、その 65.8%が市街化区域、34.2%が市街化調整区域
- ・ 人口集中地区（D I D）面積は、市街化区域の 88.4%

※D I D：人口密度が 40 人／ha 以上の地区が集合して 5,000 人以上となる地域

- ・ 用途地域は低層住居系が 27.1%、その他の住居系が 43.2%、商業系が 5.1%、工業系が 24.6%



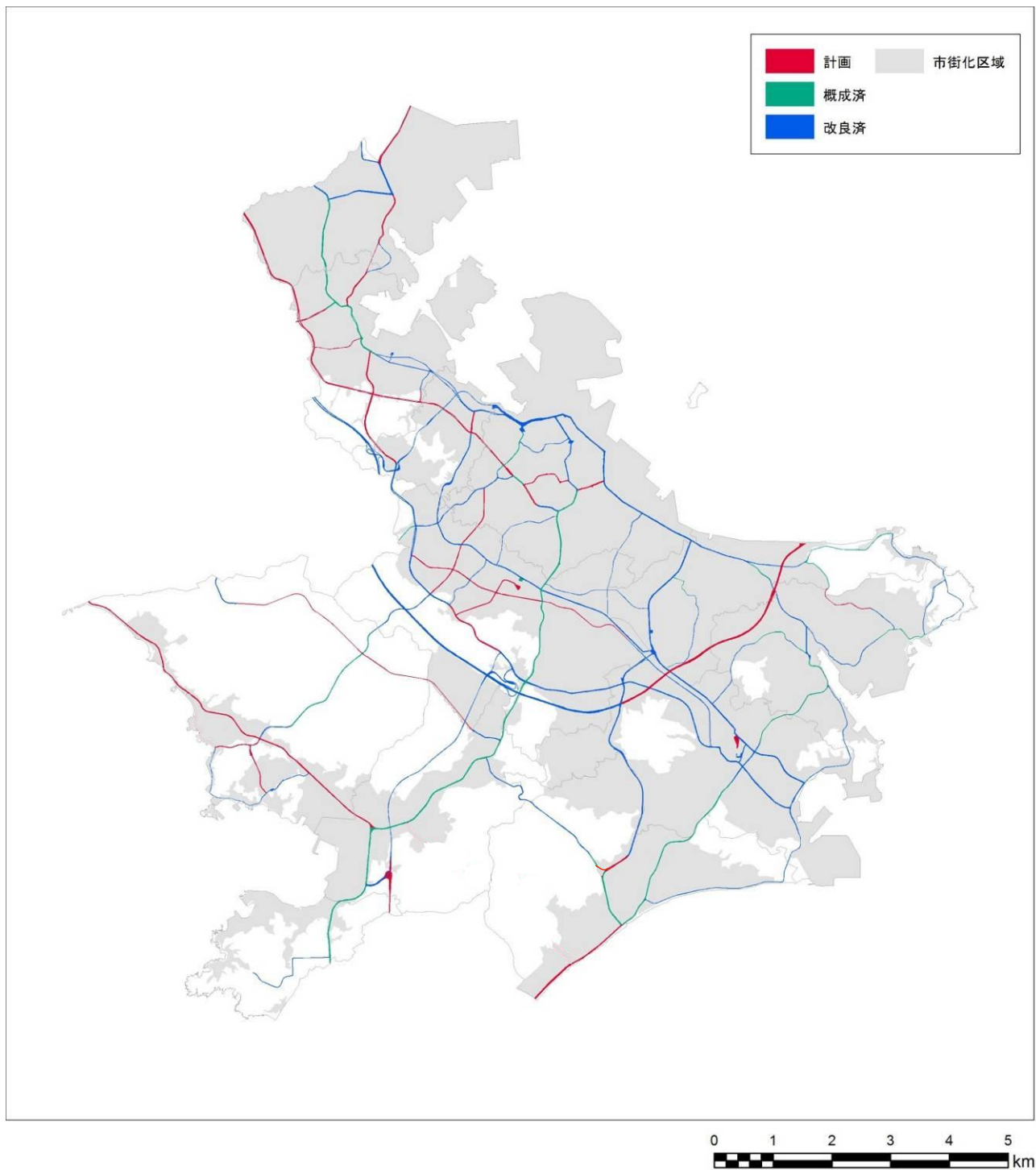
■用途地域図



(2) 都市計画道路の整備状況

- ・都市計画道路の決定路線は、47 路線、約 182 k mであり、うち約 109km が整備済みとなっていることから整備率は 60%である。(平成 23 年 3 月末現在)。
- ・平成 21 年度に都市計画道路網の見直しを行い、2 路線 2 区間の廃止、2 路線 2 区間の変更を行った。

■都市計画道路網の整備状況



■都市計画道路網の見直し

廃止

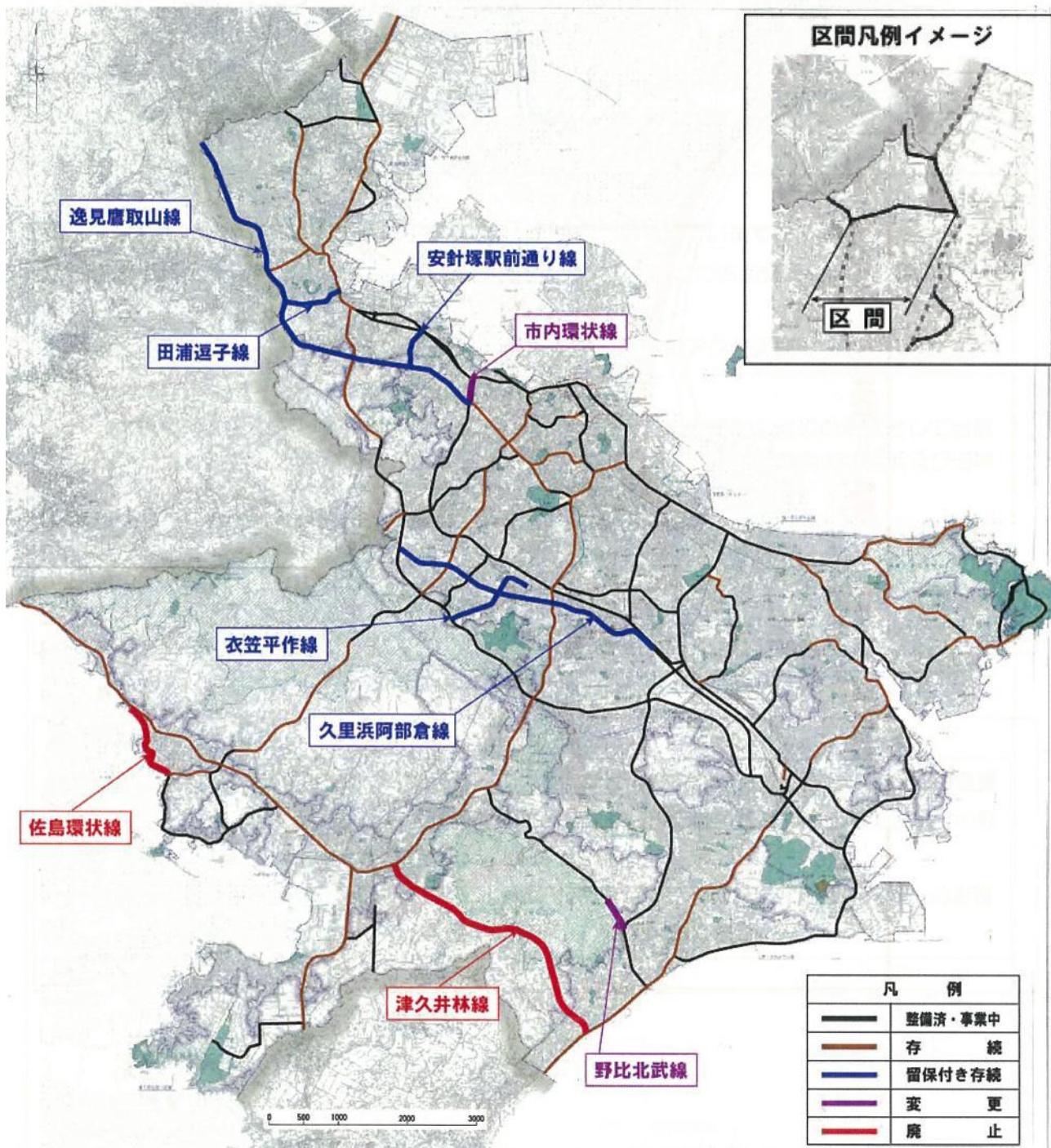
：2路線2区間

変更（現計画の線形又は幅員を変更して都市計画を存続し、整備を進める）

：2路線2区間

留保付き存続（必要性が確認されたものの、事業実施の観点から見込みがたないと判断）

：5路線13区間



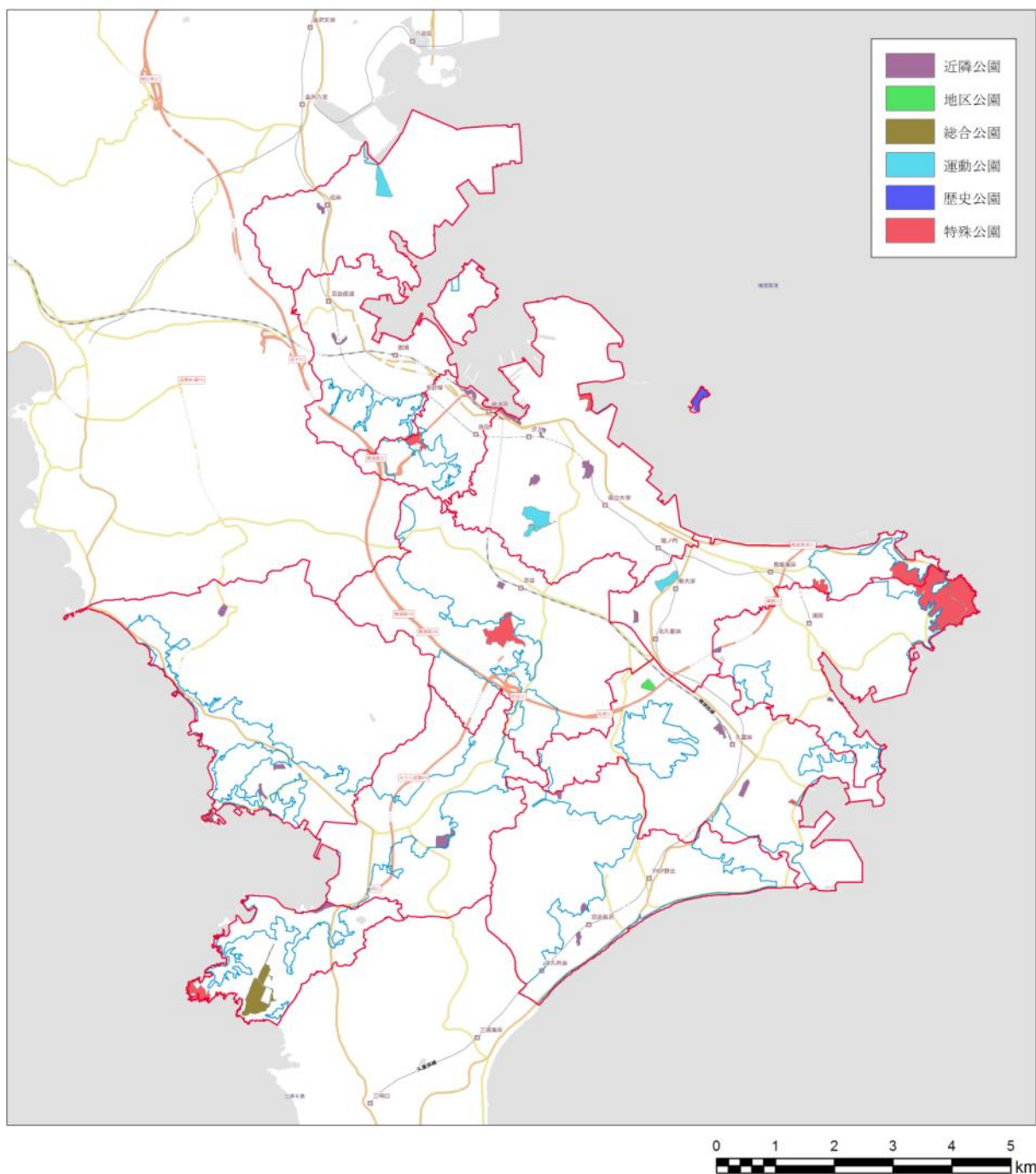
(3) 公園等の整備状況

- ・公園等の都市計画決定は、以下のとおりである
- ・緑地は 11 か所、80.45ha、墓園は 1 か所、65.9ha が都市計画決定されている。

区分	箇所数	面積 (ha)
街区公園	156	42.25
近隣公園	21	40.02
地区公園	1	2.9
総合公園	1	21.30
運動公園	3	27.90
広域公園	0	0
風致公園	6	114.50
歴史・植物公園	4	13.00
合計	192	261.87

資料：横須賀の都市計画・資料編

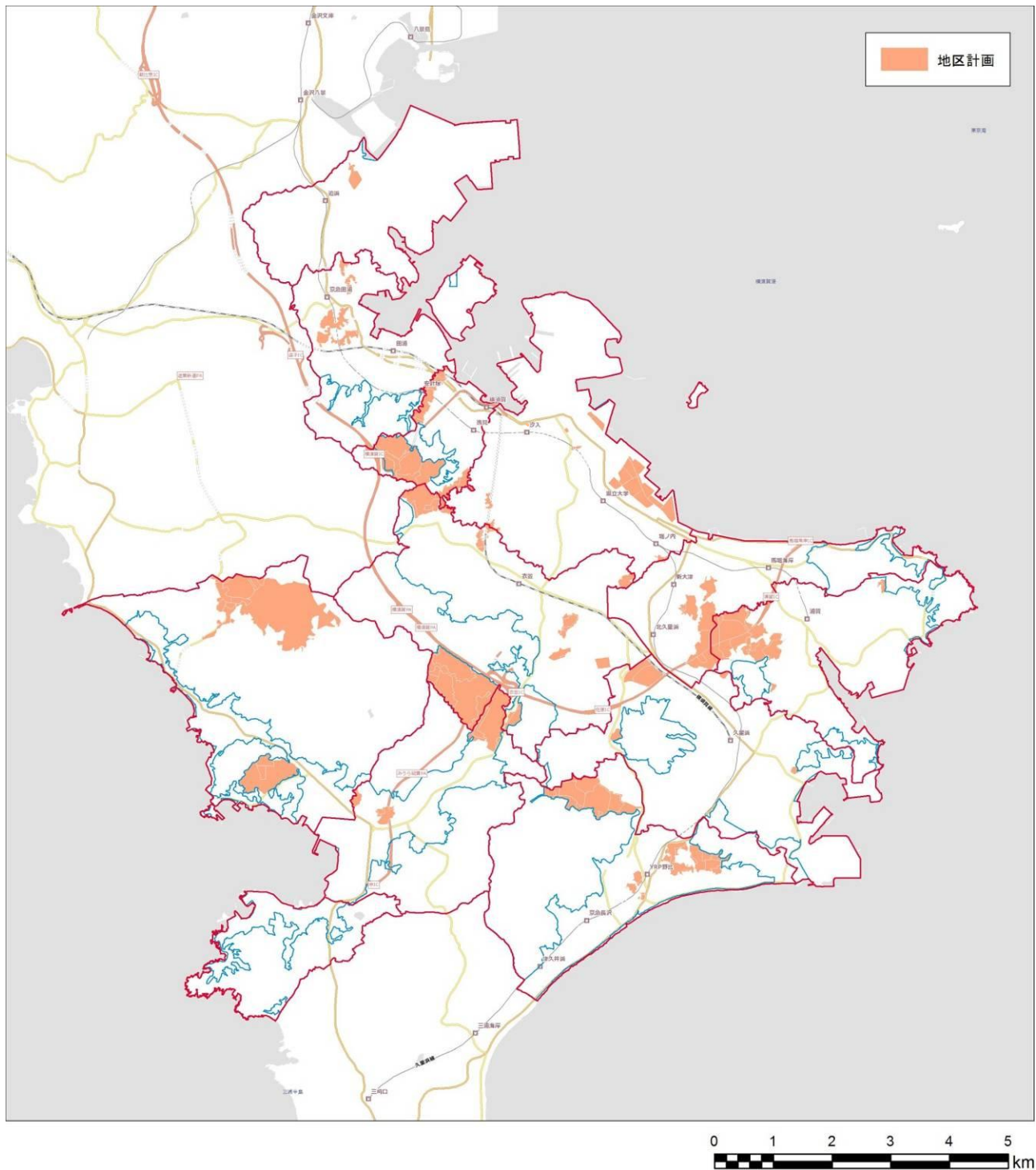
■公園等分布（街区公園を除く）



(4) 地区計画

- ・地区計画は48か所、792.6haで決定している。市街化区域面積の12%にあたる面積である。(市街化調整区域の湘南国際村を含む)

■地区計画の決定状況

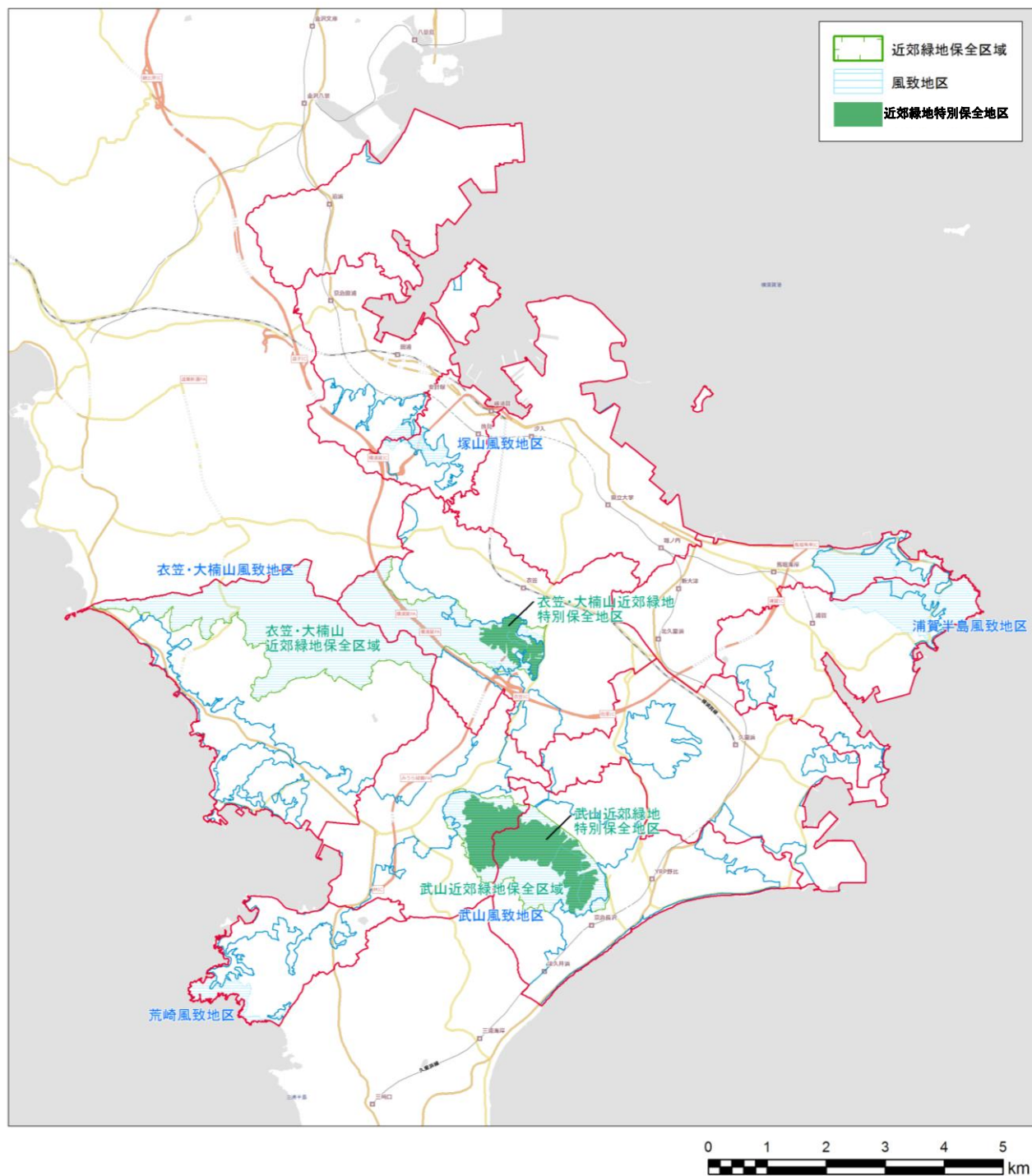


(5) 緑地の保全や斜面地防災等

① 緑地保全

- ・横須賀市では近郊緑地保全区域が2か所に、近郊緑地特別保全地区が2か所、風致地区が5か所に、それぞれ指定されている。

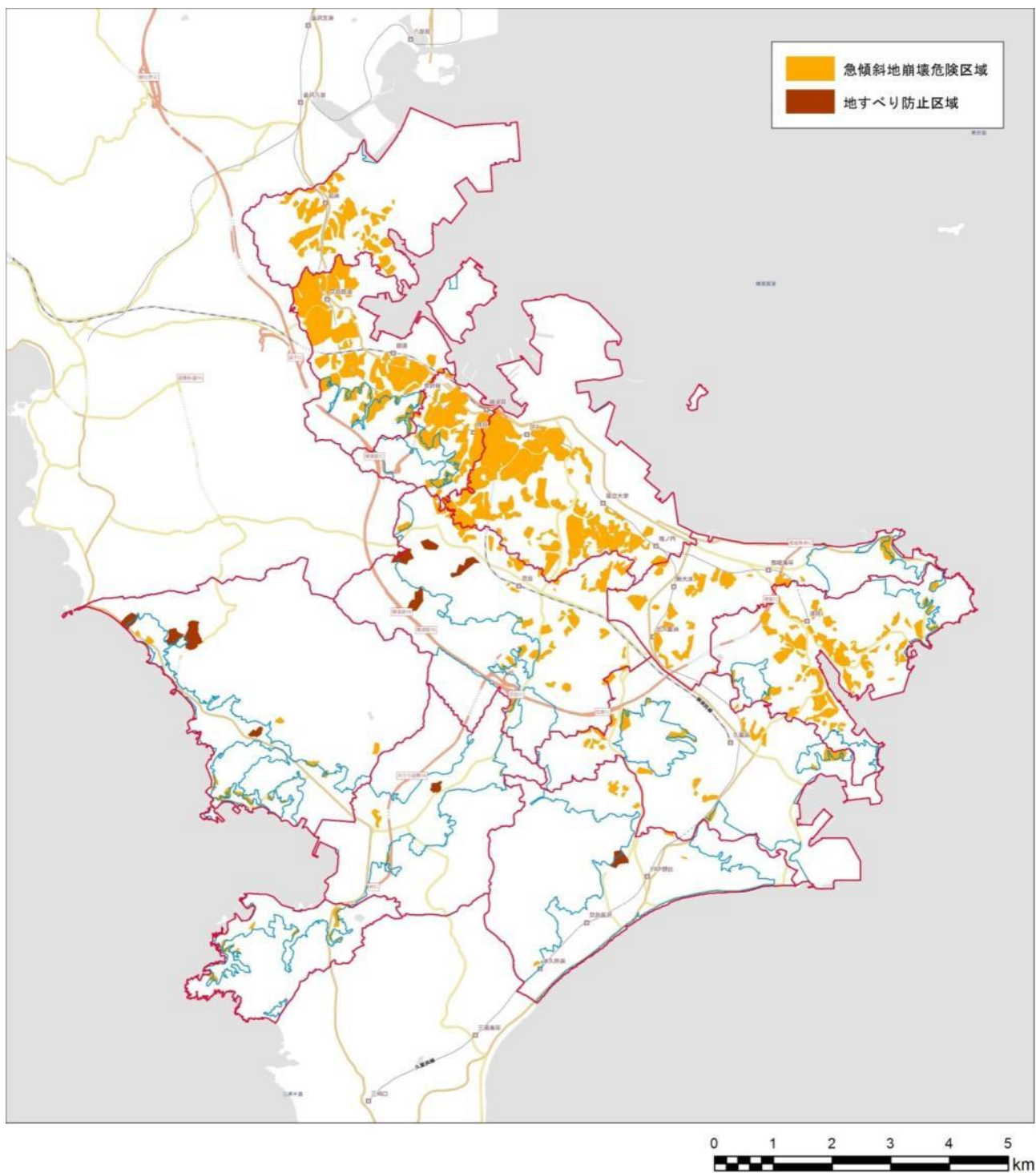
■ 緑地の保全の指定



②急傾斜地崩壊危険区域

- ・本市は傾斜地を造成した住宅地が多いため、市東部に急傾斜地崩壊危険区域が多く指定されている。
- ・また、衣笠地区や大楠地区などに地すべり防止区域が指定されている。

■急傾斜地崩壊危険区域等の指定状況

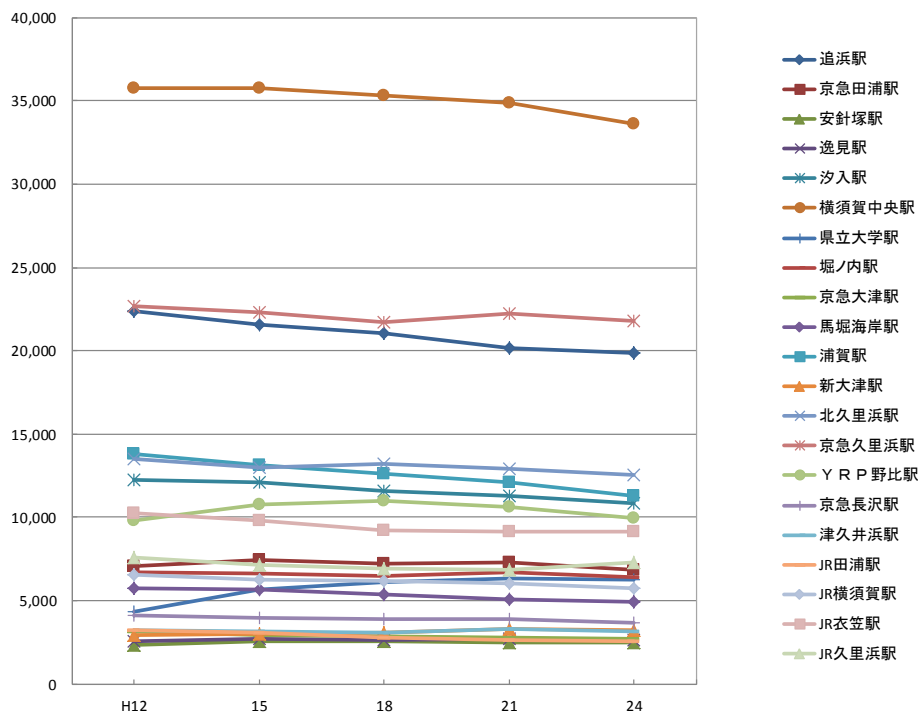


7. 交通の状況

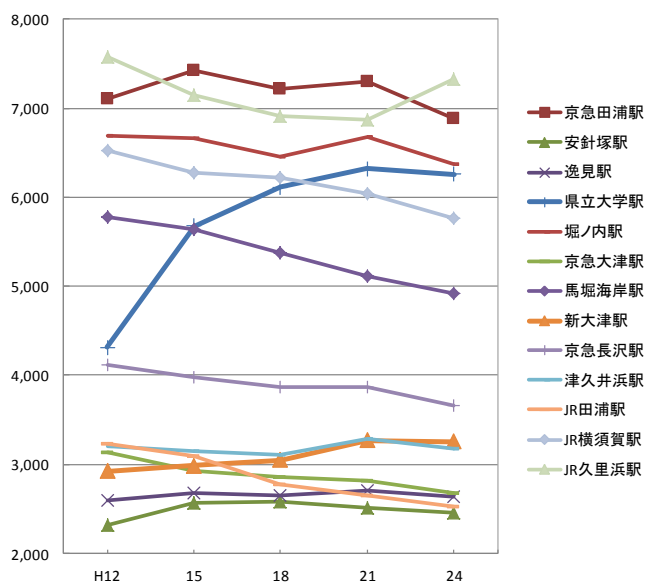
(1) 鉄道網と乗降客数の推移

- ・平成 24 年現在、一日平均の乗客数が最も多いのは横須賀中央駅で約 33,600 人、次いで多いのが京急久里浜駅で約 21,800 人となっている。
- ・各駅とも乗客数が減少傾向にある中で、JR 久里浜駅は平成 21 年～24 年にかけて増加傾向を示している。

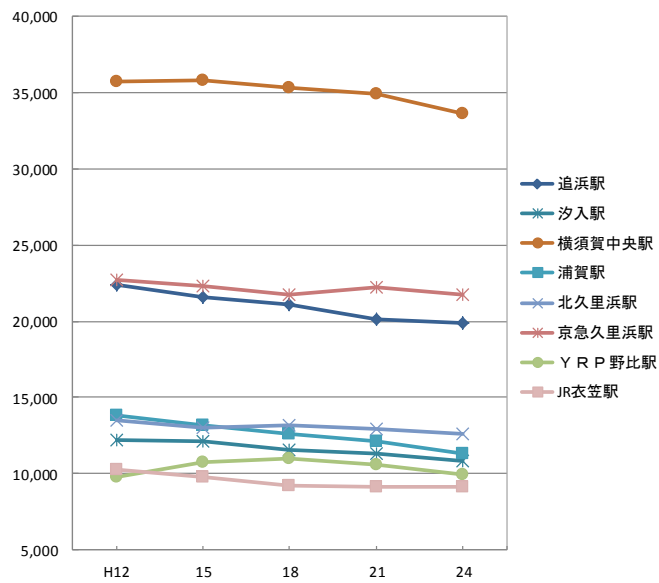
◆1日平均 駅別乗客数の推移 [市内全駅] (単位: 人)



◆1日平均 駅別乗客数の推移 [8,000人未満の駅] (単位: 人)



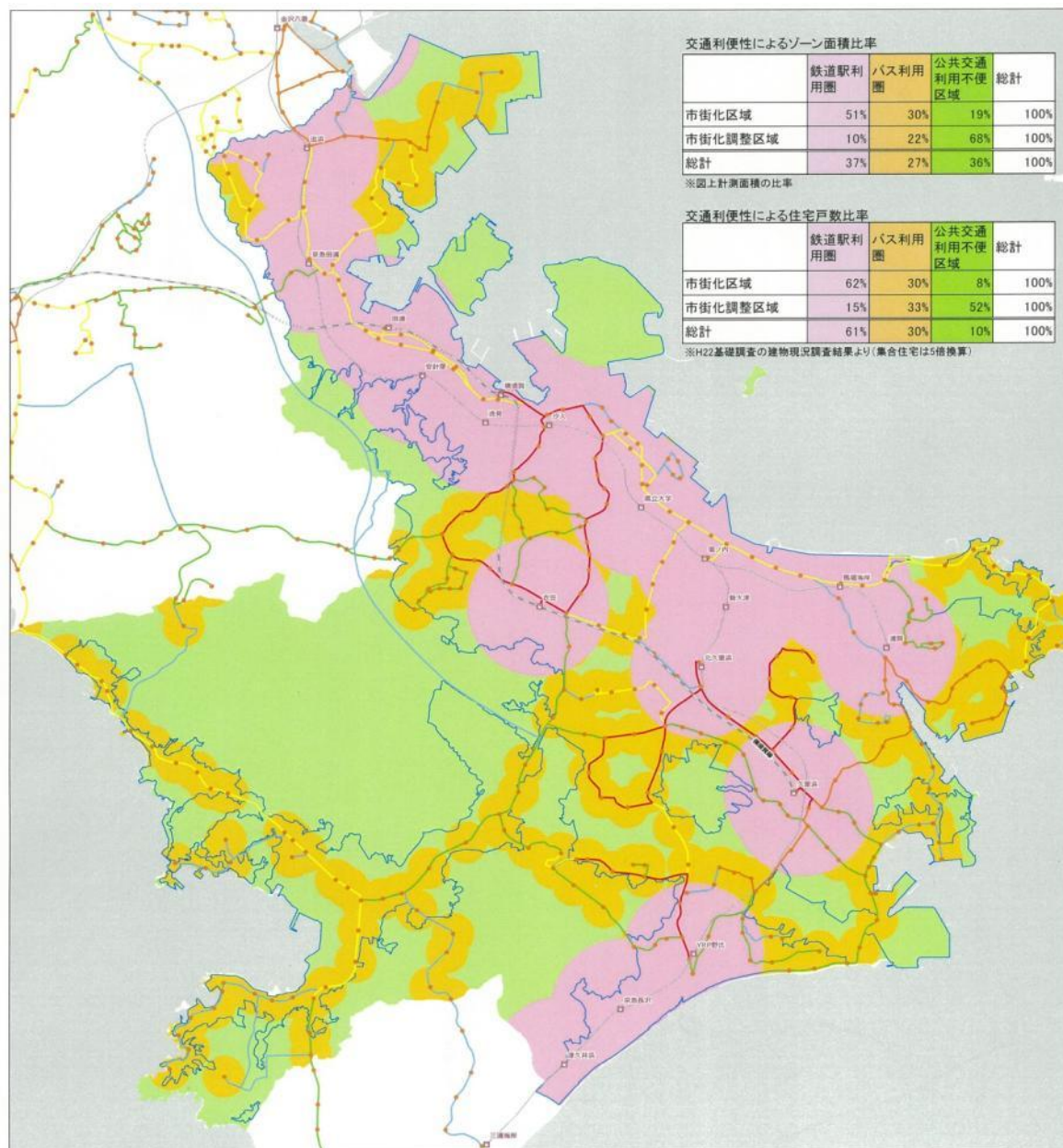
◆1日平均 駅別乗客数の推移 [8,000人以上の駅] (単位: 人)



(2) 公共交通サービス圏域

- ・鉄道駅利用圏、バス利用圏の分布状況は下図の通りである。
- ・本市西部は鉄道駅利用圏から外れているが、本市は路線バスのネットワークが比較的充実しているため、市街化区域内のほとんどの区域がバス利用圏に含まれる。

■公共交通利便性によるゾーニング



【バスルート(平日運行頻度)】
資料は国土数値情報による。複数系統が同一区間を通っている場合、最も運行頻度の高い系統の運行頻度を表示している。

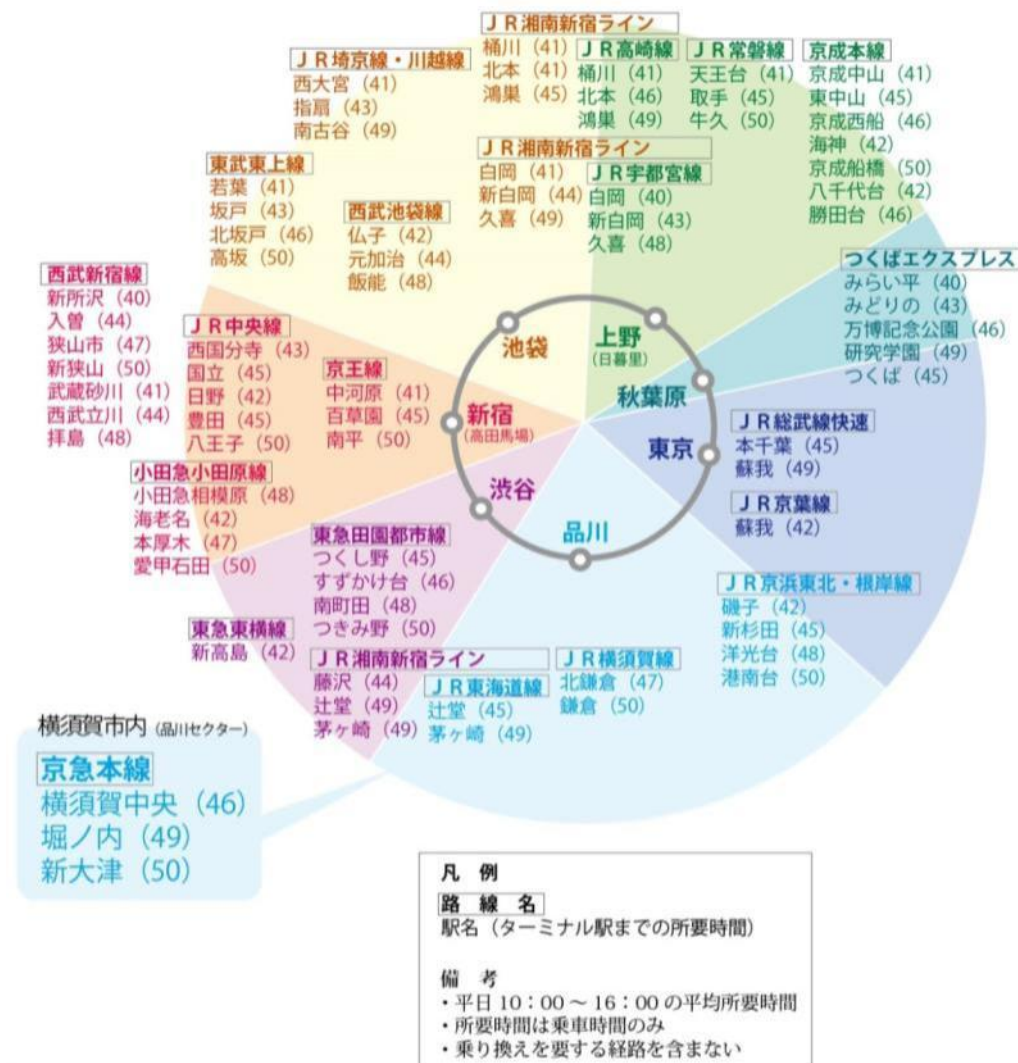
【交通利便性ゾーニング】
鉄道駅及びバス停を中心に鉄道駅は半径1km、バス停は半径300mを利用圏とし、鉄道利用圏優先でゾーニングを行った。

8. 都市特性の整理

(1) 首都圏における本市の住宅地地価水準

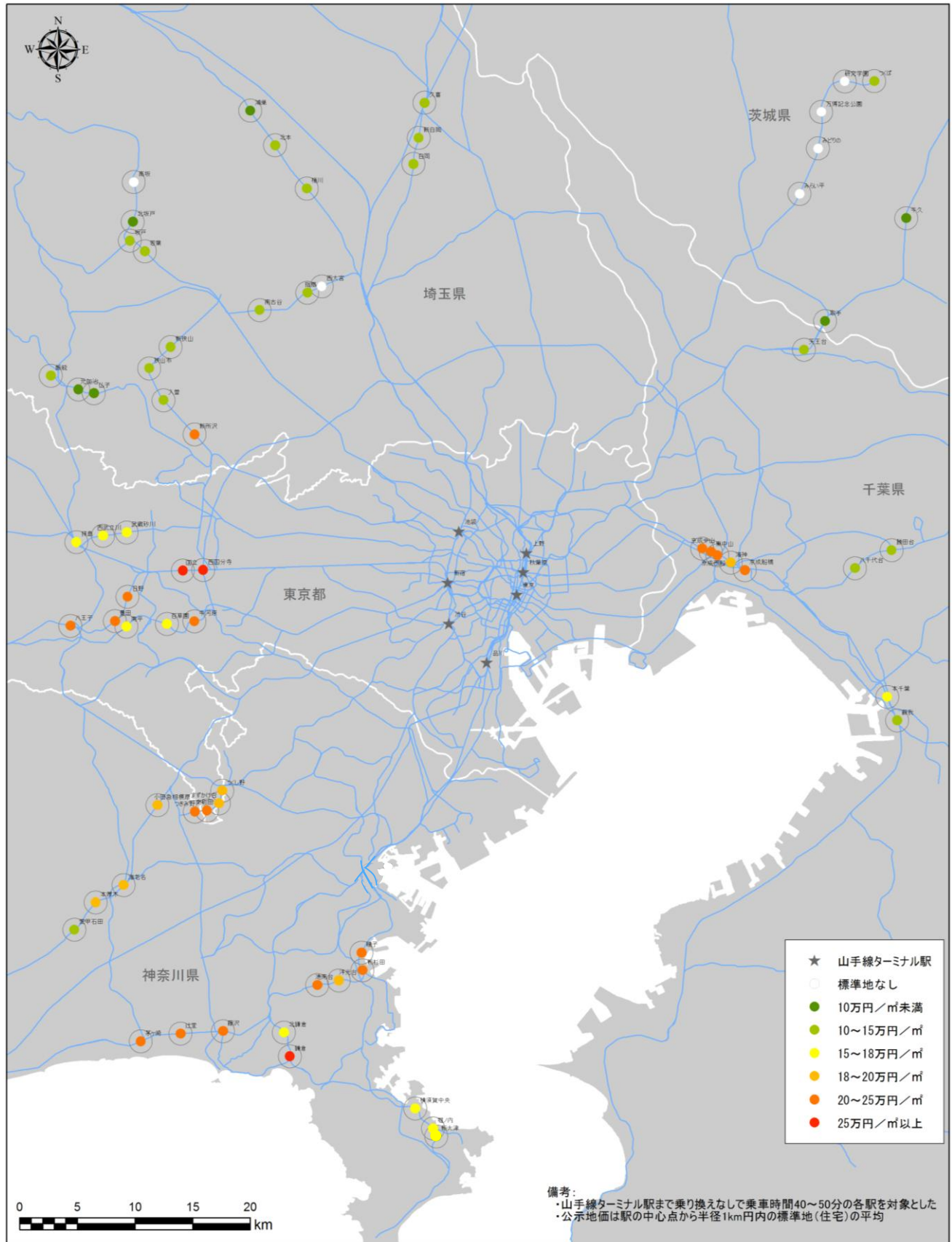
- ・山手線ターミナル駅への時間距離が本市と同程度（40～50 分）の鉄道駅をターミナル駅セクタ別に抽出し、駅周辺の住宅地地価水準を分析すると以下の通りである。

■山手線ターミナル駅まで 40～50 分の駅



駅周辺住宅地地価	山手線ターミナルまで 40～50 分圏の代表駅（セクタ別）
25 万円／㎡以上	品川セクタ：鎌倉 新宿セクタ：国立、西国分寺
18～25 万円／㎡	品川セクタ：磯子、新杉田、洋光台、辻堂、茅ヶ崎 新宿セクタ：日野、八王子、豊田、中河原、港南台、小田急相模原、海老名、本厚木、新所沢 渋谷セクタ：つくし野、すずかけ台、南町田、つきみ野、藤沢、辻堂、茅ヶ崎 上野セクタ：京王中山、東中山、京成西船、海神、京成船橋
15～18 万円／㎡	横須賀市内各駅（品川セクタ：横須賀中央、堀ノ内、新大津） 品川セクタ：北鎌倉 新宿セクタ：武蔵砂川、西武立川、拝島、百花園、南平 東京セクタ：本千葉
15 万円／㎡未満	池袋セクタ：桶川、北川、鴻巣、仏子、元加治、飯能、若葉、坂戸、北坂戸、指扇、南古谷、白岡、新白岡、久喜 秋葉原セクタ：つくば 東京セクタ：蘇我 上野セクタ：桶川、北本、鴻巣、白岡、新白岡、久喜、天王台、取手、牛久、八千代台、勝田台 新宿セクタ：入曽、狭山市、新狭山、愛甲石田、

■山手線ターミナル駅までの乗車時間が横須賀市と同程度の駅周辺の住宅地地価(平成26年地価公示)



(2) 周辺都市との比較

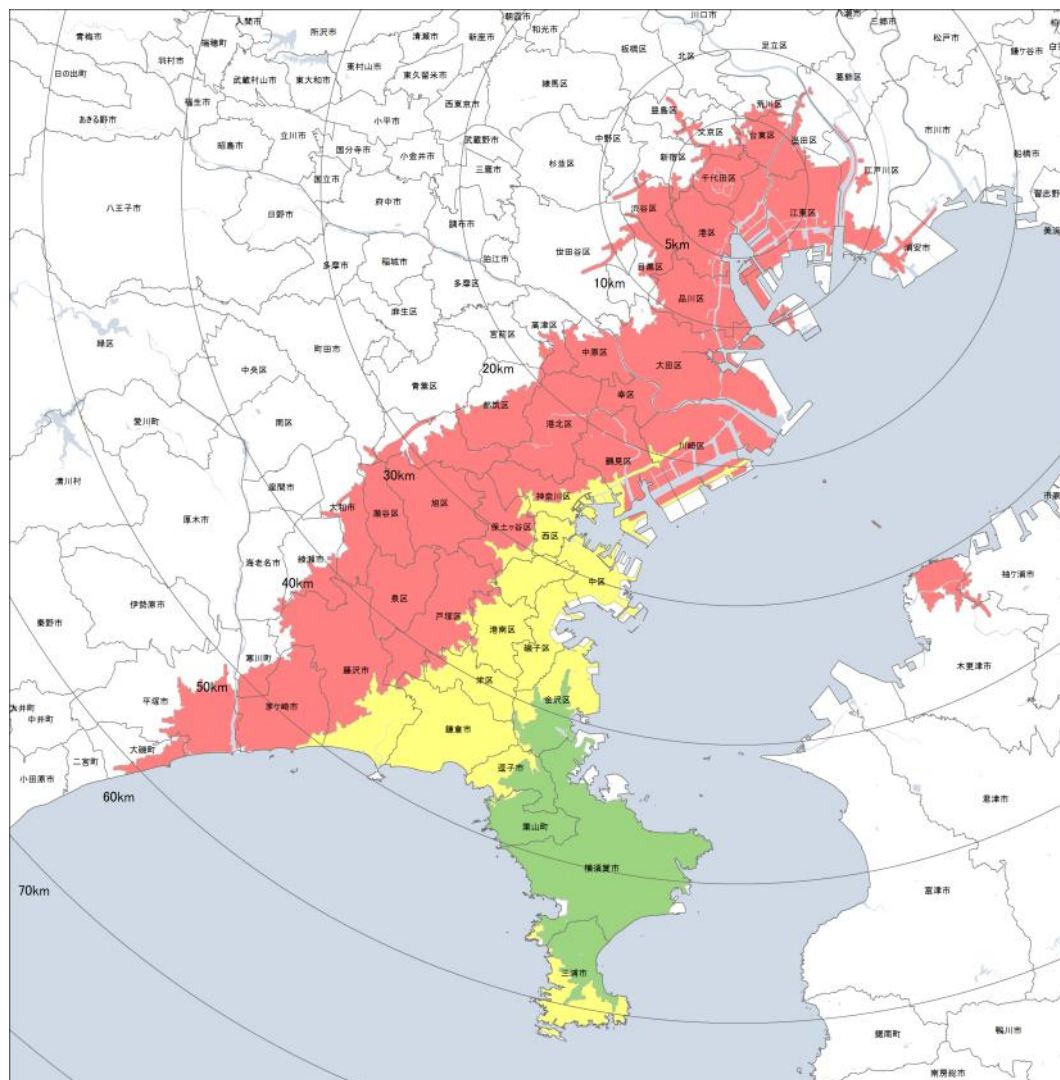
① 到達時間距離圏及び圏域人口

- ・横須賀市役所からの時間距離別の圏域と圏域人口と、藤沢市役所からのものを比較した。
- ・横須賀市は三浦半島の中央という立地にあることから、藤沢市と比較して圏域の広がりや後背人口が限定される。90 分圏人口が約 900 万人に達することから、レジャーなどの非日常的な活動の場としての立地条件には恵まれている。

■時間距離による圏域人口（自動車利用）

	30 分圏	60 分圏	90 分圏
横須賀市（市役所）	67 万人	246 万人	879 万人
藤沢市（市役所）	105 万人	499 万人	1,382 万人

■横須賀市の時間距離別の圏域構成（自動車利用）

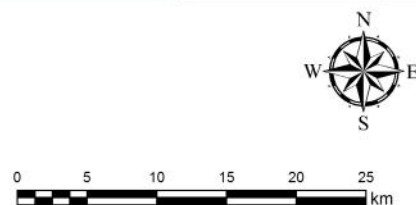


30分圏
60分圏
90分圏

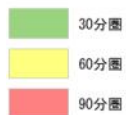
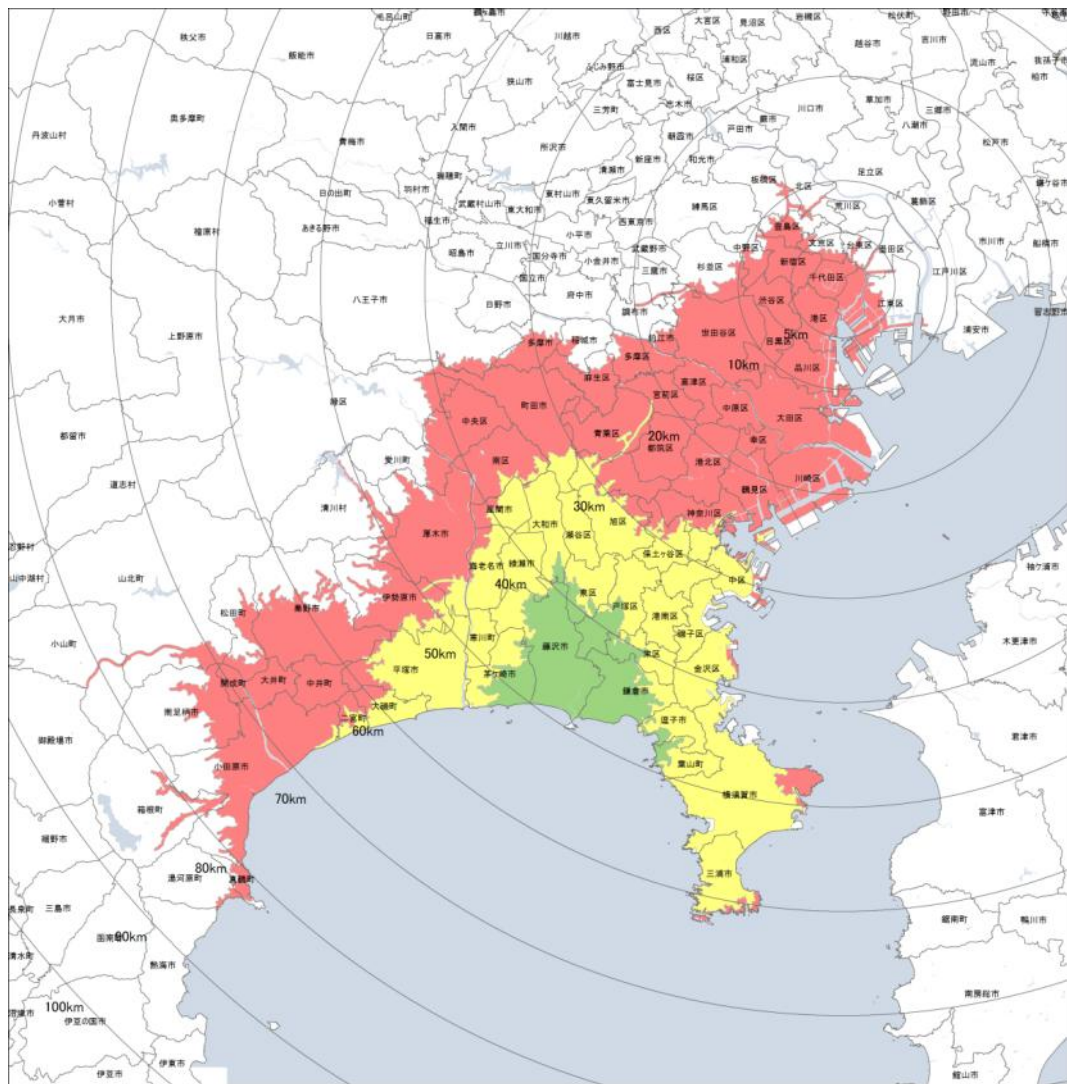
到達時間圏人口【横須賀市役所まで】

30分圏内：67万人
60分圏内：246万人
90分圏内：879万人

※自動車利用（有料道路を使う）／フェリーを使わない／混雑時



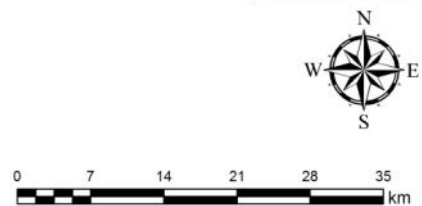
■藤沢市の時間距離別圏域構成（自動車利用）



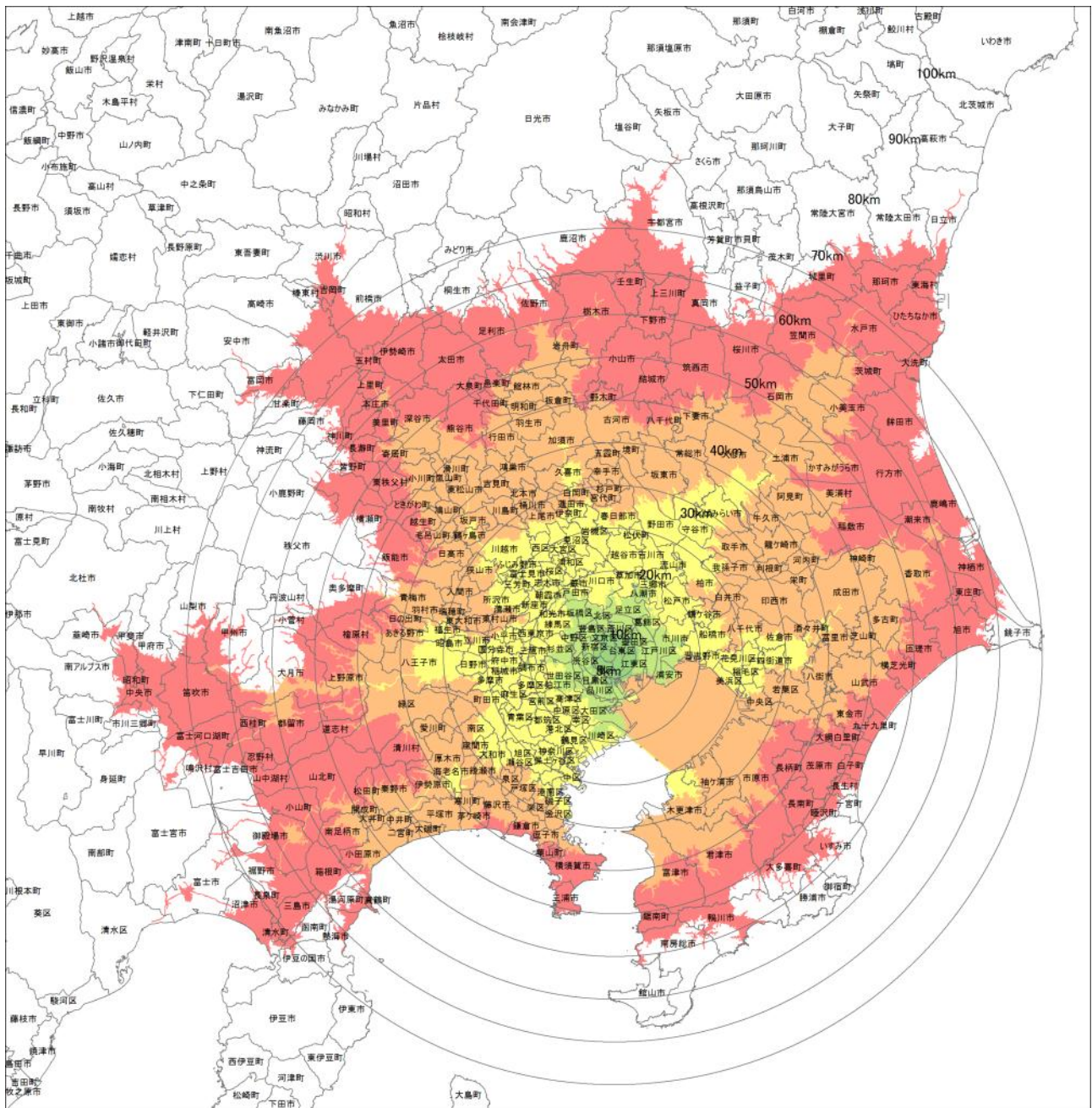
到達時間圏人口【藤沢市役所まで】

30分圏内：105万人
60分圏内：499万人
90分圏内：1,382万人

※自動車利用（有料道路を使う）／フェリーを使わない／混雑時



■首都圏での時間距離（東京駅への到達時間による圏域・自動車利用の場合）

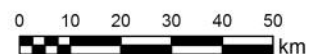


- 15分圏
- 30分圏
- 60分圏
- 90分圏
- 120分圏

到達時間圏人口【東京都心(東京駅)まで】

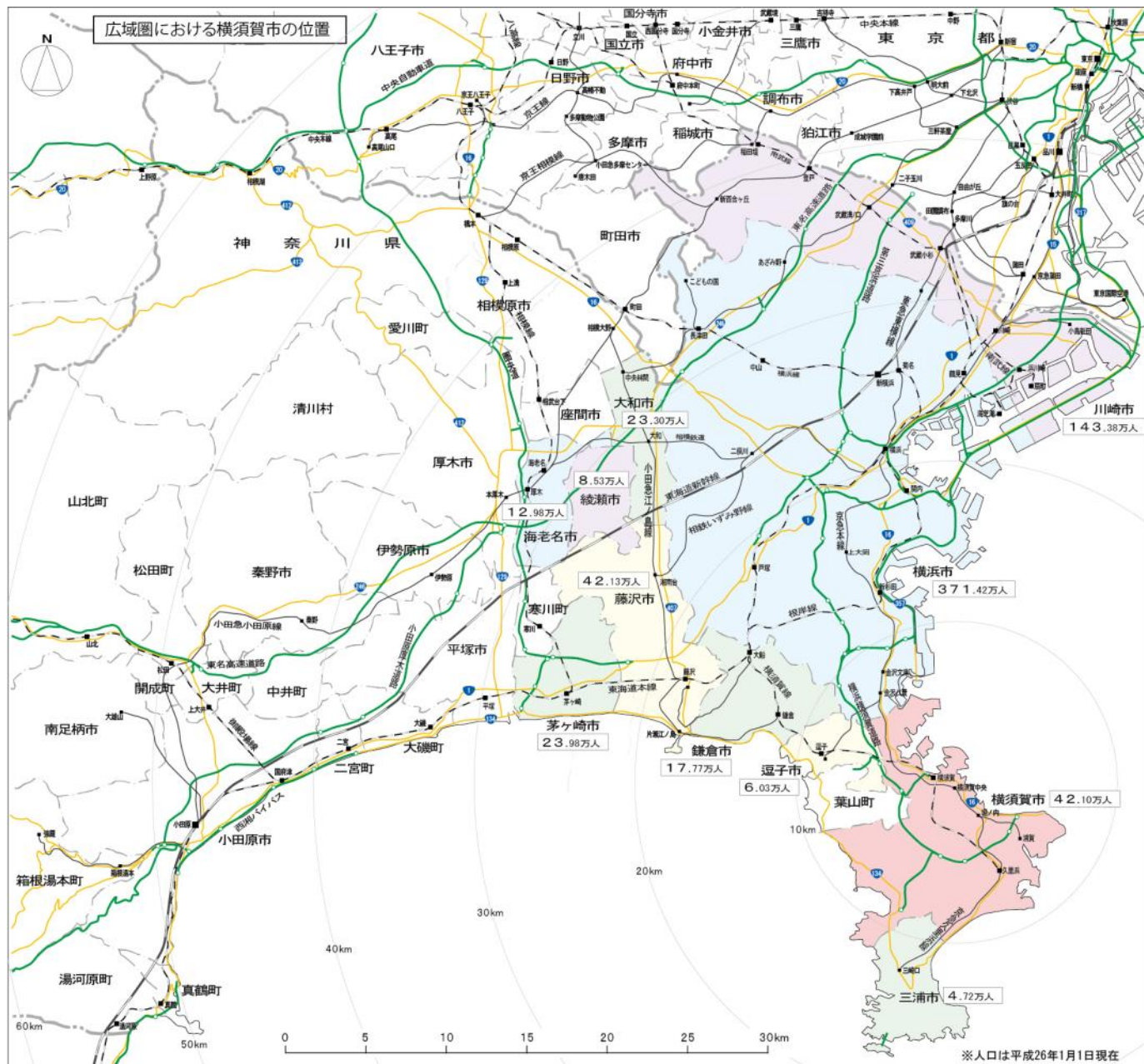
15分圏内: 2百万人
 30分圏内: 10百万人
 60分圏内: 27百万人
 90分圏内: 38百万人
 120分圏内: 46百万人

※自動車利用(有料道路を使う)／フェリーを使わない／混雑時



②周辺都市比較

- ・横須賀市と周辺都市の主要指標の比較を行った。
- ・比較対象都市は本市周辺の8都市（鎌倉市・藤沢市・茅ヶ崎市・逗子市・三浦市・大和市・海老名市・綾瀬市）とした。



●都市基本指標

市街地 面積	都市計画区域面積 〔都市計画区域対行政区域比率〕 D I D 面積 〔 D I D 対行政区域面積比率〕 〔 D I D 対都市計画区域面積比率〕	横須賀市 (H25年：ha) (%) (H22年：ha) (%) (H17～H22年：％) (H12～H22年：％)	鎌倉市 (H25年：ha) (%) (H22年：ha) (%) (H17～H22年：％) (H12～H22年：％)	藤沢市 (H25年：ha) (%) (H22年：ha) (%) (H17～H22年：％) (H12～H22年：％)	茅ヶ崎市 (H25年：ha) (%) (H22年：ha) (%) (H17～H22年：％) (H12～H22年：％)	逗子市 (H25年：ha) (%) (H22年：ha) (%) (H17～H22年：％) (H12～H22年：％)	三浦市 (H25年：ha) (%) (H22年：ha) (%) (H17～H22年：％) (H12～H22年：％)	大和市 (H25年：ha) (%) (H22年：ha) (%) (H17～H22年：％) (H12～H22年：％)	海老名市 (H25年：ha) (%) (H22年：ha) (%) (H17～H22年：％) (H12～H22年：％)	綾瀬市 (H25年：ha) (%) (H22年：ha) (%) (H17～H22年：％) (H12～H22年：％)	備考				
												平成22年国勢調査報告／総務庁統計局			
市街地面積	市街化区域対都市計画区域比率	6,623	2,569	4,703	2,213	832	729	2,007	1,409	1,028	かながわの都市計画／神奈川県				
	用途地域面積	6,623	2,569	4,703	2,213	832	729	2,007	1,409	1,028	かながわの都市計画／神奈川県				
	〔用途地域対都市計画区域比率〕	65.8	65.0	67.7	61.9	48.0	23.2	74.2	53.2	46.1	かながわの都市計画／神奈川県				
	都市総人口	418,325	174,314	409,657	235,081	58,302	48,352	228,186	127,707	83,167	平成22年国勢調査報告／総務庁統計局				
	〔都市総人口密度〕 〔都市人口増減率〕	41.5 ▲ 1.8 ▲ 2.4	44.0 1.8 4.0	58.9 2.9 8.0	65.7 2.9 6.5	33.6 0.5 1.8	15.0 ▲ 3.0 7.5	84.3 3.1 7.2	48.2 3.1 8.7	37.3 3.2 7.7	かながわの都市計画／神奈川県				
	老年人口比率 生産年齢人口比率 年少人口比率	25.2 62.4 12.4	27.6 60.3 12.0	19.8 66.3 13.8	21.3 64.4 14.0	27.9 59.9 12.3	29.4 59.9 10.6	19.1 66.3 13.3	18.8 66.7 14.3	20.7 64.8 14.4	かながわの都市計画／神奈川県				
市街地人口	D I D 人口	398,366	168,636	383,074	220,347	55,770	26,757	225,817	118,043	71,004	かながわの都市計画／神奈川県				
	〔 D I D 人口密度〕 〔対都市総人口比率〕	68.1 95.2	69.7 96.7	82.8 93.5	95.5 93.7	67.1 95.7	70.2 55.3	96.7 99.0	81.6 92.4	54.8 85.4	かながわの都市計画／神奈川県				
	市街化区域〔又は用途地域〕人口 〔都市計画区域対行政区域人口密度〕 〔市街化区域〔又は用途地域〕人口密度〕	404.5 41.5 61.1	174.1 44.1 67.8	393.3 58.9 83.6	226.1 65.7 102.2	57.9 33.6 69.6	41.2 15.4 56.5	220.1 84.3 109.7	7.4 48.2 5.3	7.4 48.2 5.3	かながわの都市計画／神奈川県				
	市内常住就業者の1次産業就業率 〃 の2次産業就業率 〃 の3次産業就業率	1.0 18.9 80.2	0.7 17.6 81.7	1.1 24.0 74.9	0.9 23.8 75.3	0.4 16.9 83.6	11.7 16.9 71.4	0.5 24.6 74.9	1.3 26.1 72.6	1.2 32.2 66.6	かながわの都市計画／神奈川県				
	社会増減〔転入〕 〔転出〕 〔増差〕	16,268 16,156 112	8,334 7,352 982	19,358 18,213 1,145	9,920 8,575 1,345	2,887 2,550 337	1,548 1,595 -47	12,941 12,288 653	6,302 6,427 -125	4,665 4,602 63	神奈川県人口統計調査報告				
	社会増減〔転入〕 〔転出〕 〔増差〕	13,864 15,451 -1,587	7,595 7,363 232	18,550 17,327 1,223	8,983 8,441 542	2,326 2,195 131	12,117 11,526 -295	6,213 5,744 469	4,167 4,112 55	かながわの都市計画／神奈川県					
圏域等	都道府県内市町村人口順位 昼夜間人口比	4/33 91.3	11/33 97.8	5/33 93.2	7/33 79.6	17/33 81.1	18/33 83.1	8/33 87.2	14/33 91.9	16/33 95.8	平成22年国勢調査報告／総務庁統計局				
	市町村内常住人口・通学者数 内・自市町内で従業・通学 〔自市町内で従業・通学者の割合〕	197,565 117,688 59.6	80,731 28,998 35.9	210,483 92,645 44.0	119,533 44,132 36.9	28,087 7,327 26.1	25,014 12,196 48.8	113,324 38,575 34.0	65,863 21,034 31.9	42,616 15,620 36.7	平成22年国勢調査報告／総務庁統計局				
	市町村内従業・通学者数 〔自市町内常住者の割合〕	161,354 72.9	74,321 39.0	181,070 51.2	72,296 61.0	16,761 43.7	16,928 72.0	84,472 45.7	55,792 37.7	39,250 39.8	神奈川県人口統計調査報告				
	歳出総額 ― 決算 〔人口当歳出額〕	134,970 322.6	59,358 340.5	124,839 304.7	62,160 264.4	17,345 297.5	26,924 556.8	65,507 287.1	36,093 282.6	26,181 314.8	社会生活統計指標2014／総務省				
	地方税収入 ― 決算 〔人口当地方税収〕	139,052 332.4	60,900 349.4	129,954 317.2	65,925 280.4	18,205 312.3	27,247 563.5	67,976 297.9	37,868 296.5	27,463 330.2	社会生活統計指標2014／総務省				
	農業産出額 製造品出荷額等 〔人口数当出荷額〕 〔工業系用途地域当たり出荷額〕 卸売業年間販売額 〔人口当販売額〕 小売業年間販売額 〔人口当販売額〕 〔商業系用途地域当たり販売額〕	289 700,934 1,675.6 430.0 181,303 389,767 931.7 1,146.4	32 369,749 2,121.2 1,521.6 64,825 371.9 177,959 1,021 1,523.6	515 1,070,905 2,614.2 1,465.0 311,935 761.5 417,841 1,020 1,326.5	211 271,711 1,155.8 1,021.5 48,147 204.8 163,303 695 1,814.5	2 1,792 30.7 943.2 8,242 141.4 40,221 690 718.2	965 9,491 196.3 166.5 62,138 1,285.1 34,133 705.9 644.0	52 222,360 974.5 586.7 104,484 818.2 142,249 1,113.9 2,540.2	177 319,233 2,499.7 933.4 83,603 1,005.2 60,164 723.4 3,539.1	405 212 9 2 36 1.6	事業所統計調査 ナビタイム ウェブサイト				
業	小売店数 飲食店数 大型小売店数 百貨店数 コンビニ 〔行政区域名積当たり件数〕 保育所数 老年人口当たり介護福祉施設定員 老年人口当たり老人保健施設定員 人口当たり病院・診療所数 病院・診療所数 人口当たり医療施設医師数	(H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H25年：件) (H25年：件/㎤) (H22年：件) (H22年：人/百人) (H22/H22年：人/百人) (H22/H22年：人/百人) (H22年：件/万人) (H22年：件) (H22年/H22年：人/万人)	(H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H25年：件) (H25年：件/㎤) (H22年：件) (H22年：人/百人) (H22/H22年：人/百人) (H22年：件/万人) (H22年：件) (H22年/H22年：人/万人)	(H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H25年：件) (H25年：件/㎤) (H22年：件) (H22年：人/百人) (H22/H22年：人/百人) (H22年：件/万人) (H22年：件) (H22年/H22年：人/万人)	(H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H25年：件) (H25年：件/㎤) (H22年：件) (H22年：人/百人) (H22/H22年：人/百人) (H22年：件/万人) (H22年：件) (H22年/H22年：人/万人)	(H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H25年：件) (H25年：件/㎤) (H22年：件) (H22年：人/百人) (H22/H22年：人/百人) (H22年：件/万人) (H22年：件) (H22年/H22年：人/万人)	(H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H25年：件) (H25年：件/㎤) (H22年：件) (H22年：人/百人) (H22/H22年：人/百人) (H22年：件/万人) (H22年：件) (H22年/H22年：人/万人)	(H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H25年：件) (H25年：件/㎤) (H22年：件) (H22年：人/百人) (H22/H22年：人/百人) (H22年：件/万人) (H22年：件) (H22年/H22年：人/万人)	(H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H25年：件) (H25年：件/㎤) (H22年：件) (H22年：人/百人) (H22/H22年：人/百人) (H22年：件/万人) (H22年：件) (H22年/H22年：人/万人)	(H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H25年：件) (H25年：件/㎤) (H22年：件) (H22年：人/百人) (H22/H22年：人/百人) (H22年：件/万人) (H22年：件) (H22年/H22年：人/万人)	(H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H25年：件) (H25年：件/㎤) (H22年：件) (H22年：人/百人) (H22/H22年：人/百人) (H22年：件/万人) (H22年：件) (H22年/H22年：人/万人)	(H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H18年：件) (H25年：件) (H25年：件/㎤) (H22年：件) (H22年：人/百人) (H22/H22年：人/百人) (H22年：件/万人) (H22年：件) (H22年/H22年：人/万人)			
	福祉・医療	幼稚園数 小学校一校当たり児童数 中学校一校当たり生徒数 人口当たり高等学校数 住宅系用途地域指定面積 〔 〃 用途地域内比率〕 商業系用途地域指定面積 〔 〃 用途地域内比率〕 工業系用途地域指定面積 〔 〃 用途地域内比率〕 工業専用地域指定面積	(H23年：園) (H23年：人/校) (H23年：人/校) (H22年：校/万人) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：ha)	(H23年：園) (H23年：人/校) (H23年：人/校) (H22年：校/万人) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：ha)	(H23年：園) (H23年：人/校) (H23年：人/校) (H22年：校/万人) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：ha)	(H23年：園) (H23年：人/校) (H23年：人/校) (H22年：校/万人) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：ha)	(H23年：園) (H23年：人/校) (H23年：人/校) (H22年：校/万人) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：ha)	(H23年：園) (H23年：人/校) (H23年：人/校) (H22年：校/万人) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：ha)	(H23年：園) (H23年：人/校) (H23年：人/校) (H22年：校/万人) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：ha)	(H23年：園) (H23年：人/校) (H23年：人/校) (H22年：校/万人) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：ha)	(H23年：園) (H23年：人/校) (H23年：人/校) (H22年：校/万人) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：ha)	(H23年：園) (H23年：人/校) (H23年：人/校) (H22年：校/万人) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：％) (H24年：ha) (H24年：ha)			
		教育	標準価格 (住宅地) 標準価格 (商業地) 標準価格 (工業地) 区画整理事業済・事業中面積 〔 〃 用途地域内整備率〕 都計道整備済延長 (改良済＋概成済) 〔整備率〕 都市計画公園緑地面積 (供用) 都市計画公園緑地面積 (計画) 〔 〃 供用率〕 〔 〃 都市総人口当面積〕 〔公共下水道整備率〕 〔下水道人口普及率(処理区域人口/行政人口)〕	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)		
			地価	標準価格 (住宅地) 標準価格 (商業地) 標準価格 (工業地) 区画整理事業済・事業中面積 〔 〃 用途地域内整備率〕 都計道整備済延長 (改良済＋概成済) 〔整備率〕 都市計画公園緑地面積 (供用) 都市計画公園緑地面積 (計画) 〔 〃 供用率〕 〔 〃 都市総人口当面積〕 〔公共下水道整備率〕 〔下水道人口普及率(処理区域人口/行政人口)〕	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	
				基盤整備水準	標準価格 (住宅地) 標準価格 (商業地) 標準価格 (工業地) 区画整理事業済・事業中面積 〔 〃 用途地域内整備率〕 都計道整備済延長 (改良済＋概成済) 〔整備率〕 都市計画公園緑地面積 (供用) 都市計画公園緑地面積 (計画) 〔 〃 供用率〕 〔 〃 都市総人口当面積〕 〔公共下水道整備率〕 〔下水道人口普及率(処理区域人口/行政人口)〕	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)
					地価	標準価格 (住宅地) 標準価格 (商業地) 標準価格 (工業地) 区画整理事業済・事業中面積 〔 〃 用途地域内整備率〕 都計道整備済延長 (改良済＋概成済) 〔整備率〕 都市計画公園緑地面積 (供用) 都市計画公園緑地面積 (計画) 〔 〃 供用率〕 〔 〃 都市総人口当面積〕 〔公共下水道整備率〕 〔下水道人口普及率(処理区域人口/行政人口)〕	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H24年：％)	(H26：万円/㎡) (H25：万円/㎡) (H17：万円/㎡) (H24年：ha) (%) (H24年：km) (%) (H24年：ha) (%) (H24年：ha) (%) (H25年：％) (H				

※1 “－”は対象なし